

社会福祉法人 長野市社会事業協会事業報告書

(事務局)

令和7年度は、当法人の前身である長野市方面事業助成会の設立から101年目の新たなスタートの年となり、歴史と伝統ある社会福祉法人としての責務を改めて認識するとともに、基本理念である「利用者の人としての尊厳を大切に、地域社会においてゆとりと潤いのあるその人らしく、いきいきと自立した日常生活が送れるよう、利用者本位のニーズに即した良質な福祉サービスの提供に努める」に立ち返り、各事業所において多種多様な福祉サービス事業に鋭意取り組んだ。

令和7年度の重点事項として掲げた4項目のうち、1つ目の「人材の確保・定着による安定的な事業運営」については、新たに創設した職員紹介制度の効果もあり、新規採用者数は、前年度比9名増の21名となった。また、労働条件・職場環境の見直しやハラスメント防止対策の推進、研修制度の充実などにより、直近3年間における新任職員の離職者はなく、人材の定着が図られてきている。2つ目の「キャリアパスと専門性の高い人材育成」については、目指すべき職員像をベースとして、キャリアパスの策定作業を進めるとともに、研修推進委員会を中心に職階別研修及び自主企画研修を計画的に実施し、職員の資質向上を図った。なお、自己啓発支援制度の活用により、社会福祉士1名、介護福祉士1名、保育士2名の計4名が新たに資格を取得した。3つ目の「長野授産所の移転改築」については、令和7年8月、長野市柳町老人福祉センター南側の敷地（市所有）に新施設を整備（総工費3億5,430万円）し、事業所名を「就労センターいろどり長野」と改称の上、開所した。4つ目の「事業部体制の見直し」については、障害者支援事業部を従来の南北エリア別区分から、事業内容に応じた区部「就労支援部会」「生活支援部会」「地域支援部会」の3部会に再編し、より有機的に連携できる組織体制を構築した。

この他、にじいろキッズらいふ篠ノ井北では、児童発達支援及び放課後等デイサービスの定員を計10名からそれぞれ10名とし、地域の利用者ニーズに応えるとともに、長野市指定管理施設「ほたるの里」では、強度行動障害の状態にある利用者の受入れ拡大に向け、市との協働により増築及び既存建物の改修工事が、令和8年度に実施される運びとなった。また、良質で適切なサービス提供のため、令和7年度は4事業所（注1）において、福祉サービス第三者評価を受審し、多様性に配慮した支援などについて高い評価を得た。地域公益活動としては、にじいろキッズらいふにおける療育相談や長野市ななせ仲まちなち園におけるフードバンク事業（注2）を実施し、地域福祉の向上に努めた。なお、長野市公共施設個別施設計画（令和3年度～令和12年度）における障害福祉施設等の今後方針の見直しを行うため、指定管理施設の所管課（障害福祉課、保育・幼稚園課）との協議を開始し、令和8年度中を目途に新たな方針を定めていくことになった。

引き続き、地域の多様な福祉ニーズに的確に対応し、利用者本位の質の高い福祉サービス事業の提供に努めるとともに、利用者が安心してサービスを受けられる体制の整備及び充実を図っていきたい。

※注1 にじいろキッズらいふ若里東、いろどり松代、空風、ほたるの里（評価結果については、ホームページ上で公開）

※注2 令和7年度実績（2,415件、2,067名、25,475kg）

1 事務局の所在地

長野市若里6丁目6番14号 TEL 217-7800 FAX 217-7824

2 役員等(令和8年3月31日現在)

(1) 理事(定数6名以上8名以内 現員8名)

理事長 中澤和彦
副理事長 西島勉
常務理事 小林元志
理事 原丈夫 上杉和也 勝山淳一
若林祥 駒村和文

(2) 監事(定数2名 現員2名)

樋口圭一 松村隆

(3) 顧問 荻原健司

(4) 参与 小林雅裕

(5) 評議員(定数9名以上11名以内 現員9名)

中村誠 倉石義人 春原るみ
中條孝 寺澤小百合 石田三千夫
丸山香里 中嶋知文 玉木秀明

(6) 評議員選任・解任委員(定数4名 現員4名)

傳田清一 樋口圭一 松村隆
澁澤昌也

(7) 運営協議会委員(定数13名以上17名以内 現員14名)

湯本邦久 近藤春雄 越川 彰
竹村道夫 米倉裕一 上平 修一
大矢康子 古田春美 田中 美枝子
金木茂文 小河原万里子 田中 良忠
河原田千佳子 高橋 恵理佳

3 諸会議

(1) 理事会

開催年月日	開催場所	議 決 事 項
令和7年4月11日 令和7年6月6日	決議の省略 児童発達支 援センター	議案第1号 参与の委嘱について 報告第1号 理事長の職務執行状況について 報告第2号 常務理事の職務執行状況について 議案第2号 令和6年度事業報告及び決算について 議案第3号 社会福祉充実残額について 議案第4号 令和7年度資金収支補正予算について 議案第5号 基本財産の処分について 議案第6号 理事選任案について 議案第7号 監事選任案について 議案第8号 評議員選任候補者の推薦について 議案第9号 定款の一部改正について 議案第10号 定款細則の一部改正について 議案第11号 公印規程の一部改正について 議案第12号 文書取扱規程の一部改正について 議案第13号 経理規程の一部改正について 議案第14号 就業規則の一部改正について 議案第15号 障害者福祉施設すまいる就労定着支援事業 運営規程の廃止について 議案第16号 ほっとらいふセンター指定共同生活援助事 業運営規程の一部改正について 議案第17号 授産施設運営規程の一部改正について 議案第18号 障害者福祉施設すまいる指定就労継続支援 B型事業運営規程の一部改正について
令和7年6月24日	児童発達支 援センター	議案第19号 定時評議員会の招集について 議案第20号 理事長の選定について 議案第21号 副理事長の選定について 議案第22号 常務理事の選定について
令和7年9月26日	児童発達支 援センター	議案第23号 評議員選任・解任委員の選任について 報告第3号 職員の懲戒処分等について 議案第24号 育児休業、介護休業等に関する規程の一部改 正について 議案第25号 正規総合職員の給与規程の一部改正について 議案第26号 正規一般職員の給与規程の一部改正について 議案第27号 役員報酬（理事長）の自主返納について 議案第28号 役員報酬（常務理事）の自主返納について
令和7年10月17日 令和7年11月25日	決議の省略 児童発達支 援センター	議案第29号 理事候補者について 報告第4号 理事長の職務執行状況について 報告第5号 常務理事の職務執行状況について 議案第30号 令和7年度 社会福祉法人長野市社会事業協 会資金収支補正予算について 議案第31号 社会福祉法人長野市社会事業協会内部管理体 制の基本方針について

令和8年1月13日	決議の省略	議案第32号 臨時評議員会の招集について
		議案第33号 理事候補者の選任について
		議案第34号 評議員候補者の推薦について
令和8年3月19日	児童発達支援センター	議案第35号 臨時評議員会（決議の省略）の開催について
		報告第6号 理事長の職務執行状況について
		報告第7号 常務理事の職務執行状況について
		議案第36号 令和8年度事業計画及び資金収支予算について
		議案第37号 令和7年度資金収支補正予算について
		議案第38号 定款の一部改正について
		議案第39号 就業規則の一部改正について
		議案第40号 正規総合職員の給与規程の一部改正について
		議案第41号 正規一般職員の給与規程の一部改正について
		議案第42号 障害福祉サービス事業運営規程の一部改正について
令和8年3月19日 （臨時）	児童発達支援センター	議案第43号 臨時評議員会の招集について
		議案第44号 苦情解決第三者委員の承認について
		議案第45号 理事候補者の選任案について
		議案第46号 施設長の任免について
		議案第47号 元職員の遺族からの損害賠償請求における示談（合意）について

(2) 監事会

開催年月日	開催場所	議 決 事 項
令和7年5月22日 令和7年5月23日	児童発達支 援センター	令和6年度事業執行状況について 令和6年度決算について 令和6年度財産状況について

(3) 評議員会

開催年月日	開催場所	議 決 事 項
令和7年6月24日	児童発達支 援センター	報告第1号 令和6年度事業報告について 議案第1号 令和6年度決算について 議案第2号 令和7年度資金収支補正予算について 議案第3号 基本財産の処分について 議案第4号 定款の一部変更について 議案第5号 理事の選任について 議案第6号 監事の選任について
令和7年10月30日 令和7年12月11日	決議の省略 児童発達支 援センター	議案第7号 理事の選任について 議案第8号 令和7年度資金収支補正予算について
令和8年2月4日 令和8年3月27日	決議の省略 児童発達支 援センター	議案第9号 理事の選任について 議案第10号 令和8年度事業計画及び資金収支予算について 議案第11号 令和7年度資金収支補正予算について 議案第12号 定款の一部改正について 議案第13号 元職員の遺族からの損害賠償請求における示談（合意）について 議案第14号 理事の選任について 議案第15号 役員等報酬規程の一部改正について

(4) 評議員選任・解任委員会

開催年月日	開催場所	議 決 事 項
令和7年6月10日	児童発達支 援センター	議案第1号 評議員の選任について
令和8年1月16日	決議の省略	議案第2号 評議員の選任について

(5) 運営協議会

開催年月日	開催場所	報 告 事 項
令和8年2月13日	児童発達支 援センター	事業協会の概要について 福祉現場における介護ロボット・ICTの活用について

(6) 苦情解決第三者委員会

開催年月日	開催場所	協議事項
令和7年9月25日	ひかり学園	協会の概要について 令和6年度苦情の状況について

(7) 管理職会

2ヶ月毎に会議を開催（年6回）し、法人全体の運営等に関して、情報伝達及び共有を行った。

4 諸委員会

委員会名	回数/年	主な協議内容
経営企画会議	12	<ul style="list-style-type: none"> ・法人の運営方針について ・職員体制、給与体系について ・新規、変更事業について ・職員採用計画について ・職員希望調書（自己申告）について ・施設事業運営の方向性について ・決算分析について ・予算、決算について
人材育成担当者会議	7	<ul style="list-style-type: none"> ・研修計画及び研修実施について ・研修体系について ・キャリアパスについて ・目指すべき職員像について ・信州ふくにんについて
財務担当者会議	12	<ul style="list-style-type: none"> ・予算、決算、補正予算について ・決算分析について ・処遇改善加算について ・賃金改善手当について ・財務研修について
職員安全衛生委員会	2	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画について ・心の健康づくり計画について ・メンタルヘルス研修会 ・職員健康診断について ・ストレスチェック制度について ・パワーハラスメント動画視聴について
給与等小委員会	1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員体制、給与体系について ・処遇改善加算について
研修推進委員会 （含む職階別研修）	15	<ul style="list-style-type: none"> ・研修計画について ・職階別研修の実施
危機管理委員会	2	<ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画（BCP）机上訓練伝達研修 ・防犯訓練
虐待防止委員会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止チェックリストの作成について ・セルフチェックの活用 ・虐待防止アンケートの実施 ・権利擁護推進者会議の開催

5 苦情解決結果（法人全体）

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
21 件	1 施設運営に関する事 2 件	1 解決済み 21 件
	2 施設設備等に関する事 2 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 11 件	3 1の内、県福祉サービス
	4 施設生活に関する事 4 件	適正化委員会でも、取扱
	5 その他 2 件	いされたもの 件

令和6年度苦情件数 31 件 1 施設運営に関する事 2 件
 (解決済み 30 件) 2 施設設備等に関する事 1 件
 3 職員の資質に関する事 19 件
 4 施設生活に関する事 6 件
 5 その他 3 件

6 虐待通報結果（法人全体）

通報の件数	通報の内容	経過及び改善結果
4 件	1 身体的虐待 3 件	通報のあった4件は、いずれも長野市の事実確認調査を受け、虐待の事実は確認されなかったが、職員の言動や態度等が不適切とされ、研修機会を確保し自らの支援の見直しを図るとともに、支援環境の改善等を行なった。
	2 性的虐待 件	
	3 心理的虐待 件	
	4 放棄・放置 件	
	5 経済的虐待 1 件	
	6 その他 件	

7 事務局職員数

職 種	事務局長	事務局次長	主 任	副主任	書 記	合 計
職 員 数 (人)	1	2	1	2	1	7

※ 事務局次長のうち1人は長野授産所所長を兼務、1人はほたるの里所長を兼務

※ 上記以外の兼務職員：経営企画会議委員4人、財務担当4人

8 その他

(1) 自己啓発支援制度（職員の資質向上を図る）

国家資格等の合格者に対し、資格取得一時金を支給した。

社会福祉士1名、介護福祉士1名、保育士2名、合計4名 総額 230,000 円

児童支援事業部事業報告書

1 所属事業所 11 事業所 19 事業

にじいろキッズらいふ（障害児通所支援・障害児相談支援）、長野市篠ノ井愛の樹園、にじいろキッズらいふ篠ノ井、にじいろキッズらいふ篠ノ井北、にじいろキッズらいふ若里東、栗田園、はなみずき（障害児通所支援）、長野市青池保育園・長野市西条保育園・長野市清野保育園・長野市芋井保育園（保育所）

2 利用実績

(1) 利用率

事業所名	事業名	定員	7年度 目標値	7年度 実績	備考
児童発達支援センター にじいろキッズらいふ	児童発達支援センター	30	127%	126.2%	平日
			16%	26.7%	休日
	放課後等デイサービス	10	110%	95.8%	平日
			80%	68.9%	休日
	保育所等訪問支援	—	月 31 件	月 27.8 件	
居宅訪問型児童発達支援	—	月 2 件	月 3.3 件		
	障害児・特定相談支援	—	月 50 件	月 59.4 件	
長野市 篠ノ井愛の樹園	児童発達支援 放課後等デイサービス	10	115%	121.6%	平日
			20%	21.7%	休日
	保育所等訪問支援	—	月 1 件	0 件	
にじいろキッズらいふ 篠ノ井	放課後等デイサービス	10	115%	123.1%	平日
			90%	101.1%	休日
にじいろキッズらいふ 篠ノ井北	児童発達支援	10	80%	85.8%	平日
			—	35.0%	休日
	放課後等デイサービス	10	105%	104.7%	平日
			80%	68.2%	休日
にじいろキッズらいふ 若里東	児童発達支援 放課後等デイサービス	10	125%	106.8%	平日
			65%	59.0%	休日
栗田園	放課後等デイサービス	10	80%	69.0%	平日
			60%	56.3%	休日
はなみずき	放課後等デイサービス	10	115%	102.1%	平日
			70%	86.9%	休日
長野市青池保育園	保育所	20	月 10 人	月 10.6 人	
長野市西条保育園	保育所	20	月 20 人	月 20.1 人	
長野市清野保育園	保育所	30	月 32 人	月 32.8 人	
長野市芋井保育園	保育所	20	月 8 人	月 7.6 人	

(2) 不適切支援、職場内のモラルハラスメントの一扫について、これまで不適切支援やハラスメントについて表面化してこなかった事が、職場内外での相談窓口への相談が増え、聞き取りを行う機会が増えた。

- (3) 事業を分割し定員を増加したにじいろキッズらいふ篠ノ井北児童発達支援について、年度途中に利用児を積極的に受け入れ、目標利用率を達成し、当初予算を上回る収益を達成した。
- (4) 障害児通所支援事業において職員合同研修を実施し、法定研修の他に職員間のコミュニケーション研修、基礎研修として構造化に関する研修と事例検討を実施した。
- (5) 保育所において園長会議、主任会議、また全体研修内で各部門の情報共有を行った。
- (6) 福祉サービス第三者評価をにじいろキッズらいふ若里東で受審した。

3 その他

(1) 保育所の指定管理契約について

- ① 保育所の指定管理契約について長野市と協議し、令和8年度から改めて3年間の期間で更新となった。また、西条保育園と清野保育園の収入体系が給付費となっていたが、令和8年度から見積もり方式に変更となった。

(2) 障害児支援の体制整備について

- ① 南部児童発達支援センターの開設に向けた基本構想を作成した。
- ② 栗田園の老朽化及び耐震診断について長野市障害福祉課との指定管理モニタリング訪問調査の際に長野市の現状の方向性について確認した。
- ③ はなみずき放課後等デイサービスについて、いつわ苑あり方検討委員会の中で今後の事業展開について検討し、令和9年度より基本的な事業実施場所を3階地域交流スペースから2階へ移転することを決定した。



芋井保育園 親子遠足(茶臼山動物園)



にじいろキッズらいふ若里東 食育

障害者支援北部事業部事業報告書

1 所属事業所 6 事業所 10 事業

ほほえみ（施設入所支援、生活介護、短期入所）、はなみずき（生活介護）、すまいる（就労継続 B）、栗田園（就労継続 B）、いろどり長野（社会事業授産）
長野市ななせ仲まち園（就労移行、就労継続 B、就労定着）

2 利用実績

事業所名	事業名	定員	R7 年度 目標値	R7 年度 実績	備考
ほほえみ	施設入所支援	40	100%	96.8%	
	生活介護	50	98%	88.1%	
	短期入所	6	50%	29.5%	
はなみずき	生活介護	20	100%	98.2%	
いろどり長野	社会事業授産	60	97%	94.3%	
すまいる	就労継続支援 B 型	34	100%	87.1%	
栗田園	就労継続支援 B 型	36	90%	72.7%	
長野市ななせ仲まち園	就労移行	10	75%	56.7%	
	就労継続支援 B 型	30	90%	84.0%	
	就労定着	—	月 5 名	8.1 名	

3 委員会活動（南北合同）

(1) サービス管理部会

個別支援計画について PDCA サイクルの重要性を再確認し、組織として IT ソフト上の作成プロセスを統一し作成フローの見直しを行った。支援記録システムの検討のため、支援記録ソフト会社の担当者にソフトについてプレゼンを依頼した。事務部会と合同で報酬について勉強会を実施した。

(2) 行動障害専門部会

法人内のアドバイザーの育成を目指し、強度行動障害をはじめ、各事業所で抱える困難ケースについて委員が訪問してスーパーバイズし、今後の支援継続、定着を進めた。

(3) 障害者支援事業部事例検討会

支援に課題があるケースについて他事業所職員とグループワークを行い、様々な視点から支援方法を検討し、実践につなげることを目的として年 4 回実施した。ZOOM 開催を基本として毎回各 40 名程度が参加した。

(4) 工賃向上ワーキンググループ

取引先との交渉、作業効率アップ、内需拡大、自主生産の強化の具体的方策について同種の事業所で情報共有、協力体制の構築を行った。

(5) いつわ苑あり方検討会議

すまいる、はなみずき放課後デイサービスの現状、課題を分析し、事業を継続する上でこれからの地域ニーズ、人材確保を踏まえ、適正な運営規模について令和 8 年度内に実施する具体案について検討した

(6) 支援記録のあり方委員会

支援記録についての基本、スキルアップについて依頼のあった 2 事業所へ出向き研修を実施した。

(7) ロボット・ICT 導入検討委員会

介護支援の充実と業務効率化を目指し、介護テクノロジー導入を推進するために、法人内事業所での導入実績を共有し、より効果的な導入に向けて情報収集、また補助金の活用について委員会でもとめ法人内に情報提供を行った。



ほほえみ 生活介護
(城山公園お花見)



いつわ苑祭
(協賛施設販売)



はなみずき
(クリスマスコンサート)

障害者支援南部事業部事業報告

1 所属事業所 13 事業所 16 事業

長野市ハーモニー桃の郷 {かがやき (生活介護)、ぴあぼーと (生活介護・放課後デイ・障害児通所支援)、希望の家 (就労継続B)、はばたき (地域生活支援)}、長野市ひかり学園 (入所、生活介護、短期入所)、空風 (就労継続B)、長野市ふたば園 (就労継続B)、ほたるの里 (生活介護) いろどり篠ノ井 (社会事業授産)、いろどり松代 (社会事業授産)、ほっとらいふセンター (共同生活援助)、ほっとらいふステーション桃の郷 (居宅支援)、ほっとらいふ相談室桃の郷 (特定、一般、障害児相談支援)

2 利用実績

事業所名	事業名	定員(人)	7年度 目標値	7年度 実績	備考
いろどり篠ノ井	社会事業授産	40	94%	91.4%	
いろどり松代	社会事業授産	30	96%	90.5%	
空風	就労継続支援B型	40	96%	93.8%	
長野市ふたば園	就労継続支援B型	20	95%	99.6%	
ほたるの里	生活介護	20	80%	74.8%	
希望の家	就労継続支援B型	20	90%	81.3%	
はばたき	地域生活支援(地活Ⅲ)	20	90%	77.9%	
かがやき	生活介護	30	90%	95.1%	
ぴあぼーと	生活介護、児童発達支援、放課後等デイサービス	5	100%	102.2%	
ほっとらいふ 相談室桃の郷	相談支援	年件数	月平均 190人	月平均 220.8人	
ほっとらいふ ステーション桃の郷	居宅支援	年サービス 提供時間	18,036 時間	15,340 時間	
ほっとらいふ センター	共同生活援助	72	95%	89.0%	
長野市ひかり学園	入所支援	60	97%	98.0%	
	生活介護	60	95%	95.3%	
	短期入所	8	20%	26.3%	

3 委員会活動報告

委員会活動報告は、北部事業部と合同で開催しているため、北部事業部報告書に記載。



ぴあぼーと
活動の様子



ほたるの里
ストレッチ体操



ひかり学園
ひかり学園祭



はばたき
プログラム活動しめ縄づくり

高齢者支援事業部事業報告書

1 所属事業所 2 事業所 7 事業

尚和寮（養護、特定生活介護・予防特定生活介護、訪問介護・予防訪問介護、特養、短期入所・予防短期入所、居宅介護支援）、共和寮（救護）

2 利用実績

事業所名	事業名	定員	7年度 目標値	7年度 実績	備考
共和寮	救護	100	100%	100.3%	
尚和寮	養護老人ホーム	50	97%	95.9%	特定・訪問 含む
	特定・介護予防特定 入居者生活介護				
	訪問介護・介護予防 訪問介護	—			
	特別養護老人ホーム	30	97%	91.9%	
	短期・介護予防短期 入所生活介護	8	75%	62.0%	
	居宅介護支援	44	100%	156.1%	

3 その他

- (1) 長野県キャリア形成訪問指導事業による研修「認知症の基本的な知識について」を実施した。
- (2) 利用者に対する接遇マナーを考える研修「心の病をお持ちの方々への理解と関わり」を実施した。
- (3) 新任職員の介護技術向上を図るための研修「オムツの正しい選び方と当て方、陰部洗浄」を実施した。
- (4) 心肺蘇生法やAEDの使い方等、いざというときに役立つ基本的な救命処置を学ぶため、普通救命講習を実施した。
- (5) 利用者間の文化交流及びレクリエーション交流として、「演劇クラブ公演」、「ボッチャ大会」を事業部の枠組みを超えて開催し、余暇交流の機会充実、利用者の生活の潤いに寄与した。



接遇マナー研修



施設交流会(演劇クラブ公演)

にじいろキッズらいふ (児童発達支援センター) 事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、障害のある未就学児童が保護者のもとから通い、療育を行うことで、身体機能、身辺自立、社会性の発達支援を行った。また、なるべく早い段階での地域の保育所等への移行を進め、集団適応のために訪問支援を行った。

2 施設の所在地

長野市若里6丁目6番14号 TEL 219-3780 FAX 223-6011

3 運営の実績

(1) 利用者定員 30人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年 計	
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		
月初登録者数	42	54	54	54	52	54	53	54	55	57	58	61	42	
当月入所者数	12	0	0	0	2	0	1	1	2	1	3	0	22	
当月退所者数	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	19	22	
開所 日数 (日)	平日	16	20	21	22	12	20	22	18	19	17	18	15	220
	休日	7	3	2	2	9	3	3	3	4	6	3	8	53
	計	23	23	23	24	21	23	25	21	23	23	21	23	273
延利用 者数 (人)	平日	615	751	775	836	473	711	825	688	736	676	663	578	8,327
	休日	87	3	0	0	115	2	5	1	25	48	1	137	424
	計	702	754	775	836	588	713	830	689	761	724	664	715	8,751
1日平 均利用 者数 (人)	平日	35.4	37.6	36.9	38.0	39.4	35.6	37.5	38.2	38.7	39.8	36.8	38.5	37.9
	休日	12.4	1.0	0	0	12.8	0.7	1.7	0.3	6.3	8.0	0.3	17.1	8.0
	計	30.5	32.8	33.7	34.8	28.0	31.0	33.2	32.8	33.1	31.5	31.6	31.1	32.1
前年度実績 (平日)	35.8	37.3	36.3	37.1	37.3	33.1	37.5	38.4	39.1	38.0	37.3	37.1	37.0	
利用率(% (平日) (延利用者数/ (開所日数×定員))	128.1	125.2	123.0	126.7	131.4	118.5	125.0	127.4	129.1	132.5	122.8	128.4	126.2	
前年度実績 (平日)	119.2	124.4	120.8	123.8	124.2	110.4	124.8	127.8	130.4	126.7	124.3	123.8	123.4	

※ 小数第2位四捨五入

② 市町村別状況 (人)

長野市	須坂市	千曲市	合計
58	3	0	61

③ 年齢別状況（人）

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
0	1	4	12	10	18	16	61

男性 43人、女性 18人 平均年齢 4歳4ヵ月

登録児童数 61人、年度入園 22人、年度退園 22人（令和8年3月31日現在）

(3) 利用者支援の実績

① 専門職連携による発達支援の展開

OT（作業療法士）等の専門職と密に連携し、アセスメントに基づいた支援サイクルを実行した。個々の特性に応じた環境調整や合理的配慮を提供することで、児童の育ちを促す効果的な発達支援を行った。

② 集団適応と保育所等への移行支援

集団参加を意識した発達支援を行い、年度末には6名の児童が保育園等へ円滑に移行した。また、個々のニーズに合わせた食事提供など、健全な発育を支えるための細やかな配慮を継続した。

③ 多角的な家族支援とピアサポートの実装

保護者の一日支援員体験（11名参加）や、3歳未満児を対象とした親子通園を実施した。さらに、ピアサポート機能として卒園児の保護者3名に委託し、「療育ハンズトーキデー」を年間5回開催。保護者同士の交流や学びの場を企画運営し、延べ約80名の保護者が参加した。当事者同士だからこそ分かち合える経験の共有は、現通園児保護者の安心感やエンパワメントに大きく寄与した。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	所長	次長	主任	副主任	児童発達支援管理責任者	保育士・児童指導員	作業療法士	看護師	管理栄養士	書記	合計	嘱医
職員数(人)	1	1	2	1	3(1)	9	1	2	1	2	23(1)	2

※ 主任の内訳は児童発達支援管理責任者及び保育士。

※ 副主任の内訳は管理栄養士。

※ 育児休業中の管理栄養士1人を含む。

※ 臨時職員（常勤換算）： 保育士・児童指導員 4.3人、看護師 1.7人、書記 0.4人
調理員 1.6人、アルバイト 0.2人

※ 上記の他（業務委託）： 理学療法士 1人、作業療法士 1人、音楽療法講師 1人
医療アドバイザー 1人

5 施設の主な行事

実施月	行事内容	場所
4	始業の日	にじいろキッズらいふ
10	ハロウィン	にじいろキッズらいふ
12	クリスマス会	にじいろキッズらいふ
3	卒園式	にじいろキッズらいふ
奇数月	誕生日会	にじいろキッズらいふ
毎月	音楽療法	にじいろキッズらいふ
年7回	食育活動	にじいろキッズらいふ

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 職員全体研修 (2回)

臨時職員を含め、年度事業方針及び、行動指針、権利擁護、虐待防止等に関する研修会を行った。

② 新任研修 1～3年目の職員対象に、感覚統合/構造化/理念/保護者支援/咀嚼嚥下等/ABA 応用行動分析/行動指針等センターで大切にしている基礎知識習得のための研修を実施。(センターの給食の職員・南部の事業所の支援者も合同で受講した)

③ 地域連携フォーラムの主催 「こども未来フォーラム in 長野」を主催し、こども家庭庁担当官や地域の支援者と対話を行った。行政や他機関との顔の見える連携体制を構築し、地域全体のインクルージョンを牽引する役割を担った。

(2) 施設外研修

① 外部講師による支援力向上研修 (事業所内研修)

酒井康年氏 (作業療法士) : 「遊びを科学的に支援する方法とアセスメント」について受講。

光真坊浩史氏 (公認心理師) : 「新ガイドラインに基づく 5 領域支援と個別支援計画」について受講。

② 全国施設管理者等研修会 (横浜) : 管理者としての組織運営および地域マネジメントについて研鑽を積んだ。

③ 全国職員研修会 (鳥取) : 全国各地の支援実践報告を通じ、質の高い発達支援の在り方を学んだ。

④ 全国の食の支援者交流会 (オンライン) : 摂食支援や食事を通じた育ちの支援について、全国の専門家と情報交換・共有を行った。

⑤ 「Next Step Lab」 (長野) : 少人数制の研修でケース検討を通じ、多角的なアセスメント力を養った。

⑥ 児童発達支援管理責任者実践研修 : サービスの質の管理や、より実効性の高い個別支援計画の作成技術の習得を図った。

⑦ 医ケアの輪主催 : ミキサー食教室 県立こども病院

⑧ 長野県栄養士会主催 : 児童福祉施設栄養士等研修会 (オンライン参加)

⑨ 長野県医療的ケア児等支援センター事業 : こどもの胃ろうと障がい児の栄養研修会

⑩ 日本栄養士会主催 : 小児栄養分野管理栄養士認定更新研修 (オンライン)

7 非常災害対策

(1) 火災、地震等の非常時に備え、5回の避難訓練等を行った。

(2) 非常災害時の対応のため、利用児の引き渡し訓練を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦情の内容	結果
0件	1 施設運営に関する事	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関する事	ス適正化委員会で、解決
	5 その他	又は継続中のもの 件

6年度苦情件数 0件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		2,178.75 m ²
建 物	鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき2階建	1,954.05 m ²

※ 敷地及び建物は事務局・にじいろキッズらいふの合計である。

にじいろキッズらいふ (放課後等デイサービス) 事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、障害のある就学児童の生活能力向上を図り自己実現できる社会参加を目指すため、放課後及び休日に必要な支援を行った。

2 施設の所在地

長野市若里 6 丁目 6 番 14 号 TEL 219-3780 FAX 223-6011

3 運営の実績

(1) 利用者定員 10 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年 計	
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		
月初登録者数	36	39	39	40	40	40	40	40	39	39	38	38	30	
当月入所者数	3		1										4	
当月退所者数								1		1		8	10	
開所 日数 (日)	平日	16	20	21	16	5	20	22	18	19	16	18	11	202
	休日	6	3	2	8	15	3	3	4	4	6	3	13	70
	計	22	23	23	24	20	23	25	22	23	22	21	24	272
延利用 者数 (人)	平日	164	192	225	158	49	195	213	159	181	154	153	92	1935
	休日	38	18	11	65	130	16	12	17	21	43	14	97	482
	計	202	210	236	223	179	211	225	176	202	197	167	189	2417
1 日平 均利用 者数 (人)	平日	10.3	9.6	10.7	9.9	9.8	9.8	9.7	8.8	9.5	9.6	8.5	8.4	9.6
	休日	6.3	6.0	5.5	8.1	8.7	5.3	4.0	4.3	5.3	7.2	4.7	7.5	6.9
	計	9.2	9.1	10.3	9.3	9.0	9.2	9.0	8.0	8.8	9.0	8.0	7.9	8.9
前年度実績 (平日)	10.3	10.2	10.4	10.1	10.0	10.1	10.0	9.9	10.3	9.8	10.4	10.4	10.2	
利用率(% (平日) (延利用者数/ (開所日数×定員))	102.5	96.0	107.1	98.8	98.0	97.5	96.8	88.3	95.3	96.3	85.0	83.6	95.8	
前年度実績 (平日)(%)	103.1	101.9	103.5	100.6	100.0	100.5	100.5	98.5	103.3	98.1	104.4	104.0	101.5	

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況 (人)

長野市	千曲市	合計
37	1	38

③ 年齢別状況 (人)

7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳	合計
1	1	4	2	3	4	6	1	3	4	5	4	38

男性 26 人、女性 13 人 平均年齢 14 歳 0 ヶ月

登録児童数 38 人 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

(3) 利用者支援の実績

① 支援の質の向上に向けた取組と多職種連携

後期、児童一人ひとりの特性に応じた最適な支援を提供するため、定期的なケース検討会やミーティングを実施し、支援の共通認識を図るための協議の時間を設けた。支援方針や合理的配慮の在り方について、職員それぞれの専門的視点から多角的に議論を行うことで、個々の児童に対する理解を深める一助とした。職員間の価値観や支援観の相違を、多様な視点による「支援の厚み」へと昇華させるべく、現在も対話を継続している。次年度においても、引き続き支援の平準化と質のさらなる向上を目指し、組織内での共通理解を深めるプロセスを重点課題として取り組んでいく。

② 地域社会への参加とインクルージョンの推進（EXILE カップへの出場）

本年度の大きな実績として、フットサルの大会「EXILE カップ」に出場した。EXILE のアーティストメンバーや地域のサッカー少年少女と共に試合を行い、スポーツを通じた直接的な交流を実施した。

大舞台での挑戦は、児童にとって「自己肯定感の向上」や「集団における役割意識の醸成」に繋がる貴重な経験となった。また、地域のこどもたちとの触れ合いは、障害の有無に関わらず共に尊重し合う「インクルージョン（地域社会への包摂）」を体現する機会となり、地域における障害理解を促進する大きな成果を上げた。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	所長	副主任	書記	児童発達支援 管理責任者	看護師	心理士	保育士・児童指導 員	合計
職員数 (人)	1(1)	1	1(1)	1	2(2)	1	2	9(4)

※ 副主任の内訳は看護師

※ 臨時職員（常勤換算）：児童指導員等 1.5 人、看護師 0.9 人、アルバイト 0.2 人、
運転士 0.5 人

※ 上記の他（業務委託）：音楽療法士 2 人

5 施設の主な事業内容

放課後等デイサービスでは、医療的ケア児から発達障害のある児童まで、個々の特性やニーズに応じた 2 つのクラス編成（ばなな組・デイルーム）を軸に、以下の事業を展開している。

(1) クラス別活動の実績（4 月～3 月）

① 医療的ケア児・肢体不自由児クラス（ばなな組）

- 身体・表現活動：制作活動や、児童の身体状況に合わせた手作りおもちゃによるゲーム等を通じ、感性や表現力を育む支援を実施。
- ICT 活用：iPad 等の ICT 機器を積極的に導入し、コミュニケーションの促進や、主体的な遊びの幅を広げる活動を展開。

② 発達デイルーム（デイルーム）

- 社会性・対人関係支援：集団の中でのルールのある遊びや、調理活動、個別課題等の体験を通じ、社会生活に必要なスキルの習得と自信の醸成を図る。

(2) 共通・合同活動の実績（4 月～3 月）

- ① 感覚・運動支援：光遊びや感触遊びなどの感覚遊び、運動遊び、専門家による音楽療法を実施し、心身の健やかな発達を支援。
- ② 季節の行事・戸外活動：プール、雪遊び、遠足、散歩など、四季折々の自然や行事に触れる機会を提供。

- ③ 社会参加体験：公共交通機関の利用体験等を通じ、地域社会での自立に向けた経験を積み重ねる支援。
- (3) 地域連携・インクルージョンの推進
 - ① フットサル大会「EXILE カップ」への出場など、地域社会や多様な人々との交流活動を実施。スポーツを通じて地域の一員として活動する経験を提供し、共生社会の実現に向けた取り組みを推進。

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 職員全体研修（2回）

臨時職員を含めた全職員対象に年度事業方針及び感染防止対策、権利擁護、虐待防止等に関する研修会を行った。

② 地域連携および広域的な支援体制の構築

地域の中核拠点型児童発達支援センターとして、行政や他機関と連携した地域全体の支援体制整備に尽力した。「長野こども未来フォーラム in 長野」の主催：こども家庭庁の鈴木久也氏や専門家、行政担当者を交え、「こどもまんなか社会」の実現とインクルージョンの推進をテーマとしたフォーラムを開催した。組織や分野の垣根を越えた対話を通じて、地域における顔の見える連携体制の構築と、切れ目のない支援の実現に向けたネットワークを強化した。

③ 専門性の向上と支援力の強化

支援の質のさらなる向上を目指し、外部専門家を招き実践的な職員研修を継続的に実施した。放課後等デイサービス支援力向上研修の実施：作業療法士の酒井康年氏より「遊びを科学的に支援する方法とアセスメント」について、また全国児童発達支援協議会理事の光真坊浩史氏より「新ガイドラインに基づく5領域支援と個別支援計画」について学びを深めた。これにより、科学的根拠に基づいたアセスメントと、個別支援計画の精緻化を図る体制を強化した。

(2) 施設外研修

- ① 全国児童発達支援協議会主催「人材育成プロジェクト Next Step Lab」への参加。次世代のリーダー育成および支援の質の高度化を目的に、「人材育成プロジェクト Next Step Lab（長野会場）」に参画した。実践的なケース検討を通じた研鑽：酒井康年氏および光真坊浩史氏を講師に迎え、2日間にわたる少人数制のグループワークを実施した。日々の具体的な支援事例（ケース）を題材にとことん語り合うプロセスを通じ、一方的な知識習得に留まらない、多角的なアセスメント力と高度な実践支援技術の習得を図った。支援者としての資質向上：現場での葛藤や課題を共有し、専門職としての倫理観や支援の在り方を問い直す機会とした。これにより、個々の職員が「一歩先の支援者」として自律的に判断し、こどもの最善の利益を実現するための資質向上を図ることができた。

7 非常災害対策

- (1) 非常災害対策計画に基づいて、避難訓練及び防災指導を行った。
- (2) 消防器具の点検を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
2 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 2 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 1 件
	3 職員の資質に関する事 2 件	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関する事 件	ス適正化委員会で、解決
	5 その他 件	又は継続中のもの 1 件

6 年度苦情件数 1 件 (苦情の内容) 職員の資質に関する事

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		2,178.75 m ²
建 物	鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建	1,954.05 m ²

※ 敷地及び建物は事務局・にじいろキッズらいふの合計である。

にじいろキッズらいふ（保育所等訪問支援）事業報告書

1 事業の目的と運営

児童が集団生活に適応することができるよう、当該児童の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行った。

2 施設の所在地

長野市若里6丁目6番14号 TEL 219-3780 FAX 223-6011

3 運営の実績

(1) 訪問支援の利用状況

訪問支援		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
訪問先	幼稚園	6	10	9	8	4	6	6	8	6	4	3	6	76
	保育所	8	9	8	11	9	11	6	6	7	8	8	7	98
	こども園	0	2	1	2	1	3	3	3	3	1	2	3	24
	小学校	6	26	15	22	3	14	11	10	8	8	11	2	136
訪問回数計		20	47	33	43	17	34	26	27	24	21	24	18	334

※ 登録児童数 38人（令和8年3月31日現在）

(2) 利用者支援の実績

- ① 発達支援事業から保育所等へ移行した児童のアフターフォローとして実施。
- ② 保育所等との併用児童に対し、訪問支援により丁寧な移行を実現。
- ③ 特別支援学校等への就学移行児に対し、担任が訪問支援を実施し、丁寧かつ正確な引継ぎを実現。
- ④ 訪問先でサービス説明を関係者会議の中で実施し、事業目的・内容を周知。
- ⑤ 訪問支援員の資質向上のため、訪問先からの事業評価をホームページで公表。

4 職員数

（ ）内は兼務で内数

職種	所長	児童発達支援 管理責任者	書記	訪問支援員	合計
職員数 (人)	1(1)	1(1)	1(1)	8(8)	11(11)

※ 臨時職員（常勤換算）：訪問支援員 1.5人

5 職員研修

(1) 施設内研修

① 職員全体研修（2回）

臨時職員を含め、年度事業方針及び、感染防止対策、権利擁護、虐待防止等に関する研修会を実施。

② オンラインにて外部の研修への参加を実施。

6 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
1 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 1 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 1 件
	3 職員の資質に関する事 1 件	3 1・2の内、県福祉サー
	4 施設生活に関する事 件	ビス適正化委員会で、解
	5 その他 件	決又は継続中のも 1 件

6 年度苦情件数 0 件

7 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		2,178.75 m ²
建 物	鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき2階建	1,954.05 m ²

※ 敷地及び建物は事務局・にじいろキッズらいふの合計である。

にじいろキッズらいふ (障害児相談支援・特定相談支援) 事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、障害児が将来にわたって安心して日常生活を営むことができることを目的に、家族等からの相談に応じ、困り感の早期発見、早期支援ができるよう必要な情報の提供及び助言、障害児支援利用計画の作成、事業者や関係機関との連絡調整等を行った。

2 施設の所在地

長野市若里 6 丁目 6 番 14 号 TEL 219-3780 FAX 223-6011

3 運営の実績

(1) 計画相談・モニタリング

(件数)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
者計画相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児計画相談	29	26	19	22	24	30	20	20	26	21	15	43	295
者モニタリング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児モニタリング	28	32	50	31	31	33	37	37	34	30	43	32	418
合計	57	58	69	53	55	63	57	57	60	51	58	75	713

(2) 園開放「わくわく相談会」の利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
開催の有無	無	有	有	無	無	有	有	無	有	有	無	無	6
利用児数(人)	-	3	3	-	-	2	3	-	-	5	-	-	16

(3) 療育支援事業 対象地域 長野圏域/南部 (長野市南部・千曲市・坂城町・小川村)

① 障がい種別 (主たる障がい) 対応人数 (実人数)

障がい名	身体障がい	重症心身障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい 診断有	発達障がい 診断無	高次脳機能障がい	難病	医療的ケア	その他/不明	計
障がい児	0	0	0	0	26	34	0	4	8	25	97
家族	0	0	1	0	68	34	0	1	0	35	139
計	0	0	1	0	94	68	0	5	8	60	236

② 障がい児の年齢階層別対応人数 (実人数)

世代	未就学児		低学年	高学年	中学生	高校生	学生	23歳～	不明	計
年齢	0～3歳	4～6歳	7～9歳	10～12歳	13～15歳	16～18歳	19～22歳			
人数	39	22	13	7	6	4	4	2	0	97

③ 相談実績（療育支援事業）（件数）

相談方法	訪問	来所相談	同行	電話メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
年間件数	360	47	292	181	360	53	232	1,525

④ 支援内容別相談延べ件数

初期における特性・傾向に関する支援	障がい受容に関する支援	福祉サービスの利用等に関する支援	障がい特性や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒の安定に関する支援	保育・教育・療育技法に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援
28	13	229	304	48	179	560	17
家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他		計
6	32	11	41	53	4		1,525

(4) 長野市南部発達相談支援センター

① 障がい種別人数

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計	前年
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		
身体障がい	障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	障がい児	3	4	3	5	2	0	3	2	2	0	2	0	26	23
	計	3	4	3	5	2	0	3	2	2	0	2	0	26	24
重症心身障がい	障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障がい児	0	0	0	1	5	0	0	1	0	0	0	0	7	0
	計	0	0	0	1	5	0	0	1	0	0	0	0	7	0
知的障がい	障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障がい児	15	14	9	19	8	5	7	13	4	10	6	17	127	116
	計	15	14	9	19	8	5	7	13	4	10	6	17	127	116
精神障がい	障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	障がい児	0	2	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6	19
	計	0	2	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6	20
発達障がい	障がい者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	障がい児	36	49	33	7	9	28	28	36	27	22	21	45	341	440
	計	36	50	33	7	9	28	28	36	27	22	21	45	342	440
高次脳機能障がい	障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障がい児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障がい児	33	36	45	49	48	61	112	38	52	75	53	64	666	607
	計	33	36	45	49	48	61	112	38	52	75	53	64	666	607

合計	障がい者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	障がい児	87	105	93	81	72	95	150	90	85	107	82	126	1173	1207
	計	87	106	93	81	72	95	150	90	85	107	82	126	1174	1209

② 相談支援内容

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	前年
福祉サービスの利用等	60	34	39	39	30	47	48	47	62	43	67	117	663	785
社会資源の活用	3	0	0	0	2	4	0	3	2	2	0	3	19	14
障がいや症状の理解	5	34	8	17	29	37	32	11	12	29	11	10	235	187
健康・医療	1	1	1	2	0	5	5	0	2	1	1	4	23	28
不安の解消・情緒安定	7	0	3	2	0	0	0	2	1	0	0	0	15	15
保育・教育	19	34	38	24	24	28	34	34	21	39	9	24	328	361
家族・人間関係	1	5	5	4	1	4	1	0	2	2	1	2	28	17
家計・経済	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活技術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就労関係	4	1	0	0	0	1	0	0	0	2	2	0	10	2
社会参加	1	4	1	5	1	2	2	2	0	3	0	0	21	38
余暇活動	0	0	1	0	3	2	1	2	0	0	0	2	11	114
権利擁護	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
その他	2	5	3	0	0	2	55	0	0	0	0	0	0	6
合計	103	118	99	93	90	132	179	101	0	0	0	0	0	1569

③ 相談支援方法

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	前年
訪問	5	5	14	12	20	14	18	12	8	15	11	4	138	136
来所相談	4	7	4	1	4	3	7	0	3	6	2	2	43	86
電話相談	24	27	38	22	22	37	39	44	38	46	39	56	432	999
電子メール	4	8	4	12	0	1	9	4	3	4	3	1	53	22
個別支援会議	9	7	5	8	7	4	1	4	3	0	3	2	53	129
同行	8	5	7	2	1	5	2	5	5	7	6	12	65	76
関係機関	75	53	72	65	32	61	71	52	58	66	64	95	764	221
その他	0	26	3	0	13	8	54	0	0	0	0	0	0	43
合計	129	138	147	122	99	133	192	121	118	144	128	172	1643	1712

(5) 研修事業

- ① 療育支援事業、長野市南部発達相談支援センター事業又は独自事業として次の研修を行った。

研修内容	講師	開催日	受講数(人)
支援者研修			延 212
巡回訪問支援講座(講義3回実践研修3回)	福岡寿氏	6日間	延 120
保護者研修			延 70
ペアレントトサポート講座(全4回×2)	阿部優美子氏	4日×2回	
子どもと自分との付き合い方		5/9・10/3	8・12

してほしい行動をふやす		5/16・10/10	6・12
してほしくない行動を減らす		5/23・10/17	6・9
子どもの協力をふやす方法		5/30・10/31	6・11
一般研修「ゆったりリズム」			延 83
「生涯発達における乳幼児期の親子関係とその支援」	石澤ゆか	7/10	9
「合理的配慮って何？～自分から自分で力を発揮できるための支援～」	伊藤史佳 戸谷愛子	9/2	23
「発達障害児(者)等の就労支援」	高久裕子	10/7	21
こどもの食べるを理解する	島田まゆみ	11/11	12
「ひとりひとりの子どもに応じた相談・支援につなぐ専門職関との連携～SSW の関わりから～」	神原 井	12/2	23
			受講者延合計人数 453

4 職員数 () 内は兼務で内数

職種	所長	書記	作業療法士	相談支援専門員	合計
職員数(人)	1(1)	1(1)	1	4	7(2)

※ 臨時職員（常勤換算）：相談支援専門員 1.5 人

5 職員研修

(1) 施設内研修

① 職員全体研修（2回）

臨時職員を含め、年度事業方針及び、行動指針、権利擁護、虐待防止等に関する研修会を行った。

② 新任研修 1～3年目の職員対象に、感覚統合/構造化/理念/保護者支援/咀嚼嚥下等/ABA 応用行動分析/行動指針等センターで大切にしている基礎知識習得のための研修を実施。（センターの給食の職員・南部の事業所の支援者も合同で受講した）

③ 地域連携フォーラムの主催 「こども未来フォーラム in 長野」を主催し、こども家庭庁担当官や地域の支援者と対話を行った。行政や他機関との顔の見える連携体制を構築し、地域全体のインクルージョンを牽引する役割を担った。

6 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容		結 果	
1 件	1	施設運営に関すること	1 件	1 解決済み 1 件
	2	施設設備等に関すること	1 件	2 継続中 1 件
	3	職員の資質に関すること	1 件	3 1・2 の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決
	4	施設生活に関すること	1 件	又は継続中のもの 1 件
	5	その他	1 件	

6 年度苦情件数 2 件 (苦情の内容) 職員の資質に関すること 2 件

7 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		2,178.75 m ²
建 物	鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき2階建	1,954.05 m ²

※ 敷地及び建物は事務局・にじいろキッズらいふの合計である。

にじいろキッズらいふ（居宅訪問型児童発達支援）事業報告書

1 事業の目的と運営

重度の障害等の状態にある障害児であって、障害児通所支援を利用するために外出することが著しく困難な障害児に対し、居宅を訪問して発達支援を行った。

2 施設の所在地

長野市若里6丁目6番14号 TEL 219-3780 FAX 223-6011

3 運営の実績

(1) 訪問支援の利用状況

訪問支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
訪問回数	4	4	3	3	2	3	4	4	4	3	4	2	40

※ 登録児童数 2人（令和8年3月31日現在）

(2) 利用者支援の実績

- ① 医療ケアのある通所困難な児童に対し、居宅訪問支援を提供。
- ② 理学療法士等のアセスメントに基づき、看護師が中心となり訪問発達支援を実施。
- ③ 居宅訪問支援により、地域の事業所への移行を実現。

4 職員数

（ ）内は兼務で内数

職種	所長	児童発達支援 管理責任者	書記	訪問支援員	合計
職員数 (人)	1(1)	1(1)	1(1)	2(2)	5(5)

5 職員研修

(1) 施設内研修

① 職員全体研修（2回）

臨時職員を含め、年度事業方針及び、感染防止対策、権利擁護、虐待防止等に関する研修会を行った。

(2) 施設外研修

① 医療的ケア児等コーディネーター研修の受講

6 苦情解決結果

苦情の件数	苦情の内容	結果
0件	1 施設運営に関すること	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること	3 1・2の内、県福祉サー
	4 施設生活に関すること	ビス適正化委員会で、解
	5 その他	決又は継続中のも 件

6年度苦情件数 0件

長野市篠ノ井愛の樹園（児童発達・放課後等デイサービス・ 保育所等訪問）事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、心身に障害のある幼児に日常生活における基本的生活習慣の習得と、集団生活への適応ができるよう発達支援を行った。

2 施設の所在地

長野市篠ノ井石川 1523 番地 2 TEL 293-3177 FAX 214-0022

3 運営の実績（児童発達支援）

(1) 利用者定員 10 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
月初登録者数		16	18	18	18	19	19	19	19	19	19	20	22	11
当月入所者数		2	0	0	1	0	1	1	0	0	1	2	0	8
当月退所者数		0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	11	13
開所 日数 (日)	平日	20	20	21	22	19	20	22	18	20	19	18	20	239
	休日	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	46
	計	24	23	25	26	23	24	26	22	24	23	22	23	285
延利用 者数 (人)	平日	223	242	259	287	233	250	281	218	226	228	214	246	2,907
	休日	16	0	14	11	5	3	12	10	15	3	9	2	100
	計	239	242	273	298	238	253	293	228	241	231	223	248	3,007
1 日平 均利用 者数 (人)	平日	11.2	12.1	12.3	13.0	12.3	12.5	12.8	12.1	11.3	12.0	11.9	12.3	12.2
	休日	4.0	0.0	3.5	2.8	1.3	0.8	3.0	2.5	3.8	0.8	2.3	0.7	2.2
	計	10.0	10.5	10.9	11.5	10.3	10.5	11.3	10.4	10.0	10.0	10.1	10.8	10.6
前年度実績 (平日)		12.4	12.6	12.7	12.3	11.3	11.4	11.7	11.7	10.6	11.9	11.4	10.7	11.7
利用率 (%) (平日) (延利用者数/ (開所日数×定員))		111.5	121.0	123.3	130.5	122.6	125.0	127.7	121.1	113.0	120.0	118.9	123.0	121.6
前年度実績 (平日) (%)		123.5	126.2	126.5	123.2	112.5	113.7	116.8	116.5	106.0	119.5	113.9	107.4	117.3

※ 小数第 2 位四捨五入

※ 訪問支援は児童発達支援事業の関係機関連携加算該当の事業として行ったため、(該当事業実施回数 28 回) 保育所等訪問支援事業としての実績はありませんでした。

※ 放課後等デイサービスの利用実績はありません。

② 市町村別状況（人）

長野市	千曲市	坂城町	合計
11	11	0	22

③ 年齢別状況（人）

1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
0	0	0	5	7	10	22

男性 21 人、女性 1 人 平均年齢 5.7 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援の実績

- ① にじいろキッズらいふ篠ノ井北と連携し、各事業所において 2 クラスの計 4 クラスを編成し、利用児童の年齢や発達段階に応じたクラス運営を行った。
- ② 年度内に保育園等との併用で 14 名が利用し、4 名が保育園等へ完全移行をすることが出来た。
- ③ 言語聴覚士(年 12 回) 作業療法士(年 24 回) 理学療法士(年 3 回) リトミック(年 12 回) 等専門職による発達支援及びモニタリングを実施し、支援の充実に努めた。

4 職員数 () 内は兼務で内数

職種	園長	児童発達支援管理責任者	書記	保育士	合計
職員数(人)	1	1	1(1)	4	7(1)

※ 臨時職員（常勤換算）：児童指導員、保育士 3.0 人 書記兼保育士 0.2 人

5 施設の主な行事

実施月	行事内容	場所
4	始業式	長野市篠ノ井愛の樹園
5	親子レクリエーション（親子遠足雨天のため）	川柳公民館
6	親子でムーブメント	川柳公民館
11	親子レクリエーション	川柳公民館
12	クリスマス会	川柳公民館
3	修了お祝い会	川柳公民館

※他に保護者参観週間・保護者研修会を開催した

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 権利擁護・身体拘束・虐待防止研修
5 月に法人障害児支援事業所合同、11 月に 3 事業所合同（篠ノ井愛の樹園、にじいろキッズらいふ篠ノ井・篠ノ井北）で行動指針について確認し、権利擁護・身体拘束・虐待防止について意識向上を図った。

(2) 施設外研修

- ① 強度行動障害支援者養成研修に参加し、強度行動障害児の特性理解と支援技術の向上を図った。
- ② 「福岡塾」に参加し、クラスづくりや保育所等訪問支援の技術について学んだ。
- ③ 法人開催の研修会に参加した。

7 非常災害対策

(1) 火災・地震等の非常時に備え、消防計画に基づき消防署指導によりふたば園との総合訓練を含め2月に1回の避難訓練を実施した。

(2) 土砂災害、洪水等に備え、オクレンジャーを運用し、引き渡し訓練を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
1 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 1 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 件	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関する事 件	ス適正化委員会で、解決
	5 その他 1 件	又は継続中のもの 件

6年度苦情件数 0件

9 年度末における土地、建物の状況（指定管理者管理運営施設）

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		1,316.31 m ²
建 物	鉄骨造カラー鉄板葺平屋建	264.00 m ²

※ 敷地面積は、長野市ふたば園、長野市篠ノ井愛の樹園の合計である。

にじいろキッズらいふ篠ノ井事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、放課後等デイサービス事業として障害児が生活能力の向上等のために必要な発達支援を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、児童の身体及び精神の状況ならびにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行う。

2 施設の所在地

長野市篠ノ井御幣川 306 番地 1 シノノイマルマンビル 1 階
TEL 214-3770 FAX 292-3745

3 運営の実績

(1) 利用定員 10 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
月初登録者数		34	37	37	37	37	37	37	38	38	38	37	37	33
当月入所者数		3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
当月退所者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	5
開所 日数 (日)	平日	15	20	21	15	6	19	22	18	18	16	18	9	197
	休日	9	4	3	11	14	5	3	5	5	7	4	13	83
	計	24	24	24	26	20	24	25	23	23	23	22	22	280
延利用 者数 (人)	平日	183	245	262	195	80	238	272	223	227	188	199	114	2,426
	休日	87	40	27	127	160	42	27	35	53	63	32	146	839
	計	270	285	289	322	240	280	299	258	280	251	231	260	3,265
1日平 均利用 者数 (人)	平日	12.2	12.3	12.5	13.0	13.3	12.5	12.4	12.4	12.6	11.8	11.1	12.7	12.3
	休日	9.7	10.0	9.0	11.5	11.4	8.4	9.0	7.0	10.6	9.0	8.0	11.2	10.1
	計	11.8	12.6	11.6	12.0	12.0	12.3	12.0	11.3	12.0	11.6	12.4	11.6	11.9
前年度実績 (平日)		13.1	13.3	12.1	12.8	12.8	12.9	12.7	12.1	12.4	12.3	13.3	12.6	12.7
利用率 (%) (平日) (延利用者数/ (開所日数×定員))		122.0	122.5	124.8	130.0	133.3	125.3	123.6	123.9	126.1	117.5	110.6	126.7	123.1
前年度実績 (平日)		131.3	133.0	121.0	127.6	128.3	128.9	127.3	120.5	124.1	123.1	132.8	125.6	126.9

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況（人）

長野市	千曲市	合計
34	3	37

③ 年齢別状況（人）

7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳	合計
3	3	3	2	3	0	4	4	6	4	3	2	37

男性 20 人、女性 17 人 平均年齢 13.3 歳

※登録児童数 37 人（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援の実績

- ① 支援の質を高めるため、作業療法計画に沿って作業療法を実施した。
- ② 視覚支援等、利用者の個性や特性に合わせた支援を提供した。

4 職員数

()内は兼務で内数

職 種	所 長	主 任	児童発達支援 管理責任者	保育士	作業療法士	合計
職員数 (人)	1 (1)	1 (1)	1	2	1	6 (2)

※主任の内訳は書記

※臨時職員（常勤換算）：児童指導員・保育士・指導員 2.5 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
6 月	ZUMBA	川柳公民館
7 月	夏休み外出支援	上田サントミュージゼ、小諸ハローアニマル
8 月	夏休み外出支援	安曇野わさび農園、戸隠牧場
10 月	ハロウィン ZUMBA	川柳公民館
12 月	合同運動会（栗田、にじ篠北と合同）	サンマリーン長野屋内運動場
1 月	ZUMBA（にじ、栗田、にじ篠北と合同）	にじいろキッズらいふ
2 月	ダンス発表会	川柳公民館
3 月	春休み外出支援	松本市美術館、信濃美術館

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 権利擁護・身体拘束・虐待防止研修

5 月に法人障害児支援事業所合同、11 月に 3 事業所合同（篠ノ井愛の樹園、にじいろキッズらいふ篠ノ井・篠ノ井北）で行動指針について確認し、権利擁護・身体拘束・虐待防止について意識向上を図った。

② 障害特性の理解

作業療法士による研修を実施し、障害特性の理解を深めた。

(2) 施設外研修

- ① ムーブメント講座を受け、支援に取り入れた。
- ② 法人開催の研修会に参加した。

7 非常災害対策

消防計画に基づき、火災・水害を想定した訓練を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2 の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関すること 件	
	5 その他 件	

6 年度苦情件数 0 件

9 令和元年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		1,044.86 m ²
建 物	鉄骨亜鉛メッキ鋼板葺き 2 階建て	209.60 m ²

にじいろキッズらいふ篠ノ井北（児童発達）事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、心身に障害のある幼児に日常生活における基本的な生活習慣の習得と、集団生活への適応ができるよう発達支援を行った。

2 施設の所在地

長野市篠ノ井布施高田 1027 番地 1 TEL 214-3775 FAX 214-3635

3 運営の実績

(1) 利用者定員 10 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
月初登録者数		4	9	9	11	14	14	14	15	15	15	15	16	14
当月入所者数		5	0	3	3	0	1	1	0	0	2	1	0	16
当月退所者数		0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	2	6
開所 日数 (日)	平日	20	20	21	22	20	19	22	18	20	19	18	19	238
	休日	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	4
	計	20	20	22	23	20	19	23	19	20	19	18	19	242
延利用 者数 (人)	平日	106	120	178	171	160	180	207	163	158	212	190	197	2,042
	休日	0	0	3	4	0	0	6	1	0	0	0	0	14
	計	106	120	181	175	160	180	213	164	158	212	190	197	2,056
1日平 均利用 者数 (人)	平日	5.3	6.0	8.5	7.8	8.0	9.5	9.4	9.1	7.9	11.2	10.6	10.4	8.6
	休日	0	0	3.0	4.0	0	0	6.0	1.0	0	0	0	0	3.5
	計	5.3	6.0	8.2	7.6	8.0	9.5	9.3	8.6	7.9	11.2	10.6	10.4	8.5
前年度実績 (平日)		3.2	3.7	3.5	3.7	3.5	4.6	3.9	4.1	3.8	3.9	4.4	4.0	3.8
利用率 (%) (平日) (延利用者数/ 開所日数×定員)		53.0	60.0	84.8	77.7	80.0	94.7	94.1	90.6	79.0	111.6	105.6	103.7	85.8
前年度実績 (平日)		32.0	36.6	35.2	37.4	35.0	46.1	39.1	40.5	37.5	38.9	43.5	39.5	38.3

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況（人）

長野市	千曲市	合計
9	7	16

③ 年齢別状況（人）

2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	合計
0	7	7	2	0	16

男性 14 人、女性 2 人 平均年齢 3.7 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援の実績

- ① 篠ノ井愛の樹園と連携し、両事業所の利用の窓口を当事業所においた。その上で、各事業所においてそれぞれ 2 クラス、計 4 クラスを編成し、利用児童の年齢や発達段階に応じたクラス運営を行い、支援体制を充実させた。年度内に篠ノ井愛の樹園へ 6 名の児童が移行した。
- ② 作業療法士、理学療法士等の専門職が入った支援サイクルを実行し、効果的な発達支援につながった。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職 種	所長	次長	主任	保育士等	合計
職員数 (人)	1(1)	1	1(1)	4(1)	7(3)

※次長の内訳は児童発達管理責任者

※主任の内訳は書記

※臨時職員（常勤換算）：保育士・児童指導員 2.2 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4 月	始業式	にじいろキッズらいふ篠ノ井北
5 月	親子レクレーション (親子遠足雨天中止の為)	にじいろキッズらいふ篠ノ井北
12 月	クリスマス会	にじいろキッズらいふ篠ノ井北
3 月	修了式	にじいろキッズらいふ篠ノ井北

※他に食育活動・保護者参観週間・保護者研修会を開催した

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 権利擁護・身体拘束・虐待防止研修

5 月に法人障害児支援事業所合同、11 月に 3 事業所合同（篠ノ井愛の樹園、にじいろキッズらいふ篠ノ井・篠ノ井北）で行動指針について確認し、権利擁護・身体拘束・虐待防止について意識向上を図った。

② モニタリング研修

にじいろキッズらいふのスーパーバイズ機能を活用し、急増する利用児童に対して適切な支援の提供がなされるよう、実際の支援場面のモニタリングとカンファレンスを行った。

(2) 施設外研修

- ① 全国児童発達支援協議会の施設管理者等研修会に参加し、国の動向等について学んだ。
- ② 「福岡塾」に参加し、クラスづくりや保育所等訪問支援の技術について学んだ。
- ③ 法人開催の研修会に参加した。

7 非常災害対策

- (1) 火災・地震等の非常時に備え、消防計画に2か月に1回の避難訓練を実施した。
- (2) 土砂災害、洪水等に備え、オクレンジャーを運用し、引き渡し訓練を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関すること 件	
	5 その他 件	

6年度苦情件数 2 件 (苦情の内容) 職員の資質に関すること 1 件
 その他 1 件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		497.08 m ²
建 物	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建	284.47 m ²

※ 敷地、建物面積は児童発達、放課後等デイサービスの合計である。

にじいろキッズらいふ篠ノ井北（放課後等デイ）事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、放課後等デイサービス事業として障害児が生活能力の向上等のために発達支援を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、児童の身体及び精神の状況ならびにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行う。

2 施設の所在地

長野市篠ノ井布施高田 1027 番地 1 TEL 214-3775 FAX 214-3635

3 運営の実績

(1) 利用者定員 10 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
月初登録者数		25	30	31	31	31	31	31	32	32	32	32	32	29
当月入所者数		5	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7
当月退所者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
開所 日数 (日)	平日	15	20	21	15	6	19	22	18	18	16	18	9	197
	休日	9	4	3	11	14	5	3	5	5	7	4	13	83
	計	24	24	24	26	20	24	25	23	23	23	22	22	280
延利用 者数 (人)	平日	144	209	210	152	65	199	246	192	190	166	180	110	2,063
	休日	66	17	14	76	106	23	18	27	38	56	23	102	566
	計	210	226	224	228	171	222	264	219	228	222	203	212	2,629
1日平 均利用 者数 (人)	平日	9.6	10.5	10.0	10.1	10.8	10.5	11.2	10.7	10.6	10.4	10.0	12.2	10.5
	休日	7.3	4.3	4.7	6.9	7.6	4.6	6.0	5.4	7.6	8.0	5.8	7.8	6.8
	計	8.8	9.4	9.3	8.8	8.6	9.3	10.6	9.5	9.9	9.7	9.2	9.6	9.4
前年度実績 (平日)		6.6	8.0	7.4	6.9	7.7	7.7	7.5	7.6	7.4	6.8	7.0	8.4	7.4
利用率 (%) (平日) (延利用者数/ (開所日数×定員))		96.0	104.5	100.0	101.3	108.3	104.7	111.8	106.7	105.6	103.8	100.0	122.2	104.7
前年度実績 (平日)		65.6	79.5	74.0	69.4	76.7	76.7	75.0	75.5	73.5	68.1	70.0	84.4	73.7

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況（人）

長野市	千曲市	合計
26	6	32

③ 年齢別状況（人）

7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	合計
5	8	3	2	0	1	2	2	3	6	0	0	32

男性 28人、女性 4人 平均年齢 11.6歳（令和8年3月31日現在）

(3) 利用者支援の実績

- ① 専門の講師に依頼して、クッキング教室等の活動を行った。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職 種	所長	主任	児童発達支援 管理責任者	心理士	保育士 等	合計
職員数 (人)	1(1)	1	2(1)	1	4(1)	9(3)

※主任の内訳は書記

※臨時職員（常勤換算）：保育士・児童指導員 2.3人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
6月	ZUNBA	川柳公民館
9月	秋祭り	にじいろキッズらいふ篠ノ井北
10月	ハロウィン、ZUNBA	川柳公民館
10月	ハロウィン週間	にじいろキッズらいふ篠ノ井北
12月	合同運動会（栗田、にじ篠と合同）	サンマリーン長野屋内運動場
12月	クリスマス週間	にじいろキッズらいふ篠ノ井北
1月	ZUNBA（にじ、栗田、にじ篠と合同）	にじいろキッズらいふ

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 権利擁護・身体拘束・虐待防止研修

5月に法人障害児支援事業所合同、11月に3事業所合同（篠ノ井愛の樹園、にじいろキッズらいふ篠ノ井・篠ノ井北）で行動指針について確認し、権利擁護・身体拘束・虐待防止について意識向上を図った。

② 障害特性の理解

作業療法士による研修を実施し、障害特性の理解を深めた。

(2) 施設外研修

① サービス管理責任者専門コース別研修（障害児支援）に参加し、権利擁護研修会に参加し障害児施策の動向や、二次障害を起こさないための支援等について学んだ。

② 法人開催の研修会に参加した。

7 非常災害対策

火災・地震等の非常時に備え、避難訓練を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関すること 件	
	5 その他 件	

6年度苦情件数 0件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		497.08 m ²
建 物	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 2階建	284.47 m ²

※ 敷地、建物面積は児童発達、放課後等デイサービスの合計である。

にじいろキッズらいふ若里東（児童発達・放課後等デイ）事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、放課後等デイサービス事業として障害のある就学児童の生活能力の向上を図り、放課後に必要な支援を行った。また、障害のある未就学児童に、身体機能、身辺自立、社会性の発達支援を行った。

2 施設の所在地

長野市若里 6 丁目 4 番 13 号

TEL 217-1001

FAX 217-1010

3 運営の実績

(1) 利用者定員 10 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
月初登録者数		21	26	31	32	30	32	32	34	31	32	32	30	17
当月入所者数		5	7	2	0	2	0	2	0	2	0	1	0	21
当月退所者数		0	2	1	2	0	0	0	3	1	0	3	13	25
開所 日数 (日)	平日	16	20	21	16	5	20	22	18	19	16	18	11	202
	休日	6	3	2	8	14	3	2	4	4	6	3	13	68
	計	22	23	23	24	19	23	24	22	23	22	21	24	270
延利用 者数 (人)	平日	142	214	230	175	55	224	209	196	201	179	201	131	2,157
	休日	29	12	8	71	108	9	6	12	16	25	11	94	401
	計	171	226	238	246	163	233	215	208	217	204	212	225	2,558
1 日平 均利用 者数 (人)	平日	8.9	10.7	11.0	10.9	11.0	11.2	9.5	10.9	10.6	11.2	11.2	11.9	10.7
	休日	4.8	4.0	4.0	8.9	7.7	3.0	3.0	3.0	4.0	4.2	3.7	7.2	5.9
	計	7.8	9.8	10.3	10.3	8.6	10.1	9.0	9.5	9.4	9.3	10.1	9.4	9.5
前年度実績 (平日)		9.3	11.1	10.9	11.2	10.7	11.4	12.0	12.0	11.4	11.8	11.9	11.6	11.3
利用率 (%) (平日) (延利用者数/ (開所日数×定員))		88.8	107.0	109.5	109.4	110.0	112.0	95.0	108.9	105.8	111.9	111.7	119.1	106.8
前年度実績 (平日)		92.5	111.4	108.5	111.9	106.7	114.2	119.5	119.5	114.4	117.5	118.9	116.0	113.1

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況（人）

放課後等デイサービス

長野市	合計
23	23

児童発達支援

長野市	千曲市	合計
6	1	7

③ 年齢別状況（人）

放課後等デイサービス

7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	合計
4	4	3	7	5	23

男性 21人、女性 2人 平均年齢 9歳9ヵ月（令和8年3月31日現在）

児童発達支援

1歳	2歳	3歳	合計
3	2	2	7

男性 4人、女性 3人 平均年齢 2歳5か月（令和8年3月31日現在）

(3) 利用者支援の実績

- ① 活動を3ヶ月の期間で曜日ごとに変え、こどもたちが様々な活動にチャレンジできるよう支援を行った。また外出体験や社会資源を使った活動でこどもたちの社会性の獲得につながる支援を行った。
- ② 未就学児に対し、本人支援だけではなく、親子で通園していただき、お子さんへの関わり方や、いつでも相談できる環境として保護者支援の場を提供した。

4 職員数 () 内は兼務で内数

職種	所長	児童発達支援 管理責任者	書記	保育士	合計
職員数 (人)	1(1)	1	1(1)	4	7(2)

※ 臨時職員（常勤換算）：保育士等 1.3人

5 施設の主な事業内容

放課後等デイサービス

実施月	事業内容	備考
4～3	買物活動	買物ルール・施設外への買い物
4～3	制作活動	季節に応じた作品・壁面作り
4～3	課題学習	個別課題・ルールのある集団遊び
4～3	調理活動	食への興味・作って食べる楽しみ
毎月	音楽療法	音楽に合わせて体を動かす
7.8月	夏休み活動	ケヤキの森公園・桃の郷交流スペース・霊仙寺湖
3月	春休み活動	桃の郷交流スペース・高山村足湯

児童発達支援

実施月	事業内容	備考
4月	始業の日	職員紹介・オリエンテーション
6月	食育	お味噌汁作り
7月	食育	夏野菜スタンプ
	プール活動	にじいろキッズらいふ
8月	食育	かき氷作り
	プール活動	にじいろキッズらいふ
9月	食育	防災食体験
10月	ハロウィン	ハロウィン製作・イベント(にじいろキッズらいふ)
	引き渡し訓練	豪雨による河川氾濫を想定した訓練

11月	食育	スイートポテト
12月	クリスマス・食育	クリスマス製作・ケーキ作り・クリスマス会
1月	お正月	お正月製作
2月	節分・食育	鬼の面製作・豆まき
3月	食育	桃の節句デザート作り
	修了式	修了証書授与
年6回	音楽療法	音楽に合わせて体を動かす・いろいろな楽器に触れる

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 職員全体研修 (2回)

にじいろキッズらいふと連携し、臨時職員を含め、年度事業方針及び感染症防止対策、権利擁護、虐待防止等に関する研修会を行った。

② 専門職によるモニタリング研修

作業療法士によるモニタリング後のカンファレンスを通して、環境整備や活動の課題などを検討し、より良い支援に向けた取り組みができた。

③ BCP 研修

BCP の基礎的理解に関する研修及び BCP 発動までの机上訓練を行った。

④ 基礎研修

全職員に対し、構造化とコミュニケーションに関する研修を実施した。

(2) 施設外研修

① 強度行動障害支援者養成研修

強度行動障害に対する支援技術を学んだ。

7 非常災害対策

(1) 非常災害対策計画に基づいて、避難訓練及び防災指導を行った。

(2) 水害発生を想定した引渡し訓練を実施した。

(3) 消防器具の点検を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること	3 1・2の内、県福祉サービス
	4 施設生活に関すること	適正化委員会で、解決又は
	5 その他	継続中のもの 件

6年度苦情件数 0件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		269.73 m ²
建 物	鉄骨造平屋建	100.99 m ²

10 その他

福祉サービス第三者評価を受審した。評価結果は次のとおり。

(1) 特に良いと思う点

- ① 法人のスケールメリットを生かした3事業所間の連携
- ② 多種多様な専門職の派遣指導と個別支援計画作成時の連携
- ③ 児童発達支援事業と放課後等デイサービス事業の連携
- ④ 保護者との情報共有

(2) 改善する必要があると思う点

- ① ボランティアや地域とのかかわり、保護者会の組織など他団体との連携

長野市保育園事業報告書

1 事業の目的と運営

- (1) 児童福祉法に基づき保育に欠ける乳幼児を受け入れ、健康で心豊かな人間性をもった子どもの育成に努めた。
- (2) 未就園児の親子に保育園を開放し、子育て支援に努めた。

2 保育園の所在地

- (1) 青池保育園 長野市篠ノ井有旅 3692 TEL・FAX 293-2635
- (2) 西条保育園 長野市松代町西条 3623-1 TEL・FAX 278-3728
- (3) 清野保育園 長野市松代町清野 90-1 TEL・FAX 278-7275
- (4) 芋井保育園 長野市大字桜 599 TEL・FAX 232-8120

3 運営の実績

(1) 利用者定員

青池	20人	西条	20人	清野	30人	芋井	20人
----	-----	----	-----	----	-----	----	-----

(2) 園児の受け入れ状況

(人)

	年齢	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	平均	前年度実績
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月			
青池保育園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	1~2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	31	2.6	4.9
	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2.0	6.0
	4~5	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72	6.0	5.0
	合計	10	10	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11	127	10.6	15.9
西条保育園	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	2	13	1.1	1.5
	1~2	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84	7.0	7.3
	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	3.0	5.0
	4~5	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108	9.0	11.0
	合計	19	19	19	19	19	20	21	21	21	21	21	21	241	20.1	24.8
清野保育園	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3	16	1.3	3.0
	1~2	14	14	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	170	14.2	6.3
	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	39	3.3	9.0
	4~5	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168	14.0	14.0
	合計	31	31	33	33	32	32	32	32	32	33	34	35	393	32.8	32.4
芋井保育園	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7	0.6	0.3
	1~2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	4.0	2.2
	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	1.0	1.9
	4~5	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	2.0	2.0
	合計	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	91	7.6	6.3

(3) 入退園の状況

(人)

園名	前年度 未数	状況	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
青池	10	入園	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		退園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西条	17	入園	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
		退園	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	5
清野	22	入園	6	0	2	0	0	0	0	0	1	1	1	0	11
		退園	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6	7
芋井	6	入園	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
		退園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 職員数

(人)

園名	園長	主任	副主任	保育士	調理員	合計	嘱託医	臨時(常勤 換算)
青池	1	0	0	4	1	6	2	0.50
西条	1	0	1	4	1	7	2	0.36
清野	1	0	1	4	1	7	2	3.42
芋井	1	0	0	4	1	6	2	1.06
合計	4	0	2	16	4	26	8	5.34

※臨時職員(常勤換算): 保育士・調理員 5.34人(芋井は運転手、添乗員も含む)

※副主任の内訳は保育士

※産休・育休(清野保育園1名)

5 主な行事

月	行 事 名	月	行 事 名
4	入園式 新入園児歓迎会	10	運動会 遠足 芋掘り 観劇会
5	交通安全教室 遠足 こいのぼり運動会	11	焼き芋会 年長児個別懇談
		12	楽しみ会 クリスマス会
6	さつま芋苗植え プール開き	1	お正月ゲーム遊び
7	夏まつり	2	豆まき 保育参加 雪上運動会
8	七夕まつり プール参観	3	ひなまつり お別れ会 来入児一日入園 卒園式
9	祖父母参加		
毎月	誕生会 避難訓練 体重測定		

※ 特別保育事業の異年齢児交流・世代間交流・講演会の実施

6 職員研修

(1) 施設内研修

にじいろ巡回支援振り返り、福岡塾、にじいろ合同研修(OTの研修)、権利擁護・虐待防止、感染症、救急法、リスクマネジメント、危機管理、BCP、安全計画

(2) 施設外研修

① 保育関係

「子どもの発達特性研修」「人権を守る」「関東ブロック保育研究大会」「打楽器を基本から学ぼう」「スマイル研修」「配慮が必要な子を含めてのクラスづくり、集団づくり」

「障害児保育研修会」「自ら動ける園児を育てるクラスづくり」「新人等絵本実践研修」
 「わらべうた研修会」「今だからこそ、今一度学びなおそう」「にこにこ園訪問説明会・
 就学相談を含む学校へのつなぎについて」、キャリアアップ研修

② 4園関係

4園合同会議・「権利擁護・虐待防止」、未満児部会、西条保育園見学

③ 法人内

権利擁護推進者会議、新任職員研修、防犯講習会、中堅職員研修、2年目職員研修、
 親和会視察研修、アンガーマネジメント研修、BCP机上訓練研修、財務研修

④ 危機管理関係

「保育所における感染症対策」、救命講習、管内医療福祉関係者感染症研修

⑤ その他…マネジメント研修、長野市行政説明会、私立保育所等理事長・所長研修、
 私立保育園園長会議、公私立保育園主任会議、私立保育園主任会議

7 健康管理・非常災害対策

- (1) 発育測定4月・10月に実施した。体重測定及び内科（年2回）、歯科（年2回）検診を実施し、給食を毎日提供して園児の健康増進に努めた。アレルギーのある子、離乳食の子に定期的な聞き取りや保護者さんとの確認を行うようにした。
- (2) 火災、地震等の災害に備え避難訓練は毎月実施。自衛消防訓練、消防署への通報訓練、不審者対応訓練、保護者にも共有するため引き渡し訓練を実施。保護者との連絡にオクレンジャーを使用し訓練も行った。
- (3) 送迎のない青池・西条・清野では、登園目安時間経過後に連絡のない家庭に対して、電話での確認を行った。

8 苦情解決結果 (4園のまとめ)

苦情の件数		苦情の内容		結果	
青池	0	0件	1 施設運営に関すること	1 件	1 解決済み 1件
西条	0		2 施設設備等に関すること	2 件	2 継続中 2件
清野	0		3 職員の資質に関すること	3 件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 3件
芋井	0		4 施設生活に関すること	4 件	
			5 その他	5 件	

令和6年度苦情件数2件 (苦情の内容) 職員の資質に関すること 2件：西条保育園

9 年度末における土地、建物の状況 (指定管理者管理運営施設)

	土地面積	建物の構造	建物面積
青池	1,702.49 m ²	鉄骨造カラー鉄板葺平屋建	398.45 m ²
西条	1,847.36 m ²	〃	426.87 m ²
清野	1,767.72 m ²	〃	493.02 m ²
芋井	4,501.82 m ²	〃	392.40 m ²

就労センターいろどり長野事業報告書

1 事業の目的と運営

社会福祉法及び障害者総合支援法に基づき、就労又は職業訓練の機会及び便宜を図り、様々な生活課題を抱える利用者が自ら進んで社会・経済活動に参加できるよう自立に必要な支援を行うことを目的とし、利用者ニーズに応えた質の高いサービスの提供、生活課題の解決と工賃のアップに努めた。なお、令和7年8月1日より、名称を長野授産所から就労センターいろどり長野に変更した。

2 施設の所在地

長野市大字鶴賀 2053 番地 10 (本所) TEL 232-2183 FAX 232-2173
 長野市七二会字本郷己 949 番地 2 (分所) TEL229-2795 FAX229-2795 (閉所)

3 運営の実績

(1) 利用者定員 60 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	61	60	60	60	57	59	59	62	60	60	60	62	62
当月入所者数	0	0	1	1	2	0	3	0	0	1	2	0	10
当月退所者数	1	0	1	4	0	0	0	2	0	1	0	0	9
開所日数 (日)	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
1日平均利用者数 (人)	55.6	55.0	55.6	54.4	53.7	54.0	58.2	59.9	55.8	58.3	59.2	58.9	56.6
前年度実績	54.9	57.3	57.6	56.3	51.2	54.4	51.2	55.3	56.7	52.9	55.6	53.8	54.8
利用率 (%) (延利用者数/ 開所日数×定員)	92.7	91.7	92.7	90.7	89.5	90.0	97.0	99.8	93.0	97.2	98.7	98.2	94.3
前年度実績	91.5	95.5	96.0	93.8	85.3	90.7	85.3	92.2	94.5	88.2	92.7	89.7	91.3

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況 (人)

長野市	合計
62	62

③ 年齢別状況 (人)

20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	合計
0	7	16	18	13	8	0	62

男性 43 人、女性 19 人 平均年齢 53.8 歳 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

(3) 利用者支援の実績

① 支払い工賃について

ア 工賃総額 5,704,016 円 (6年度工賃総額 7,126,490 円)

イ 月一人当たり平均工賃 10,902 円 (6年度平均工賃 13,621 円)

4 職員数

職 種	所 長	主 任	書記兼指導員	指導員	合 計
職員数 (人)	1	1	1	5	8

※主任の内訳はサービス管理責任者

※臨時職員（常勤換算）：指導員 0.8 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
6	日帰り旅行	新潟方面
7	就労者共済会総会	長野授産所
7	いろどり長野開所式	いろどり長野
1	新年会	いろどり長野
2	節分豆まき	いろどり長野

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 虐待防止委員会・身体拘束廃止委員会を定期的に開催し、不適切な支援の一層に努めた。
- ② 職員会議やケース会議で意思決定支援などの自主研修を実施し理解を深めた。

(2) 施設外研修

- ① 障害者虐待防止・権利擁護研修
県・市主催の苦情対応システム研修や虐待防止・権利擁護研修に参加し、不適切な支援の一掃に努めた。
- ② NPO 法人なかじょうへの視察研修を実施し見識を深めた。
- ③ 職員研修（法人内研修）
障害者支援事業部事例検討会、権利擁護推進者会議、ハラスメント防止研修

7 非常災害対策

消防計画に基づき年1回の避難訓練及び消防設備の点検を行った。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容		結 果	
1 件	1	施設運営に関すること	1 件	1 解決済み
	2	施設設備等に関すること	1 件	2 継続中
	3	職員の資質に関すること	1 件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの0件
	4	施設生活に関すること	1 件	
	5	その他	1 件	

6年度苦情件数 0件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造		面 積
敷 地	本 所		535.03 m ²
敷 地	分 所		385.73 m ²
建 物	本 所	鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき 3 階建	843.90 m ²
建 物	分 所	軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建	196.34 m ²

10 施設の移転新築

令和7年8月1日に移転新築。

総事業費 354,300,000 円（設計費、初度調弁含む）

就労センターいろどり篠ノ井事業報告書

1 事業の目的と運営

社会福祉法及び障害者総合支援法に基づき、就労又は職業訓練の機会及び便宜を図り、様々な生活課題を抱える利用者が、自ら進んで社会・経済活動に参加できるよう自立に必要な支援を行うと共に、明るく作業のしやすい環境づくりに努めた。なお、令和7年8月1日より、名称を篠ノ井授産所から就労センターいろどり篠ノ井に変更した。

2 施設の所在地

長野市篠ノ井小森字川越 583 番地 TEL 292-0198 FAX 292-0158

3 運営の実績

(1) 利用者定員 40 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	40	40	40	40	40	40	40	40	41	40	40	41	41
当月入所者数	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	5
当月退所者数	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	4
開所日数（日）	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
1日平均利用者数（人）	36.5	36.3	35.4	38.4	36.4	37.0	35.9	35.3	37.3	35.4	36.3	38.4	36.6
前年度実績	39.2	38.1	37.7	38.4	37.4	39.3	38.2	38.4	39.4	37.8	37.3	37.5	38.2
利用率（％） （延利用者数／ （開所日数×定員））	91.3	90.8	88.5	96.0	91.0	92.5	89.8	88.3	93.3	88.5	90.8	96.0	91.4
前年度実績	98.0	95.3	94.3	96.0	93.5	98.3	95.5	96.0	98.5	94.5	93.3	93.8	95.6

※ 小数第2位四捨五入

② 市町村別状況（人）

長野市	合計
41	41

③ 年齢別状況（人）

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
1	2	5	5	11	14	3	41

男性 24人、女性 17人 平均年齢 64.8歳（令和8年3月31日現在）

(3) 利用者支援の実績

① 支払い工賃について

ア 工賃総額 5,015,756 円 (6年度工賃総額 5,303,158 円)

イ 月一人当たり平均工賃 13,152 円 (6年度平均工賃 11,094 円)

② 業者との連携を密に行い作業確保を図るとともに、利用者への質の高いサービス提供に努めた。

4 職員数

職種	所長	書記兼指導員	サービス管理責任者	指導員	合計
職員数 (人)	1	1	1	3	6

※ 臨時職員 (常勤換算) : 指導員 0.5 人、運転士 0.5 人

5 施設の主な行事

実施月	行事内容	場所
7	授産施設就労者共済会総会	当所(館内放送を利用)
10	希望者日帰り慰安旅行①	八ッ場ダム・真田氏歴史館
10	希望者日帰り慰安旅行②	駒ヶ根市
12	慰労昼食会	当所(弁当を持ち帰っていただく)

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 認知症研修 (高齢者支援事業部)
- ② 接遇マナー研修 (高齢者支援事業部)

(2) 施設外研修

- ① 管内保健医療福祉関係者等研修会 (長野市保健所)
「感染症から身を守る」のテーマのもと、感染症に対する知識の向上について学んだ。
- ② ひきこもり講演会 (長野市保健所)
市内の引きこもりの現状や引きこもり支援の目指す方向等について学んだ。
- ③ 地域の就労支援力向上のためのスキルアップ研修会 (長野市ふくしネット)
発達障害を持つ方の就労定着の向上や、支援者の理解力向上等について学んだ。
- ④ 生活困窮者支援推進セミナー (長野県社協)
「今、ここにある貧困の現実 ～ホームレス支援の現場から～」のテーマのもと、長野県内における生活困窮者の現状や解決に取り組む活動状況について学んだ。

7 非常災害対策

消防計画に基づき、年 2 回の避難訓練(水害及び火災想定)を実施するとともに、消防設備、器具の点検整備を行い災害に備えた。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2 の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関すること 件	
	5 その他 件	

6 年度苦情件数 0 件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		4,141.31 m ²
建 物	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建	732.63 m ²
建物倉庫	木造カラー鉄板葺平屋建	66.24 m ²

4 職員数

職種	所長兼サービス管理責任者	書記兼指導員	指導員	合計
職員数 (人)	1	1	4	6

※ 臨時職員（常勤換算）：運転士 0.3 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
7	就労者共済会総会	松代福祉企業センター
10	日帰りレク	あんずの里物産館～アグリパーク ～県立歴史館
2	新年会	就労センターいろどり松代

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 権利擁護・虐待防止研修

虐待防止や権利擁護について意識を高め、身体拘束についての規定を学んだ。

② 感染症研修

感染症に対する知識や行動の確認等に関する研修を行った。

(2) 施設外研修

① 法人内の各種研修に参加

ハラスメント研修、虐待防止・権利擁護研修、生産性向上に関する研修、アンガーマネジメント研修等

7 非常災害対策

火災、地震等を想定した消防計画に基づき、避難、消火訓練を2回実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決
	4 施設生活に関すること 件	又は継続中のもの 件
	5 その他 件	

6年度苦情件数 0件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		1,453.60 m ²
建 物	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 2階建	720.74 m ²
建物（倉庫）	軽量鉄骨造スレート葺平屋建	29.16 m ²

10 その他

福祉サービス第三者評価を受審した。評価結果は次のとおり。

- ・特に良いと思う点
 - ① 職員・利用者とのコミュニケーション
 - ② 利用者の期待に応える支援
- ・特に改善する必要があると思う点
 - ① 権利擁護に関する取組への改善
 - ② プライバシー保護やマニュアルの整備
 - ③ 地域交流 地域社会への参加

すまいる（就労継続B型）事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づく通所の就労継続支援施設として、利用者に適切な作業を提供し、自活に必要な生活支援、社会支援を行った。

2 施設の所在地

長野市大字富竹 1570 番地 3（すまいる） TEL 296-1520 FAX 296-1527
 長野市南千歳 2 丁目 12 番 3（久遠チョコレート長野店） TEL 217-7013 FAX 217-7014

3 運営の実績

(1) 利用者定員 34 人（すまいる 24 人、久遠チョコレート長野店 10 人）

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	48	47	47	46	46	46	44	44	44	44	43	42	43
当月入所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
当月退所者数	1	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	1	7
開所日数（日）	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
延利用者数（人）	651	622	627	648	529	611	655	532	581	576	541	590	7163
1日平均利用者数（人）	31.0	31.1	29.9	29.5	26.5	30.6	29.8	29.6	29.1	30.3	30.1	28.1	29.6
前年度実績	29.5	29.7	28.9	31.5	26.9	32.1	31.1	31.4	32.8	31.7	32.8	33.1	30.9
利用率（%） （延利用者数／ （開所日数×定員））	91.2	91.5	87.9	86.8	77.9	90.0	87.6	87.1	85.6	89.1	88.5	82.6	87.1
前年度実績	86.8	87.4	85.0	92.6	79.1	94.4	91.5	92.4	96.5	93.2	96.5	97.4	90.9

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況（人）

長野市	山ノ内町	須坂市	飯山市	小川村	合計
39	1	1	1	1	43

③ 年齢別状況（人）

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
0	15	6	5	8	8	1	43

男性 26 名、女性 17 名 平均年齢 41.2 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援の実績

① 支払い工賃について

ア 工賃総額 5,980,259 円（6 年度工賃総額 5,695,923 円）

イ 月一人当たり平均工賃 16,951 円（6 年度平均工賃 15,411 円）

② 生活支援

ア 毎日の挨拶、当番活動、地域清掃（受託作業）を通じ、円滑な人間関係の確立、協調性を養えるよう支援を行った。

イ 生活全般における不安の解消、改善のために随時の相談、定期的な面接、支援会議を実施した。

③ 就労支援

ア 利用者個々のストレングスに合わせた作業を提供するために、企業から請け負っている紙器加工、メール便封入作業等の受託作業、除草、清掃作業を取入れ、利用者の就労意欲の向上、スキルアップを行った。

イ 久遠チョコレート長野店でチョコレートの製造販売を行った。また、11月～3月「クリスマス催事」、「バレンタイン催事」でアリオ上田、イオンモール松本、青木島ショッピングモール、ながの東急百貨店で販売を行った。

④ 健康管理

協力医療機関の嘱託医師による年2回の健康相談を実施し、利用者の健康管理を行った。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	所長	サービス管理 責任者	栄養士	書記	職業 指導員	生活 支援員	看護師	合計	嘱託医
職員数 (人)	1(1)	1	1(1)	1	5	2	1(1)	12(3)	1

※ 臨時職員（常勤換算）：職業指導員 1.2 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
R7.4	花見外出	須坂市
R7.9	電車で行く秋の日帰り旅行（久遠）	松本市
R8.3	親睦会	いつわ苑

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 法人内、生産性向上・課題の見える化研修、ハラスメント研修。
- ② 虐待防止・身体拘束適正化研修

(2) 施設外研修

- ① 市障害者虐待・権利擁護研修
- ② 長野県セルフセンター協議会「県工賃向上計画」「工賃向上計画セミナー」
- ③ 社会福祉法人会計実務講座「入門コース」

7 非常災害対策

- (1) 非常事態を想定して年2回の設備点検、避難訓練を実施した。
- (2) 設備点検委託業者による火元責任者を対象とした防火設備の説明、使用時のレクチャーを実施した。
- (3) ライフラインが止まった事態を想定し、自家発電、ガス器具を稼働させる実践訓練を行い、備蓄品(食料、簡易トイレ等)の保管場所、個数の確認を行った。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
1 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 1 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 1 件	3 1・2 の内、県福祉サービ ス適正化委員会で、解決 又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関する事 件	
	5 その他 件	

6 年度苦情件数 0 件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		4,949.82 m ²
建 物	鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺 3 階建	517.40 m ²

※ 敷地面積は、ほほえみ、はなみずき、すまいるの合計である。(いつわ苑)

久遠チョコレート長野店

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		222.32 m ²
建 物	鉄骨鉄筋コンクリート陸屋根 5 階建	124.18 m ²

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	園長	サービス管理責任者	書記	生活支援員	就労支援員	合計
職員数 (人)	1(1)	1(1)	1(1)	1	1	5(3)

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
1	新年会	長野市ななせ仲まち園
3	茶話会	長野市ななせ仲まち園
毎週	レクレーション教室(金曜日の午後)	障害者福祉センター体育館

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 虐待防止・身体拘束廃止に関する研修について
虐待・身体拘束廃止への基礎知識、スピーチロックについて等
- ② BCP（災害・感染症）及び感染症まん延防止のための研修
BCP（災害・感染症）発動の基準及び発動後の事業所の対応について確認等

(2) 施設外研修

- ① 障害者虐待防止・権利擁護研修会（長野市）
- ② ハラスメント基礎研修（法人内）
- ③ 就労選択支援事業セミナー（全国就労支援ネットワーク他）
- ④ 働き方を知る説明会—障害のある方と企業をつなぐ就労紹介（j o b サポ）
- ⑤ 今、ここにある「貧困」の現実（県社会福祉協議会相談事業支援センター）

7 非常災害対策

消防計画に基づき避難訓練及び消火訓練を実施するとともに、消防設備、器具の点検、整備を行い災害に備えた。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関すること 件	ス適正化委員会で、解決
	5 その他 件	又は継続中のもの 件

6 年度苦情件数 0 件

4 職員数

職種	園長	サービス管理 責任者	書記兼 生活支援員	職業指導員	生活支援員	合計
職員数 (人)	1(1)	1	1	2	3	8(1)

※ 臨時職員（常勤換算）：職業指導員 1.2 生活支援員 0.5

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
1	新年会	長野市ななせ仲まち園
3	茶話会	長野市ななせ仲まち園
毎週	レクレーション教室(金曜日の午後)	障害福祉センター体育館

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 虐待防止・身体拘束廃止に関する研修について
虐待・身体拘束廃止への基礎知識、スピーチロックについて等
- ② BCP（災害・感染症）及び感染症まん延防止のための研修
BCP（災害・感染症）発動の基準及び発動後の事業所の対応について確認等

(2) 施設外研修

- ① 障害者虐待防止・権利擁護研修会（長野市）
- ② ハラスメント基礎研修（法人内）
- ③ 就労選択支援事業セミナー（全国就労支援ネットワーク他主催）
- ④ 働き方を知る説明会—障害のある方と企業をつなぐ就労紹介（j o b サポ主催）
- ⑤ 今、ここにある「貧困」の現実（県社会福祉協議会相談事業支援センター）

7 非常災害対策

消防計画に基づき避難訓練及び消火訓練を実施するとともに、消防設備、器具の点検、整備を行い災害に備えた。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関すること 件	ス適正化委員会で、解決又
	5 その他 件	は継続中のもの 件

6 年度苦情件数 0 件

9 年度末における土地、建物の状況（指定管理者管理運営施設）

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		521 m ²
建 物	鉄骨造 2 階建	459.78 m ²

10 その他

(1) フードバンク事業

法人としての公益的取り組みであるフードバンク事業の窓口として、関係機関と連携して事業を実施した。長野県内の生活就労支援センターを通じ生活困窮者に対して行った食糧支援は以下のとおり。

件数	人数	食糧重量
2,415 件	2,067 名	25,475kg

長野市ななせ仲まち園（就労定着）事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法の基本理念に基づき利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労先の事業主、障害福祉サービス事業者、医療機関等と連絡調整を行い、利用者の就労の継続を図るために必要な支援を行った。

2 施設の所在地

長野市大字鶴賀 276 番地 11 TEL 223-2322 FAX 223-2945

3 運営の実績

(1) 事業の利用状況

① 月別利用状況（訪問件数）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	4	4	4	5	7	7	7	8	9	9	9	9	9
当月入所者数	0	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	5
当月退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ訪問件数	4	4	5	11	7	7	8	11	11	11	9	10	98

(月平均 8.1 件)

② 市町村別状況（人）

長野市	合計
9	9

③ 年齢別状況（人）

20代	40代	合計
2	7	9

男性 5 人、女性 4 人 平均年齢 41.2 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(2) 利用者支援の実績

① ななせ仲まち園を利用後一般就労した方について、就労先に出向き定着に向けたフォローを行った。

4 職員数

職種	園長	サービス管理責任者	書記	就労定着支援員	合計
職員数 (人)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	4(4)

※臨時職員（常勤換算）：支援員 0.5 人

5 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 虐待防止・身体拘束廃止に関する研修について
虐待・身体拘束廃止への基礎知識、スピーチロックについて等
- ② BCP（災害・感染症）及び感染症まん延防止のための研修
BCP（災害・感染症）発動の基準及び発動後の事業所の対応について確認等

(2) 施設外研修

- ① ハラスメント基礎研修会（法人内）
- ② 障害者虐待防止・権利擁護研修会（長野市）
- ③ 就労選択支援事業セミナー（全国就労支援ネットワーク他主催）
- ④ 働き方を知る説明会—障害のある方と企業をつなぐ就労紹介（j o bサポ主催）
- ⑤ 今、ここにある「貧困」の現実（県社会福祉協議会相談事業支援センター）

6 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関すること 件	ス適正化委員会で、解決
	5 その他 件	又は継続中のもの 件

6 年度苦情件数 0 件

栗田園（就労継続B型）事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づき、一般企業での就労が困難な利用者に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な支援、訓練を行った。

2 施設の所在地

長野市大字栗田 103 番地 2 TEL 227-7211 FAX 262-1580

3 運営の実績

(1) 利用者定員 36 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	43	43	43	43	43	43	43	42	41	41	41	41	41
当月入所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当月退所者数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
開所日数（日）	21	20	21	22	20	21	21	18	20	19	18	21	242
延利用者数（人）	557	539	571	598	479	544	561	457	513	500	464	551	6,334
1日平均利用者数（人）	26.5	27.0	27.2	27.2	24.0	25.9	26.7	25.4	25.7	26.3	25.8	26.2	26.2
前年度実績	30.9	30.7	30.3	28.2	25.4	27.9	27.6	28.3	30.1	27.5	27.7	28.8	28.6
利用率（%） （延利用者数／ （開所日数×定員））	73.7	74.9	75.5	75.5	66.5	72.0	74.2	70.5	71.3	73.1	71.6	72.9	72.7
前年度実績	85.7	85.3	84.0	78.3	70.5	77.6	76.8	78.5	83.5	76.5	77.0	80.0	79.5

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況（人）

長野市	坂城町	合計
39	2	41

③ 年齢別状況（人）

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	合計
0	9	4	12	10	5	1	41

男性 24 人、女性 17 人 平均年齢 42.7 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援の実績

① 支払い工賃について

ア 工賃総額 4,327,293 円（6 年度工賃総額 5,468,839 円）

イ 月一人当たり平均工賃 13,711 円（6 年度平均工賃 15,824 円）

② 就労支援

紙器加工、果物のネット加工、パチンコ台の解体、宅配寿司の箸等の封入及びガチャ用カプセルの加工、靴下の封入・商品の梱卸を受託した。新規事業としてパソコンの解体作業を実施し、解体・分別後リサイクル業者への販売を行った。事業所外作業では引き続き児童発達支援センターの清掃及び地元、吉原町内遊園地3ヶ所の草取りを行った。

③ 余暇・生活支援

集団生活を通じて協調性を養い、より良い人間関係の育成と精神的な安定が図れるよう支援すると共に、日常生活に必要なADL（日常生活習慣）の習得に努めた。また、花見・日帰りバス旅行・クリスマス会等の行事及び、音楽療法・ダンス療法を通じ、余暇支援を行った。

4 職員数

職種	園長	副主任	書記兼生活支援員	職業指導員	生活支援員	合計	嘱託医
職員数	1	1	1	2	2	7	1

※ 副主任の内訳はサービス管理責任者

※ 臨時職員（常勤換算）生活支援員 0.5 人 職業指導員 1.8 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	お花見週間	りんどう公園
10	日帰りバス旅行	上越水族館・あるるん村
11	焼き芋大会	栗田園
12	クリスマス会	栗田園

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 市障害者虐待防止・権利擁護研修

障害者虐待の未然防止及び再発防止を図るため、外部講師による講演を YouTube で閲覧し、全職員のサービスの質の向上を図り、併せて適切な支援のあり方を学習した。

(2) 施設外研修

① 障害者支援事業部事例検討会

事例に基づき、基本構造チャートを活用しながら、行動障害のある利用者の理解と支援方法について学習した。

② 工賃向上計画セミナー

工賃向上計画に関する。

③ 新任職員研修（知障協）

入職1～2年目の職員を対象都市、支援に必要な知識に関する研修へ参加した。他10件の法人内外の研修に参加した。（Web実施を含む）

7 非常災害対策

- (1) 非常災害対策計画に基づいて避難訓練・防災指導を行った。
- (2) 消防器具の点検を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
1 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 1 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 1 件	3 1・2の内、県福祉サービ ス適正化委員会で、解決 又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関する事 件	
	5 その他 件	

6 年度苦情件数 0 件

9 年度末における土地、建物の状況（指定管理者管理運営施設）

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		3,691.41 m ²
建 物	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建	336.82 m ²
	鉄骨造トタン葺平屋建	366.72 m ²

※ 敷地面積は、旧長野市美和荘、栗田園の合計である。

栗田園（放課後等デイサービス）事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、障害のある就学児童の生活能力の向上を図り、自己実現できる社会参加を目指し、放課後及び休日に必要な支援を行った。

2 施設の所在地

長野市大字栗田 103 番地 2

TEL 227-7211

FAX 262-1580

3 運営の実績

(1) 利用者定員 10 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
月初登録者数		24	28	28	28	28	29	29	30	30	29	29	29	20
当月入所者数		4	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	6
当月退所者数		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9	10
開所 日数 (日)	平日	16	20	21	16	5	20	22	18	19	16	18	11	202
	休日	6	2	2	8	14	3	3	4	4	6	3	13	68
	計	22	22	23	24	19	23	25	22	23	22	21	24	270
延利用 者数 (人)	平日	110	142	123	107	40	141	142	109	133	131	140	76	1,394
	休日	25	9	6	39	93	9	12	17	30	36	23	84	383
	計	135	151	129	146	133	150	154	126	163	167	163	160	1,777
1日平 均利用 者数 (人)	平日	6.9	7.1	5.9	6.7	8.0	7.1	6.5	6.1	7.0	8.2	7.8	6.9	6.9
	休日	4.2	4.5	3.0	4.9	6.6	3.0	4.0	4.3	7.5	6.0	7.7	6.5	5.6
	計	6.1	6.9	5.6	6.1	7.0	6.5	6.2	5.7	7.1	7.6	7.8	6.7	6.6
前年度実績 (平日)		8.1	7.6	6.6	7.9	9.7	8.5	8.1	6.5	7.2	8.0	7.7	7.8	7.7
利用率 (%) (平日) (延利用者数/ (開所日数×定員))		68.8	71.0	58.6	66.9	80.0	70.5	64.5	60.6	70.0	81.9	77.8	69.1	69.0
前年度実績 (平日)		80.6	76.2	66.0	79.4	96.7	84.7	80.9	65.0	71.7	80.0	77.2	78.0	76.7

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況（人）

長野市	小川村	飯綱町	合計
27	1	1	29

③ 年齢別状況（人）

7 歳	12 歳	13 歳	14 歳	15 歳	16 歳	17 歳	18 歳	合計
1	3	2	1	4	3	7	8	29

男性 20 人、女性 9 人 平均年齢 16 歳 2 ヶ月（令和 8 年 3 月 31 日現在）
登録児童数 29 人

(3) 利用者支援の実績

- ① 週5日のパソコン活動、曜日ごとの買い物体験、製作、個別課題・集団活動、調理体験を実施し、こどもたち同士でのコミュニケーションや大人へのヘルプの発信などの社会性が身に付くよう支援を提供した。
- ② 土曜日、長期休みに栗田園で作業体験、空風でパン作り体験、久遠チョコレートにてチョコレート作り体験を実施し、こどもたちの興味・関心を広げる活動を行った。
- ③ 社会資源等を活用した活動として「FabLab 長野」にてデジタルものづくり体験と、長野オリンピックスタジアムにてフットサル大会「EXILE カップ」に参加し、地域の小学生と交流を図った。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	園長	児童発達支援 管理責任者	書記	児童指導員	保育士	合計
職員数 (人)	1(1)	1	1(1)	1	1	5(2)

※ 臨時職員（常勤換算）：保育士等 2.0人

5 施設の主な事業内容

実施月	事業内容	備考
4～3	K・M・C	買い物体験活動
4～3	りとるシェフ	調理活動
4～3	ステップアップ	個別課題・集団活動
4～3	パソコンクラブ	パソコン活動
5	EXILE カップ	地元小学生とのフットサル交流
6・1	合同企画	にじいろキッズらいふ・にじ篠・にじ篠北・栗田園のダンス活動
7・8・11	就労体験	袋入れ・パン作り・チョコレート作り
12	合同企画	にじ篠・にじ篠北・栗田園のムーブメント活動
3	春休み外出	アリオ上田他

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 職員全体研修（2回）

にじいろキッズらいふと連携し、臨時職員を含め、年度事業方針及び感染症防止対策、権利擁護、虐待防止等に関する研修会を行った。

② BCP 研修

BCP の基礎的理解に関する研修及び BCP 発動までの机上訓練を行った。

③ 基礎研修

全職員に対し、構造化とコミュニケーションに関する研修を実施した。

(2) 施設外研修

① 専門コース別研修

自己決定支援に関する研修を受講し、利用児の自己決定の仕組みや方法について学んだ。

② 苦情対応システム研修会

苦情受付担当者が苦情対応に関する研修を受講し、対応方法を学んだ。

7 非常災害対策

- (1) 非常災害対策計画に基づいて、避難訓練及び防災指導を行った。
- (2) 消防器具の点検を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 件	3 1・2の内、県福祉サービス 適正化委員会で、解決又は 継続中のもの 件
	4 施設生活に関する事 件	
	5 その他 件	

6 年度苦情件数 1 件 (苦情の内容) 職員の資質に関する事

9 年度末における土地、建物の状況 (指定管理者管理運営施設)

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		3,691.41 m ²
建 物	鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建	336.82 m ²
	鉄骨造トタン葺平屋建 (一部木造)	366.72 m ²

※ 敷地面積は、旧長野市美和荘、栗田園の合計である

空風事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づく指定就労継続支援 B 型事業所として、一般企業等での就労が困難な利用者に就労機会を提供するとともに、生産活動を通じて、その知識と能力の向上に必要な支援、訓練などを提供した。

2 施設の所在地

長野市川中島町御厨 1392 番地 10 TEL 283-4477 FAX 283-4466

3 運営の実績

(1) 利用者定員 40 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年 計	
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月		
月初登録者数	45	46	46	45	44	44	44	44	43	42	42	42	42	
当月入所者数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
当月退所者数	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	4	
開所 日数 (日)	平日	21	20	20	22	17	20	22	18	20	19	18	21	238
	休日	0	0	0	2	2	2	1	1	2	1	0	0	11
	計	21	20	20	24	19	22	23	19	22	20	18	21	249
延利用 者数 (人)	平日	834	786	792	853	635	773	855	665	718	667	614	736	8,928
	休日	0	0	0	2	3	2	2	2	3	1	0	0	15
	計	834	786	792	855	638	775	857	667	721	668	614	736	8,943
1日平 均利用 者数 (人)	平日	39.7	39.3	39.6	38.8	37.4	38.7	38.9	36.9	35.9	35.1	34.1	35.0	37.5
	休日	0	0	0	1.0	1.5	1.0	2.0	2.0	1.5	1.0	0	0	1.4
	計	39.7	39.3	39.6	35.6	33.6	35.2	37.3	35.1	32.8	33.4	34.1	35.0	35.9
前年度実績	39.3	35.3	38.0	37.6	30.5	35.8	36.5	37.2	34.2	37.3	36.9	38.3	36.5	
利用率(%) (平日) (延利用者数/ (開所日数×定員))	99.3	98.3	99.0	96.9	93.4	96.6	97.2	92.4	89.8	87.8	85.3	87.6	93.8	
前年度実績	98.3	88.2	95.0	94.0	76.2	89.5	91.4	92.9	85.6	93.3	92.4	95.6	91.2	

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況 (人)

長野市	上田市	飯山市	千曲市	小川村	合計
35	1	2	3	1	42

③ 年齢別状況 (人)

20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	合計
9	5	6	8	10	4	42

男性 20 人、女性 22 人 平均年齢 48.7 歳 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

(3) 利用者支援の実績

① 支払い工賃について

- ア 工賃総額 10,815,796 円 (6年度工賃総額 7,562,761 円)
イ 月一人当たり平均工賃 25,037 円 (6年度平均工賃 17,267 円)

② 就労支援

ア 自主生産事業としてパン製造販売のほか、グループホーム食材加工など食に関する事業を積極的に進めた。又、手芸品・小物類・ぼかし虹の粉の製造販売を行い工賃アップに努めた。

イ 受託事業としては食品の加工・食材配送事業・値札貼りの作業のほか、FAD 配送作業を行った。

③ 余暇・生活支援

ア グループホーム等との連携を密にして利用者の日常生活における不安などの解消に努めるとともに、長野市地域活動支援課より交通安全教室を行い出退勤途上の交通安全意識の高揚に努めた。

イ 新規の利用者等から要望の多い送迎について、コースの選定及び職員体制の整備により希望に沿った支援ができるよう検討した。

4 職員数

職種	所長	主任	管理栄養士	職業指導員	生活支援員	合計
職員数(人)	1	1	1	3	2	8

※ 所長はサービス管理責任者を兼ねる。

※ 主任の内訳 書記兼職業指導員 1 名

※ 管理栄養士は職業指導員を兼ねる。

※ 臨時職員(常勤換算)：職業指導員 3.4 人、生活支援員 1.3 人、運転士 0.4 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
6	バス旅行	上越水族館
8	かき氷を楽しむ会	空風内
9	稲養祭見学	稲荷山支援学校
10	障がいのある方のための特別鑑賞日	長野県立美術館
11	焼き芋フェス	空風内
12	年末福引大会	空風内
2	節分会 交通安全教室	空風内

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 障害者虐待防止・権利擁護関係研修

虐待防止・身体拘束の適正化のための指針の読み合わせや、チェックシートを用いた自己検証を行った。

② 法人内の事例検討会に積極的に参加した。

(2) 施設外研修

① 苦情対応実践講座・虐待防止・権利擁護研修に参加し不適切な支援の一層に努めた。

② サービス管理責任者・児童発達責任者基礎研修 他 5 件の研修に参加した。

7 非常災害対策

- (1) 火災・地震・水害を想定した避難訓練などを実施した。
- (2) 防災設備点検を行った。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関すること 件	ス適正化委員会で、解決
	5 その他 件	又は継続中のもの 0 件

6年度苦情件数 1件 (苦情の内容) 職員の資質に関すること。

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		1,685.98 m ²
建 物	鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき2階建	942.94 m ²

10 その他

中長期総合計画に基づき福祉第三者評価を受審した。

受診結果

特に良いと思う点

- ① 基本理念に則した利用者支援の展開
- ② 「同一支援・協調性」「支援の多様性」「原因の究明」「思いを汲み取る」を支援の基本に据えている。
- ③ 就労継続支援B型事業所として、利用者主体を基本的な姿勢に掲げている。

改善を求められている点

- ① 職員研修実施後の振り返りと、研修内容の検証
- ② 地域と一体となった運営の尽力
- ③ 利用者に対して丁寧な説明の配慮

長野市ふたば園事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づき、一般企業での就労が困難な利用者に対して、働く場を提供するとともに、知識、能力の向上に必要な支援、訓練を行った。

2 施設の所在地

長野市篠ノ井石川 1523 番地 2 TEL 293-5152 FAX 214-0023

3 運営の実績

(1) 利用者定員 20 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	24	26	25	25	25	25	26	26	26	26	26	26	25
当月入所者数	2	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	3
当月退所者数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
開所日数 (日)	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
延利用者数 (人)	408	387	411	453	329	397	462	368	413	391	377	423	4819
1日平均利用者数 (人)	19.4	19.4	19.6	20.6	16.5	19.9	21.0	20.4	20.7	20.6	20.9	20.1	19.9
前年度実績	17.7	16.7	17.1	17.2	14.5	18.1	17.8	18.0	18.8	18.4	18.1	18.5	17.5
利用率 (%) (延利用者数/ (開所日数×定員))	97.1	96.8	97.9	103.0	82.3	99.3	105.0	102.2	103.3	102.9	104.7	100.7	99.6
前年度実績	88.3	83.3	85.5	86.1	72.6	90.5	88.9	90.0	94.0	91.8	90.6	92.3	87.7

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況 (人)

長野市	千曲市	須坂市	合計
21	3	1	25

③ 年齢別状況 (人)

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	合計
0	6	10	4	3	1	1	25

男性 14 人、女性 11 人 平均年齢 36.8 歳 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

(3) 利用者支援の実績

① 支払い工賃について

ア 工賃総額 3,345,196 円 (6 年度工賃総額 3,439,793 円)

イ 月一人当たり平均工賃 14,008 円 (6 年度平均工賃 16,287 円)

② 作業支援・生活支援

ア 利用者が自立した社会生活を営むことができるよう働く場を提供するとともに、知識及び能力を高めるための訓練を行った。

イ 意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った日常生活に必要な動作、身辺整理等適正な生活習慣を身に付けるよう支援した。

ウ 地域や家族との結びつきを重視し、関係機関との連携を図った。

4 職員数 () 内は兼務で内数

職種	園長	副主任	書記兼職業指導員	職業指導員	生活支援員	合計
職員数(人)	1 (1)	1	1	3	1	7 (1)

※ 副主任の内訳はサービス管理責任者

※ 臨時職員（常勤換算）：職業指導員 0.2 人 生活支援員 0.5 人 運転士 0.3 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	お花見	園周辺、茶臼山グラウンド
6	デザート作り	ふたば園
8・9	かき氷を楽しむ会	ふたば園
10.11	グループ外出	イオンモール須坂、善光寺、城山動物園
12	おたのしみ会	ふたば園
1	新年会	ふたば園
2	節分会	ふたば園
3	納会	ふたば園

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 虐待防止研修

虐待防止研修を実施し、虐待が起こる要因を共有するとともに、不適切と思われる支援の振り返りを行った。また、パニック時の身体拘束について検討した。

(2) 施設外研修

① 工賃向上研修

工賃向上に必要な考え方や効率的な手法について学び、工賃アップに努めた。

7 非常災害対策

防災設備の点検整備を行い、火災・地震等非常時に備え避難訓練を行った。また、消防計画に基づき地域の協力と消防署指導により、篠ノ井愛の樹園との総合訓練を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関すること 件	
	5 その他 件	

6 年度苦情件数 0 件

9 年度末における土地、建物の状況（指定管理者管理運営施設）

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		1,316.31 m ²
建 物	木造カラー鉄板葺平屋建	220.6 m ²

※ 敷地面積は、長野市ふたば園、長野市篠ノ井愛の樹園の合計である。

② 生産活動

ア 自主生産品の製作及び販売

やきそば等出張販売、焼き芋販売、手作り雑巾の販売

イ 企業等からの受託業務

長野市農業連携事業、清掃、ゴルフ場集球作業、箱折、食品箱詰め他

ウ 施設外支援（企業での実習）

③ 生活支援

コミュニケーションの取り方や体調の悪い日の対処方法等を個別に支援し、生活リズムを整えるように努めた。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	所長	主任	書記兼 生活支援員	職業指導員	生活支援員	合計
職員数 (人)	1(1)	1	1	3	1	7(1)

※ 主任の内訳はサービス管理責任者

※ 臨時職員（常勤換算）：指導員 2.0 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	お花見散策	城山公園・地附山
6	大町・工場・松川・美術館見学	サントリー天然水工場・ちひろ美術館
6	パントマイム鑑賞	ハーモニー桃の郷
7	カラオケ会	ジャパンレンタカー長野
7.8	かき氷会	ハーモニー桃の郷
9	出張講座〈ストレス対処法について〉	ハーモニー桃の郷
9	涼風会	ハーモニー桃の郷
10	夢まつり	ハーモニー桃の郷
11・2	ラーメン外出	イオンモール須坂
12	お楽しみクリスマス会・しめ縄作り	ハーモニー桃の郷
1	親亡き後の学習会	ハーモニー桃の郷
1	おしるこデー	ハーモニー桃の郷
3	お疲れ様会	ハーモニー桃の郷
年4回	音の羽カフェ	ハーモニー桃の郷

※行事は はばたきと合同で実施(3月お疲れ様会は希望の家単独で実施)

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 虐待防止・権利擁護研修

権利擁護研修～権利擁護における接遇マナーの大切さ～

講師：ほっとらいふ相談室 両角所長

② 身体拘束の適性化研修

障害者の虐待防止と身体拘束の適性化

講師：長野市障害者権利擁護センター 小山氏

③ 防災研修

長野県危機管理部防災課の職員を招き、「災害図上ゲーム DIG」を実践しながら身の回りの危険を「見える化」することにより日頃から備えや避難等を学んだ。

④ 感染症対策研修

「事業所における感染症対策」～MRSA 感染症について理解を深める～についてハーモニー桃の郷の看護師による感染症の基礎理解と基本的な対応について学んだ

⑤ 発達障害や精神障害の特性の理解

「なぜあなたの言葉はつたわらないのか～違う職場で生かすには～
(株)感性リサーチ代表取締役 黒川氏

(2) 施設外研修

- ① 農福連携意見交換会に参加
- ② 就労選択支援セミナーに参加
- ③ 工賃向上計画セミナー I に参加
- ④ 更農生との「小森茄子」播種交流会に参加
- ⑤ 農業研修野菜作り中級者コースに参加
- ⑥ 生産性向上セミナーに参加
- ⑦ 農業連携セミナーに参加

7 非常災害対策

- (1) 消防署立ち会いの下に、地域との応援協定に基づいて区長等の参加協力を得て避難訓練を実施した。
- (2) 防災設備点検を行った。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関する事	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関する事	ス適正化委員会で、解決
	5 その他	又は継続中のもの 件

6 年度苦情件数 0 件

9 年度末における土地、建物の状況（指定管理者管理運営施設）

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		2,362.83 m ²
建 物	鉄骨造 3 階建	433.6 m ²

※ 敷地面積は、長野市ハーモニー桃の郷の面積である。

長野市ハーモニー桃の郷はばたき事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づく、地域活動支援センター（Ⅲ型）として障害者の日常生活等の相談に応じ、社会復帰に向けた様々なプログラム活動を行うとともに必要な生活支援及び情報提供を行い、障害特性に配慮し個別に支援を実施した。

2 施設の所在地

長野市川中島町今井 1387 番地 5 TEL285-5304 FAX 285-1908

3 運営の実績

(1) 利用者定員 20 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	83	76	79	80	79	81	81	83	83	84	84	84	81
当月入所者数	2	3	1	0	2	0	2	0	1	1	0	2	14
当月退所者数	9	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	5	16
開所日数（日）	21	21	21	21	21	20	22	19	19	19	18	20	242
延利用者数（人）	407	345	339	317	305	327	353	271	306	263	243	296	3772
1日平均利用者数（人）	19.4	16.4	16.1	15.1	14.5	16.4	16.0	14.3	16.1	13.8	13.5	14.8	15.6
前年度実績	20.6	19.6	17.0	17.2	15.4	17.5	19.4	19.1	17.0	18.7	18.7	18.4	18.2
利用率（％） （延利用者数／ （開所日数×定員））	96.9	82.1	80.7	75.5	72.6	81.8	80.2	71.3	80.5	69.2	67.5	74.0	77.9
前年度実績	102.8	98.0	85.0	86.0	77.0	87.6	97.0	95.5	85.0	93.4	93.4	91.9	90.9

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況（人）

長野市	千曲市	佐久穂町	合計
75	5	1	81

③ 年齢別状況（人）

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
1	13	15	23	21	7	1	81

男性 43 人、女性 38 人 平均年齢 43.8 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援の実績

① 日常生活相談

来所、電話、訪問による日常生活等の相談を実施した。

② 日常生活支援

憩いの場の提供、浴室利用、昼食サービス等を提供した。長野市出前講座、親亡後の勉強会等の学習会を実施し生活スキル向上のための支援を実施した。

③ 情報提供

毎月の通信発行を通じ各種情報提供に努め、併せて関係機関の情報も提供した。

④ プログラム活動

利用者ミーティングを毎月実施し、希望に添ったスポーツレクリエーション、ヨガ・リズム体操、フリートーク、アート活動、音楽交流会、料理、テーブルゲーム等のプログラムを通じ生活の幅を広げるように努めた。

⑤ 利用者の社会体験と地域交流活動

オープンカフェ（夢まつり時も含む）を開き利用者の接客体験と地域への情報発信に努めた。

⑥ 日帰り外出・行事等の実施し、利用者間の交流の場を提供した。

⑦ 交流ホールの管理

交流ホールの使用申請受付、管理を行った。

4 職員数 () 内は兼務で内数

職種	所長	主任	書記	指導員	合計	嘱医
職員数 (人)	1(1)	1(1)	1(1)	3	6(3)	1

※主任の内訳は指導員

※ 臨時職員（常勤換算）：指導員 1.6 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	お花見散策	城山公園・地附山
6	大町・工場・松川・美術館見学	サントリー天然水工場・ちひろ美術館
6	パントマイム鑑賞	ハーモニー桃の郷
7	カラオケ会	ジャパンレンタカー長野
7.8	かき氷会	ハーモニー桃の郷
9	出張講座〈ストレス対処法について〉	ハーモニー桃の郷
9	涼風会 ※希望の家と合同で実施	ハーモニー桃の郷
10	夢まつり	ハーモニー桃の郷
11・2	ラーメン外出	イオンモール須坂
12	お楽しみクリスマス会・しめ縄作り	ハーモニー桃の郷
1	親亡き後の学習会	ハーモニー桃の郷
1	おしるこデー	ハーモニー桃の郷
年4回	音の羽カフェ	ハーモニー桃の郷

6 職員研修

(1) 施設内研修

(1) 施設内研修

① 虐待防止・権利擁護研修

権利擁護研修～権利擁護における接遇マナーの大切さ～

講師：ほっとらいふ相談室 両角所長

② 身体拘束の適性化研修

障害者の虐待防止と身体拘束の適性化

講師：長野市障害者権利擁護センター 小山氏

③ 防災研修

長野県危機管理部防災課の職員を招き、「災害図上ゲーム DIG」を実践しながら身の回りの危険を「見える化」することにより日頃から備えや避難等を学んだ。

④ 感染症対策研修

「事業所における感染症対策」～MRSA 感染症について理解を深める～についてハーモニー桃の郷の看護師による感染症の基礎理解と基本的な対応について学んだ

⑤ 精神障害の理解

真島保健センターの保健師に講師を依頼し、精神障害の基礎知識・コミュニケーションや支援のポイント、対応の基本姿勢などを学んだ

(2) 施設外研修

① 「心の病をお持ちの方への理解と関り」について研修会に参加

② 「実践的な接遇マナーとリーダー的役割としての心構えについて研修会に参加

③ 自殺対策支援研修会、川中島Fメンタルクリニック福家院長講師による「マインドフルネス～支援の現場でそっと活かす今ここの力」について研修会に参加

7 非常災害対策

(1) 消防署立ち会いの下に、地域との応援協定に基づいて区長等の参加協力を得て避難訓練を実施した。

(2) 防災設備点検を行った。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 件	3 1・2 の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関する事 件	
	5 その他 件	

6 年度苦情件数 0 件

9 年度末における土地、建物の状況（指定管理者管理運営施設）

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		2,362.83 m ²
建 物	鉄骨造 3 階建	268.8 m ²

※ 敷地面積は、長野市ハーモニー桃の郷の面積である。

長野市ハーモニー桃の郷かがやき事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づく生活介護事業所として、障害者一人ひとりの心身の状況に応じ、通所により自律的で安心した暮らしを営むため、入浴、食事、排せつ等日常生活に係る介護、創作的な活動及び音楽やレクリエーションを取り入れた日中活動支援を行った。

2 施設の所在地

長野市川中島町今井 1387 番地 5 TEL 285-3402 FAX 285-1907

3 運営の実績

(1) 利用者定員 30 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	50	52	52	51	53	51	51	51	51	52	52	52	53
当月入所者数	3	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	7
当月退所者数	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
開所日数 (日)	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
延利用者数 (人)	567	605	609	653	564	544	629	523	553	550	518	587	602
1日平均利用者数 (人)	27.0	30.3	29.0	29.7	28.2	27.2	28.6	29.1	27.7	28.9	28.8	28.0	28.5
前年度実績	26.0	26.7	27.4	26.5	26.7	28.2	26.5	26.3	26.7	26.5	26.4	26.2	26.7
利用率 (%) (延利用者数/ (開所日数×定員))	90.0	100.8	96.7	98.9	94.0	90.7	95.3	96.9	92.2	96.5	95.9	93.2	95.1
前年度実績	86.7	88.9	91.3	88.2	89.0	94.0	88.2	87.7	89.0	88.2	88.0	87.3	88.8

※ 小数第 2 位四捨五入

② 障害支援区分状況 (人)

区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
2	9	14	12	16	53

③ 市町村別状況 (人)

長野市	千曲市	小谷村	合計
48	4	1	53

④ 年齢別状況 (人)

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	合計
3	8	8	10	15	5	4	53

男性 28 人、女性 25 人 平均年齢 44.8 歳 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

(3) 利用者支援の実績

	食事	入浴	送迎
令和6年度	6,908	2,263	9,925
令和7年度	6,563	2,313	10,402

- ・年間を通じてリハビリ・ムーブメント・絵画・音楽療法を取り入れた支援を行った。
- ・年間を通じて希望者に出張美容・訪問歯科を提供した

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	所長	サービス 管理責任者	書記兼生活 支援員	看護師	生活 支援員	栄養 士	計
職員数 (人)	1	1	1	1	4	1(1)	9(1)

※ 臨時職員（常勤換算）：看護師 1.0 人、生活支援員 9.8 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	花見	ホワイトリング・川中島古 戦場他
8	夏祭り（七夕祭り）	桃の郷
10	運動会、夢まつり	桃の郷
11	紅葉狩り外出	川中島古戦場
12	クリスマス会	桃の郷
1	初詣	象山神社
2	節分	桃の郷
3	納会・振り返りの会	桃の郷

- ・ 8～3月個別希望外出として公用車利用で場所を限定して（茶臼山動物園・大型公園・おやきファーム・近隣店への買い物・外食・カフェ）2～3名ずつに分けて実施した。

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 虐待防止・権利擁護研修

権利擁護研修～権利擁護における接遇マナーの大切さ～

講師：ほっとらいふ相談室 両角所長

② 身体拘束の適性化研修

障害者の虐待防止と身体拘束の適性化

講師：長野市障害者権利擁護センター 小山氏

③ 防災研修

長野県危機管理部防災課の職員を招き、「災害図上ゲーム DIG」を実践しながら身の回りの危険を「見える化」することにより日頃から備えや避難等を学んだ。

④ 感染症対策研修

「事業所における感染症対策」～MRSA 感染症について理解を深める～についてハ

ーモニー桃の郷の看護師による感染症の基礎理解と基本的な対応について学んだ

⑤ リスクマネジメント研修や危険予知訓練を行い、基礎的な知識や視点を確認した

⑥ 高次脳機能障害研修

長野県高次脳機能障害支援コーディネーターを講師に迎え、高次脳機能障害に対する理解を深め支援の質の向上を図った。

(2) 施設外研修

① 事業協会内の事例検討会に順番で参加し、様々な支援のアプローチ法など知識を深めた。

② 事業協会内の人材育成拠点研修に参加し、チーム支援を進め利用者の理解や支援方法等学びを深めることができた。

③ 行動援護従事者養成研修に参加し、資格を取得した。

7 非常災害対策

(1) 消防署立ち会いの下に、地域との応援協定に基づいて区長等の参加協力を得て避難訓練を実施した。

(2) 防災設備点検を行った。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 件	3 1・2の内、県福祉サービ ス適正化委員会で、解決 又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関する事 件	
	5 その他 件	

6年度苦情件数 3件 (苦情の内容) 職員の資質に関する事 3件

9 年度末における土地、建物の状況 (指定管理者管理運営施設)

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		2,362.83 m ²
建 物	鉄骨造 3階建	374.3 m ²

※ 敷地面積は、長野市ハーモニー桃の郷の面積である。

長野市ハーモニー桃の郷びあぼーと事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法、児童福祉法に基づく生活介護、児童発達支援、放課後等デイサービス事業を実施し、重症心身障害児者に対し機能訓練、日常生活動作、運動機能等に係る訓練、生活支援等を行った。

2 施設の所在地

長野市川中島町今井 1387 番地 5 TEL 285-3400 FAX 285-1907

3 運営の実績

(1) 利用者定員 5 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	11	11	11	11	12	11	12	12	12	12	12	12	12
当月入所者数	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
当月退所者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
開所日数 (日)	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
延利用者数 (人)	98	94	104	114	105	97	114	96	101	101	96	117	1237
1日平均利用者数 (人)	4.7	4.7	5.0	5.2	5.3	4.9	5.2	5.3	5.1	5.3	5.3	5.6	5.1
前年度実績	5.6	5.6	5.4	4.8	4.9	5.0	5.2	5.3	5.3	5.2	5.1	4.8	5.2
利用率 (%) (延利用者数 / (開所日数 × 定員))	93.3	94.0	99.0	103.6	105.0	97.0	103.6	106.7	101.0	106.3	106.7	111.4	102.2
前年度実績	112.4	111.4	107.0	96.4	98.1	100.0	104.5	106.0	106.0	103.2	101.1	96.0	103.5

※ 小数第 2 位四捨五入

② 障害支援区分状況 (人)

区分 5	区分 6	合計
0	11	11

放課後等デイサービス (1 名) : 重症心身障害児 (医ケア I) 個別サポート I (重度)

③ 市町村別状況 (人)

長野市	合計
12	12

④ 年齢別状況 (人)

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	合計
1	6	4	0	1	12

男性 7 人、女性 5 人 平均年齢 29.6 歳 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

(3) 利用者支援の実績

	食事	入浴	送迎
令和6年度	1,078	522	1,817
令和7年度	1,015	483	1,520

- ・年間を通じてリハビリ・ムーブメント・絵画・音楽療法を取り入れた支援を行った。
- ・年間を通じて希望者に出張美容・訪問歯科を提供した

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	所長	サービス 管理責任者	書記	看護師	生活 支援員	栄養士	計
職員数 (人)	1(1)	1	1(1)	1	1	1(1)	6(3)

※ サービス管理者は児童発達支援管理責任者を兼ねる

※ 臨時職員（常勤換算）：生活支援員 1.6 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	花見見学	ホワイトリング。川中島古戦場
8	夏祭り（七夕祭り）	桃の郷
10	運動会、夢まつり	桃の郷
11	もみじ狩り	川中島古戦場
12	クリスマス会	桃の郷
1	初詣	象山神社
2	節分	桃の郷
3	納会・振り返りの会	桃の郷

- ・ 8～3月個別希望外出として公用車利用で場所を限定して（茶臼山動物園・大型公園・おやきファーム・近隣店への買い物）かがやきと合同で2～3名ずつに分けて実施した。

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 虐待防止・権利擁護研修

権利擁護研修～権利擁護における接遇マナーの大切さ～

講師：ほっとらいふ相談室 両角所長

② 身体拘束の適性化研修

障害者の虐待防止と身体拘束の適性化

講師：長野市障害者権利擁護センター 小山氏

③ 防災研修

長野県危機管理部防災課の職員を招き、「災害図上ゲーム DIG」を実践しながら身の回りの危険を「見える化」することにより日頃から備えや避難等を学んだ。

④ 感染症対策研修

「事業所における感染症対策」～MRSA 感染症について理解を深める～についてハーモニー桃の郷の看護師による感染症の基礎理解と基本的な対応について学んだ。

⑤ リスクマネジメント研修や危険予知訓練を行い、基礎的な知識や視点を確認した。

⑥ 高次脳機能障害研修

長野県高次脳機能障害支援コーディネーターを講師に迎え、高次脳機能障害に対する理解を深め支援の質の向上を図った。

(2) 施設外研修

① 事業協会内の事例検討会に順番で参加し、様々な支援のアプローチ法など知識を深めた。

② 行動援護従事者養成研修に参加し、資格を取得した

7 非常災害対策

(1) 消防署立ち会いの下に、地域との応援協定に基づいて区長等の参加協力を得て避難訓練を実施した。

(2) 防災設備点検を行った。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 件	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関する事 件	ス適正化委員会で、解決
	5 その他 件	又は継続中のもの 件

6 年度苦情件数 0 件 (苦情の内容) 施設生活に関する事

9 年度末における土地、建物の状況 (指定管理者管理運営施設)

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		2,362.83 m ²
建 物	鉄骨造3階建	493.3 m ²

※ 敷地面積は、長野市ハーモニー桃の郷の面積である。

ほっとらいふ相談室桃の郷事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、障害児者や家族、関係機関等からの相談に応じ、計画相談支援及び障害児相談支援、地域移行・定着支援を実施し必要な情報提供及び助言、事業所等との連絡調整を行った。同時に、長野市から相談支援事業を受託し「長野市南部障害者相談支援センター」「長野市北部障害者相談支援センター」をそれぞれ他の4法人と共同運営した。

2 施設の所在地

長野市川中島町今井1387番地5 ハーモニー桃の郷 TEL 285-3408 FAX 285-1908
 (従たる事業所：ほっとらいふ相談室いつわ苑) TEL 296-1566 FAX 285-1571

3 運営の実績

(1) 計画相談支援及び障害児相談支援事業

利用者の相談に応じ意向等を確認し、障害児者のケアプランを作成するとともに定期的にモニタリングを実施した。特に、精神科病院、矯正施設等からの地域移行は積極的に支援を行っている。

適切なサービス提供となるよう各事業所との連絡調整を図りつつ、長野市自立支援協議会(ふくしねっと)の各部会に参加し、地域ニーズの把握、課題解決に向けた取り組みを通して資質の向上を図った。

①サービス利用計画作成

(件)

サービス利用計画・ケアプラン	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
者利用計画	46	42	30	46	40	46	36	51	43	39	32	43	494
児利用計画	7	8	7	4	13	7	9	19	10	8	6	11	109
者継続利用(モニタリング)	140	159	129	152	146	119	126	153	183	144	143	146	1,740
児継続利用(モニタリング)	29	25	19	39	16	15	17	20	22	26	17	27	272
地域移行	2	2	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	10
地域定着	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
計	226	238	189	244	219	190	190	245	260	219	200	229	2,649

*月平均220.7件 利用者数3月末現在594人

②相談支援方法

(件)

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	126	104	127	100	112	112	109	119	114	108	111	121	1,363
来所相談	45	45	42	49	42	37	44	44	43	41	47	38	517
同行	36	30	41	25	26	27	22	21	43	34	15	24	344
電話相談	223	244	243	235	232	222	214	221	183	244	214	236	2,711
電子メール	132	105	110	73	152	115	112	128	151	175	117	133	1,503
個別支援会議	86	101	91	92	87	97	83	85	80	93	84	103	1,082
関係機関	432	391	386	407	378	421	443	438	405	441	438	414	4,994
その他	1	1	1	2	0	3	3	2	1	6	15	11	46
計	1,081	1,021	1,041	983	1,029	1,034	1,030	1,058	1,020	1,142	1,041	1,080	12,560

(2) 市委託相談事業

長野市から委託を受け、「長野市南部障害者相談支援センター」（ハーモニー桃の郷3階）へ専門員2名、「長野市北部障害者相談支援センター」（もんぜんプラザ6階）へ専門員1名を派遣し4法人で共同運営を行った。市内全体の障害福祉サービス利用に関する総合窓口として、困難事例への対応や関係機関との連携、人材育成に取り組んだ。

また、南部センターではセンター管理及び長野市障害ふくしネットの事務局業務の一部を担った。

①障害種別人数(派遣3人分の合算 重複あり) (延人数)

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
身体障害	障害者	36	42	46	29	29	40	36	24	33	38	38	47	438	434
	障害児	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
	計	38	42	46	29	29	40	36	24	33	38	38	47	440	439
重症心身障害	障害者	2	2	0	2	1	3	0	0	2	2	1	3	18	11
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2	2	0	2	1	3	0	0	2	2	1	3	18	11
知的障害	障害者	97	79	89	96	79	83	98	67	91	92	66	89	1,026	763
	障害児	0	6	0	3	1	5	2	4	7	2	9	17	56	51
	計	97	85	89	99	80	88	100	71	98	94	75	106	1,082	814
精神障害	障害者	230	183	185	179	173	136	195	167	180	181	147	178	2,134	1,929
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	230	183	185	179	173	136	195	167	180	181	147	178	2,134	1,930
発達障害	障害者	42	27	20	25	24	36	32	43	32	34	31	68	414	325
	障害児	2	2	4	4	0	0	4	4	0	0	0	5	25	18
	計	44	29	24	29	24	36	36	47	32	34	31	73	439	343
その他	障害者	4	6	2	1	1	3	0	2	8	6	8	18	59	38
	障害児	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	4	3
	計	4	6	2	3	1	3	0	4	8	6	8	18	63	41
高次脳機能障害	障害者	0	2	2	3	2	0	0	0	4	3	0	0	16	6
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	2	2	3	2	0	0	0	4	3	0	0	16	6
合計	障害者	411	341	344	335	309	301	361	303	350	356	291	403	4,105	3,506
	障害児	4	8	4	9	1	5	6	10	7	2	9	22	87	78
	合計	415	349	348	344	310	306	367	313	357	358	300	425	4,192	3,584

② 相談支援内容(派遣3人分の合算 重複あり) (延人数)

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
訪問		35	28	31	31	25	23	33	30	24	27	28	36	351	373
来所相談		42	35	33	32	36	30	39	29	39	34	35	42	426	282
電話相談		199	149	145	164	160	124	184	142	173	180	127	201	1,948	1,502
電子メール		9	8	11	19	12	15	18	8	14	17	20	16	167	106
個別支援会議		16	21	19	14	6	14	10	17	18	12	17	19	183	181
同行		19	14	18	11	18	12	8	12	12	9	10	12	155	118
関係機関		303	213	210	187	203	189	238	194	232	234	183	283	2,669	2,474
その他		0	1	0	0	0	0	2	1	2	0	0	0	6	2
合計		623	469	467	458	460	407	532	433	514	513	420	609	5,905	5,038

③ 相談支援方法(派遣3人分の合算 重複あり) (延件数)

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	前年度
福祉サービスの利用等		462	339	342	289	295	315	381	304	361	323	297	405	4,113	3,516
社会資源の活用		67	44	31	29	40	24	17	27	36	60	39	50	464	550
障害や症状の理解		176	130	127	126	120	147	173	135	215	234	190	244	2,017	1,199
健康・医療		146	122	100	105	85	99	169	120	175	217	155	198	1,691	1,455
不安の解消・情緒安定		99	106	97	119	111	106	165	100	145	168	123	232	1,571	960
保育・教育		14	15	9	12	6	14	15	13	11	19	12	15	155	164
家族・人間関係		122	91	78	94	77	122	161	103	172	185	137	225	1,567	924
家計・経済		82	64	46	88	86	70	94	86	112	111	71	124	1,034	988
生活技術		221	189	194	189	191	218	231	169	240	235	191	295	2,563	1,748
就労関係		222	157	156	128	117	138	197	170	198	133	103	172	1,891	1,052
社会参加		48	36	27	26	29	28	36	38	53	60	23	77	481	389
余暇活動		24	21	19	14	9	7	11	13	15	22	12	29	196	138
権利擁護		5	5	9	7	9	10	5	5	13	10	11	31	120	49
その他		36	20	26	40	29	16	20	22	29	19	23	40	320	10
合計		1,724	1,339	1,261	1,266	1,204	1,314	1,675	1,305	1,775	1,796	1,387	2,137	18,183	13,160

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	所長	主任	相談支援専門員	書記	合計
職員数(人)	1	1	9	1(1)	12(1)

※ 所長は相談支援専門員を兼ねる

※ 主任の内訳は相談支援専門員

※ 臨時職員（常勤換算）：相談支援専門員 0.9 人

5 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 毎月の会議の中で個々が抱えるケース課題、困難ケース等について情報共有並びに意見交換を行い支援の方向性について相互研修を行った。
- ② 主任相談支援専門員が新規困難ケースの会議や訪問に同行、対応や支援の方向性について共に検討するなど OJT の場を確保した。
- ③ 権利擁護（虐待防止、身体拘束）の研修を行い、適切な支援についての理解を深めた。
- ④ BCP、指針に基づく感染症予防、防災研修を開催した。

(2) 施設外研修

- ① 長野市障害ふくしネット主催のスキルアップ研修に参加し職員の資質向上を図った。
- ② 累犯障がい者・高齢者の支援を考えるセミナーに参加し、地域移行支援、地域定着支援における視点や支援について理解を深めた。
- ③ 5 法人ジョイント研修に参加し、制度や他法人の取り組み、強度行動障害の状態にある人への理解を深めた。

6 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容		結 果			
1 件	1	施設運営に関すること	1 件	1 解決済み	1 件	
	2	施設設備等に関すること	件	2 継続中	件	
	3	職員の資質に関すること	件	3	1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの	件
	4	施設生活に関すること	件			
	5	その他	件			

6 年度苦情件数 2 件 (苦情の内容)施設運営に関すること 1 件
その他 1 件

ほっとらいふステーション桃の郷事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づき、障害児者及び家族が地域で自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように、個々のニーズに応じた居宅介護、行動援護、同行援護、地域生活支援事業の移動支援、障害児自立サポート、有償のアテンダントサービス、移動困難な障害者に対する有償福祉運送事業を提供した。

2 施設の所在地

長野市川中島町今井 1387 番地 5 TEL 217-1120 FAX 217-1121

3 運営の実績

(1) 居宅介護等事業（行動援護、同行援護含む）

支援を必要とする児者のお宅に訪問し、身体介護、家事援助を行った。

同行援護、行動援護の有資格者を増やし、視覚障害者の外出や行動障害の状態にある方の活動を支える体制を整え、サービスを提供している。

又、行動援護のサービス、グループホーム利用者を中心に通院介助のサービスを提供した。

種別	内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
居宅介護	利用者数(人)	74	73	72	78	75	72	74	72	74	73	73	71	881	856
	身体介護(時間)	443.00	450.00	438.00	408.00	510.00	473.00	454.50	417.00	462.50	419.50	402.00	423.00	5300.50	5009.00
	家事援助(時間)	38.00	38.50	44.00	35.00	45.00	40.50	41.50	35.75	49.00	39.50	37.75	45.25	489.75	469.00
	通院身体あり(時間)	30.00	33.00	32.00	39.50	39.50	33.00	42.00	29.00	51.00	33.00	39.00	40.00	441.00	510.00
	通院身体なし(時間)	41.00	36.00	29.00	35.50	36.50	33.50	27.00	30.50	23.50	21.50	22.00	19.50	355.50	371.00
	行動援護(時間)	162.00	176.50	180.00	206.50	202.00	186.00	210.50	219.00	162.00	173.00	175.00	154.50	2207.00	2049.00
	同行援護(時間)	96.50	98.00	100.50	109.00	90.50	92.00	109.00	102.00	103.50	91.50	105.00	103.50	1201.00	933.00
	合計時間計	810.50	832.00	823.50	833.50	923.50	858.00	884.50	833.25	851.50	778.00	780.75	785.75	9994.75	8471.00

(2) 地域生活支援事業他（移動支援・タイムケア・自立サポート・アテンダントサービス）

社会生活を営むための外出や余暇活動を支える移動支援のサービス提供に努めた。

タイムケア、自立サポートについては、地域資源の充実(放課後等ディサービス)によりサービス利用者減となっている。

種別	内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
移動支援	利用者数(人)	62	55	62	63	61	64	64	65	63	62	60	62	743	777
	移動支援(時間)	472.00	427.00	481.00	457.00	430.00	425.00	419.00	458.00	446.00	455.00	406.00	423.00	5299.00	6151.00
	前年度実績	543.00	500.00	541.00	562.00	577.00	483.00	482.00	454.00	501.00	482.00	476.00	550.00	6151.00	6151.00
タイムケア	利用者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タイムケア(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	前年度実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自立サポート	利用者数(人)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	42
	放課後休日サポート(時間)	23.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	23.25	446.00
	前年度実績	71.00	19.00	17.00	42.00	69.00	15.00	21.00	14.00	43.00	37.00	18.00	81.00	446.00	446.00
有償アテンダント	利用者数(人)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12
	アテンダント(時間)	2.00	2.00	1.00	2.00	3.00	2.00	2.00	1.00	1.00	2.00	2.00	3.00	23.00	24.00
	前年度実績	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	1.00	2.00	2.00	2.00	3.00	24.00	24.00

(3) 全サービス合計（居宅介護等事業、地域生活支援事業他）

種別	内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
合計	利用者数(人)	138	129	135	142	137	137	139	138	138	136	134	134	1,637	1,676
	時間	1307.75	1261.00	1305.50	1292.50	1356.50	1285.00	1305.50	1292.25	1298.50	1235.00	1188.75	1211.75	15340.00	15962.00
	前年度実績	1359.00	1269.00	1299.00	1293.00	1483.00	1297.00	1340.00	1265.00	1368.00	1299.00	1233.00	1459.00	15962.00	15962.00

(4) 有償福祉運送

自家用有償旅客運送の登録を受け、車を使つての移動が必要な障害者に対し、有償福祉運送事業を開始し輸送サービスを提供した。

種別	内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度実績
福祉有償運送	利用者数(人)	75	70	73	79	75	75	75	75	73	78	72	72	892	948
	運行回数	151	152	153	178	171	155	165	161	161	165	143	145	1,900	1,934
	運行距離(km)	2,415	2,272	2,368	2,666	2,354	2,284	2,471	2,524	2,445	2,647	2,250	2,369	29,063	29,167
	前年度実績	2,457	2,565	2,495	2,339	2,424	2,367	2,703	2,354	2,367	2,277	2,159	2,661	29,167	

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	所長	サービス提供責任者	書記兼支援員	支援員	合計
職員数(人)	1(1)	3	1	2	7(1)

※ 臨時職員(常勤換算): 支援員 13.5人

5 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 毎月の会議にて支援方法について検討を行う他、強度行動障害の状態にある人の支援について、年間を通して検討と実践を重ね、支援力の強化に努めた。
- ② サービス提供責任者又は10年以上職員によるOJTを行い、新規利用者への配慮、対応方法について学びを深めた。
- ③ 権利擁護(虐待防止、身体拘束)の研修を行い、適切な支援についての理解を深めた。
- ④ BCP、指針に基づく感染症予防、防災研修を開催した。

(2) 施設外研修

- ① 専門研修として行動援護従事者養成研修、同行援護従事者要請研修を受講し、専門的支援スタッフの養成を図った。
- ② 福祉有償運送運転者講習会3名受講し、担えるスタッフの養成を図った。
- ③ 介護技術研修に参加し、技術力の向上を図った。

6 苦情解決結果

苦情の件数	苦情の内容	結果
0件	1 施設運営に関する事	0件
	2 施設設備等に関する事	0件
	3 職員の資質に関する事	0件
	4 施設生活に関する事	0件
	5 その他	0件
	1 解決済み	0件
	2 継続中	0件
	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの	0件

6年度苦情件数 2件 (苦情の内容) 職員の資質に関する事1件、その他1件

ほっとらいふセンター事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づき、自立生活を希望する入居者に対し地域生活ができるように共同生活の住居を提供し日常生活支援、社会生活支援を行った。同時に、居宅等の外部サービスを活用した通院支援、外出支援を行った。

2 施設の所在地

事務所 長野市川中島町御厨 1392 番地 10 TEL 283-4470 FAX 214-3522

- | | | |
|----------------|--------------------------------|------------|
| (1) 差出ホーム | 長野市安茂里差出南 2 丁目 16 番 6 号 | (223-7821) |
| (2) かみやまちホーム | 長野市松代町松代 448 番地 | (278-0230) |
| (3) 南俣ホーム | 長野市大字稲葉南俣 2347 番地 5 | (264-5572) |
| (4) 瀬原田ホーム | 長野市篠ノ井布施五明 3711 番地 | (293-0808) |
| (5) 西寺尾ホーム | 長野市篠ノ井西寺尾 2858 番地 1 | (299-6060) |
| (6) 五明ホーム | 長野市篠ノ井布施五明 3592 番地 | (293-5577) |
| (7) ノースさいなみホーム | 長野市篠ノ井東福寺 1311 番地 3 犀南団地 B-279 | (293-0500) |
| (8) サウスさいなみホーム | 長野市篠ノ井東福寺 1311 番地 3 犀南団地 B-285 | (293-0501) |
| (9) みくりやホーム | 長野市川中島町御厨 1392 番地 3 | (284-1177) |
| (10) サンハイツほしな | 長野市若穂保科 3050 番地 45 | (282-6601) |
| (11) 茜ハイムいなば | 長野市大字稲葉 2305 番地 1 | (223-0120) |
| (12) 葵ハイムいなば | 長野市大字稲葉 2305 番地 3 | (228-7335) |

3 運営の実績

(1) 利用者定員 71 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
月初登録者数	66	68	68	67	66	66	66	67	66	66	66	64	63
当月入所者数	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
当月退所者数	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	2	1	7
開所日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数 (人)	1,896	1,996	1,919	1,982	1,925	1,934	2,020	1,911	1,928	1,938	1,748	1,894	23,091
1日平均利用者数 (人)	63.2	64.4	64.0	63.9	62.1	64.5	65.2	63.7	62.2	62.5	62.4	61.1	63.3
前年度実績	67.4	66.1	67.0	66.9	63.4	64.6	63.2	62.6	62.3	61.9	62.3	62.4	64.3
利用率 (%)													
(延利用者数 / (開所日数 × 定員))	87.8	90.7	90.1	90.0	87.5	90.8	91.8	89.7	87.6	88.1	87.9	86.1	89.0
前年度実績	93.6	91.8	93.1	93.0	88.0	89.7	87.7	86.9	86.5	86.0	86.6	86.6	89.1

※ 小数第 2 位四捨五入

② ホーム別利用状況（人）

ホーム名	定員	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計
差出ホーム	7	5.0	5.9	6.0	6.0	5.9	5.9	5.6	5.0	5.0	5.0	4.8	5.0	5.4
かみやまちホーム	6	5.1	5.7	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.8	6.0	5.2
南俣ホーム	6	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.9	4.9	5.0	5.0	4.8	5.0	5.0
瀬原田ホーム	7	6.6	6.4	6.7	6.7	6.2	6.7	6.7	6.3	5.4	5.5	5.5	5.7	6.2
西寺尾ホーム	7	6.0	5.9	6.0	6.0	5.9	6.0	6.0	6.0	5.7	5.8	5.8	6.0	5.9
みくりやホーム	6	5.6	5.6	6.0	5.9	5.4	5.9	5.9	5.9	5.7	5.7	5.3	4.7	5.6
五明ホーム	8	7.1	7.6	7.0	7.0	6.4	7.0	7.1	6.7	6.7	6.8	6.0	6.0	6.8
ノースさいなみ	4	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	2.9	3.0	3.8
サウスさいなみ	4	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	4.0	4.0
サンハイツほしな	6	4.4	4.7	5.1	5.3	4.5	5.0	5.0	5.0	4.8	4.9	4.9	5.0	4.9
茜ハイムいなば	6	4.6	4.5	4.2	4.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0	5.8	5.7	5.2
葵ハイムいなば	5	5.0	5.0	5.0	5.0	4.8	4.9	5.0	5.0	4.9	4.8	4.7	5.0	4.9
合計	72	63.2	64.4	63.9	63.9	62.1	64.5	65.2	63.7	62.2	62.5	60.3	61.1	63.1

③ 障害支援区分状況（人）

非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	合計
0	3	21	25	12	2	63

④ 市町村別状況（人）

長野市	上田市	須坂市	中野市	飯山市	千曲市	信濃町	飯綱町	坂城町
50	2	2	1	2	1	1	1	1
小谷村	小川村	合計						
1	1	63						

⑤ 年齢別状況（人）

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
0	5	3	10	15	20	9	1	63

男性 32 人、女性 31 人 平均年齢 56.6 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援

① 日常生活支援

食事の提供、健康管理、金銭管理及び出納に関する支援、身の衛生、衣服の管理、ホームの清掃等身の回りの支援を行った。

② 通所事業所及び職場との連携

入居者が働く事業所との連絡調整及び訪問等必要な支援を行った。

③ 社会生活支援

買い物外出、余暇支援等ほっとらいふステーションの居宅事業と連携し支援した。

④ 居住地域との連携

地区清掃活動等の町内会活動について、利用者が参加できる範囲で取組んだ。

4 職員数

職種	所長	主任	副主任	生活支援員兼 世話人兼サー ビス管理責任 者	看護師	生活支援員 兼世話人	合計
職員 数 (人)	1	1	1	1	1	6	12

※ 主任の内訳は、サービス管理責任者兼生活支援員兼世話人

※ 副主任の内訳は、書記兼サービス管理責任者

※ 臨時職員（常勤換算）：世話人・生活支援員・看護師 17.9 人

5 主な行事

実施月	行事内容	場所
10 月	お楽しみ外出①②③④	小谷、善光寺、須坂
11 月	日帰り旅行⑤	須坂
12 月	日帰り旅行⑥	須坂

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① グループホームの機能や世話人の基本的な役割、虐待防止及び日常業務の確認、意見交換を各ホームの連絡会の中で実施した。
- ② 毎月の会議の中で、個別ケースの課題等支援の方向性の確認、情報共有を図り支援スキルの向上に取り組んだ。

(2) 施設外研修

- ① 県指定の強度行動障害者支援者養成研修の基礎研修及び実践研修に 2 名参加し、専門職の育成を図った。
他 4 件の研修に参加した。

7 非常災害対策

- (1) 火災、地震、水害を想定した避難訓練を実施した。
- (2) 防災設備点検を行った。
- (3) B C Pにおいて参集訓練を行った。

7 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関する事	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事	3 1・2 の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関する事	
	5 その他	

6 年度苦情件数 0 件

8 年度末における土地・建物の状況

ホーム名	種 別	建 物 の 構 造	面 積
みくりや ホーム	敷 地		211.69 m ²
	建 物	木造合金メッキ鋼板ぶき2階建	138.29 m ²
差出 ホーム	敷 地		232 m ²
	建 物	木造合金メッキ鋼板ぶき2階建	167 m ²
サンハイツ ほしな	敷 地		387.62 m ²
	建 物	木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建	139.33 m ²
茜ハイム いなば	敷 地		320.96 m ²
	建 物	木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建	137.46 m ²
葵ハイム いなば	敷 地		250.35 m ²
	建 物	木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建	135.81 m ²

はなみずき（生活介護）事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づく通所の生活介護事業所として、利用者一人ひとりの能力・可能性が発揮出来るように心身の状況、年齢に応じた支援を行った。

2 施設の所在地

長野市大字富竹 1570 番地 3 TEL 296-1520 FAX 296-1527

3 運営の実績

(1) 利用者定員 20 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
月初登録者数	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
当月入所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当月退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開所日数（日）	22	21	21	23	21	21	23	20	20	20	20	22	254
延利用者数（人）	434	429	419	457	407	420	454	388	378	388	392	422	4,988
1日平均利用者数（人）	19.7	20.4	20.0	19.9	19.4	20.0	19.7	19.4	18.9	19.4	19.6	19.2	19.6
前年度実績	19.5	20.0	20.8	18.4	19.5	18.4	18.2	18.0	19.5	19.5	19.5	19.3	19.3
利用率（%） （延利用者数／ （開所日数×定員））	98.6	102.1	99.8	99.3	96.9	100.0	98.7	97.0	94.5	97.0	98.0	95.9	98.2
前年度実績	97.6	100.0	104.0	102.0	91.8	97.6	92.2	91.2	90.0	97.5	97.5	96.7	96.5

※ 小数第 2 位四捨五入

② 障害支援区分状況（人）

区分 4	区分 5	区分 6	合計
1	3	28	32

③ 市町村別状況（人）

長野市	須坂市	中野市	木島平村	信濃町	飯綱町	合計
25	2	1	1	2	1	32

④ 年齢別状況（人）

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	合計
0	9	12	7	4	32

男性 15 人、女性 17 人 平均年齢 36.2 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援の実績

① 生活支援

個々のニーズに応ずるため個別支援の時間を設け、一人ひとりに合わせた介護、食事、送迎等実施した。

② 創作活動

全体活動のプログラムの中では、スヌーズレンなどの感覚刺激による心地よい空間の提供をした。利用者の個々の興味や能力に応じ、様々な創作活動の幅を広げ、重曹アートなど新たな活動も取り入れた。

③ 各種機能訓練

心身の健康維持を図るため理学療法、音楽療法、静的弛緩、ムーブメントなどの講師を依頼して楽しく積極的に活動できる環境を整えた。

④ 社会生活支援

各種行事や、アンケートを実施し個々のご希望に応じた外出や地域の美術館の展覧会等の見学等を通じ社会生活体験の機会の提供と支援を実施した。

⑤ 健康管理

ア 給食は、利用者のニーズや障害特性に応じた嗜好や栄養バランスを考慮した摂取しやすいものを提供した。

イ 協力医療機関の内科医師による年2回の健康相談の実施、通院同行、通院後の迎え等を通じ、家庭や医療機関との連携を図った。歯科衛生士（月2回）の指導の下で口腔ケアに努めた。感染症対策として日々の手洗い、換気の励行、温度・湿度の管理を行った。

⑥ インスタグラムによる活動の発信を始めた。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	所長	主任	副主任	書記	サービス管理 責任者	生活支援員	合計	嘱託医
職員数 (人)	1	(1)	1	1	1	8	13(1)	1

※ 主任の内訳は管理栄養士

※ 副主任の内訳は看護師

※ 臨時職員（常勤換算）：看護師 1.1 人、生活支援員兼運転手人 1.4 人、生活支援員 2.1 人

5 施設の主な行事、活動

実施月	内 容	場 所
年間	ムーブメント、ハーモニカボランティア、個別外出、ピアノボランティア（不定期）	いつわ苑
4	花見外出	臥竜公園
7	七夕祭り ジブリ展外出	いつわ苑 長野県立美術館
10	いつわ苑祭	いつわ苑
11	紅葉外出	臥竜公園
12	クリスマス会、アコーディオンボランティア	いつわ苑
1	新年会	いつわ苑
2	ムーミン展外出	長野県立美術館
3	お楽しみ会・お別れ会、オカリナボランティア	いつわ苑

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 身体拘束に関してアンケート及び協議を行い、身体拘束に対する理解を深め、職員の意識の向上に努めた。
- ② 虐待防止・身体拘束適正化に関する動画視聴による研修を行った。

(2) 施設外研修

- ① 静的弛緩誘導研修会への参加
- ② 全社協会計実務入門研修への参加
- ③ 強度行動障がい支援者養成研修への参加
- ④ 応用行動尺度研修会への参加
- ⑤ 発達障がい児者における医療と教育と福祉の合同研修への参加他障がいの理解を深める動画視聴等により学んだ。

7 非常災害対策

- (1) 非常事態を想定して避難訓練を実施した。
- (2) 設備点検委託業者による火元責任者を対象とした防火設備の説明、使用時のレクチャーを実施した。
- (3) ライフラインが止まった事態を想定し、自家発電、ガス器具を稼働させる実践訓練を行い、備蓄品(食料、簡易トイレ等)の保管場所、個数の確認を行った。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関すること 件	
	5 その他 件	

6年度苦情件数 0件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		4,949.82 m ²
建 物	鉄筋コンクリート造亜鉛鋼板葺3階建	517.40 m ²

※ 敷地面積は、ほほえみ、はなみずき、すまいるの合計である。(いつわ苑)

はなみずき (放課後等デイサービス) 事業報告書

1 事業の目的と運営

児童福祉法に基づき、障害のある就学児童の生活能力向上を図り自己実現できる社会参加を目指すため、放課後及び休日に必要な支援を行った。

2 施設の所在地

長野市富竹 1570-3 TEL 296-1520 FAX 296-1527

3 運営の実績

(1) 利用者定員 10 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
月初登録者数		35	41	41	41	41	41	41	41	40	38	38	38	33
当月入所者数		6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
当月退所者数		0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	5	8
開所 日数 (日)	平日	15	18	21	16	6	20	22	18	19	17	18	10	200
	休日	7	2	1	6	10	1	1	1	2	3	1	10	45
	計	22	20	22	22	16	21	23	19	21	20	19	20	245
延利用 者数 (人)	平日	161	211	221	177	58	200	239	170	171	163	171	100	2,042
	休日	55	8	10	66	100	4	6	4	12	21	5	101	391
	計	216	219	231	242	158	204	245	174	183	184	176	201	2,433
1日平 均利用 者数 (人)	平日	10.7	11.7	10.5	11.1	9.7	10.0	10.9	9.4	9.0	9.6	9.5	10.0	10.2
	休日	7.9	4.0	10.0	10.8	10.0	4.0	6.0	4.0	6.0	7.0	5.0	10.1	8.7
	計	9.8	11.0	10.5	11.0	9.9	9.7	10.7	9.2	8.7	9.2	9.3	10.1	9.9
前年度実績 (平日)		10.5	10.3	10.5	10.6	11.1	11.1	10.8	9.5	10.6	9.6	10.7	10.2	10.4
利用率 (%) (平日) (延利用者数/ (開所日数×定 員))		107.3	117.2	105.2	110.6	96.7	100.0	108.6	94.4	90.0	95.9	95.0	100.0	102.1
前年度実績 (平日)		105.3	102.9	104.5	106.5	111.4	111.1	107.7	94.5	105.6	95.6	106.7	102.2	104.3

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況（人）

長野市	須坂市	中野市	合計
36	1	1	38

③ 年齢別状況（人）

7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	合計
4	3	4	3	0	5	2	6	2	3	1	5	38

男性 28 人、女性 10 人 平均年齢 12.4 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

登録児童数 38 人

(3) 利用者支援の実績

- ① 交流スペース（講堂）の特徴を生かし運動・音楽等、体を使った活動を実施した。
- ② 地域の社会資源を使つてのプール活動を実施した。
- ③ 創作活動が地域社会と繋がるように、地域企業のラウンジ等へ展示を行った。
- ④ インスタグラムで活動の様子を発信した。

4 職員数 () 内は兼務で内数

職種	所長	書記	児童発達支援 管理責任者	児童指導員	保育士	合計
職員数 (人)	1(1)	1(1)	1	2	0	5(2)

※ 臨時職員（常勤換算）：指導員 1.8 人

5 施設の主な事業内容

実施月	行事内容	場所
年間	プール支援	サンアップル、サンマリーン
年間	個別支援（運動・音楽・創作など）	いつわ苑（交流スペース）
年間	創作作品の展示	いつわ苑
年間数回	調理活動 社会体験（社会資源の利用） 外食体験・買物体験 地域企業への作品展示	ポーリング、動物園、足湯、カラオケ スーパー、中華料理店、ファミリーレス トラン、ファーストフード リクシル長野、NTT 東日本長野支店

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 虐待防止・身体拘束に関する内部研修会を実施した。
- ② 感染症対策に対する内部研修を実施した。
- ③ 外部講師（他放デイ事業所スタッフ）を招き、活動内容や支援方法についてディスカッションをした。

(2) 施設外研修

- ① 行動援護養成研修への参加
- ② 障害児通所身事業所合同研修への参加
- ③ 発達障がい児者における医療と教育と福祉の合同研修への参加
- ④ 放課後等デイサービス支援力向上研修への参加

7 非常災害対策

- (1) 非常事態を想定して避難訓練を実施した。
- (2) 設備点検委託業者による火元責任者を対象とした防火設備の説明、使用時のレクチ

ヤーを実施した。

- (3) ライフラインが止まった事態を想定し、自家発電、ガス器具を稼働させる実践訓練を行い、備蓄品(食料、簡易トイレ等)の保管場所、個数の確認を行った。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること 件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関すること 件	
	5 その他 件	

6年度苦情件数 0件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		4,949.82 m ²
建 物	鉄骨コンクリート造亜鉛鋼板葺3階建	517.40 m ²

※ 敷地面積は、ほほえみ、はなみずき、すまいるの合計である。(いつわ苑)

ほほえみ事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づく指定障害者支援施設（施設入所支援・生活介護）として、利用者の基本的な人権の尊重を基本とし、個々のニーズに即した目標を設定し、自立支援と生活の質の向上を図った。

2 施設の所在地

長野市大字富竹 1570 番地 3 TEL 296-1510 FAX 296-2257

3 運営の実績

入所（施設入所支援・生活介護）

(1) 利用者定員 40 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	40	40	40	39	39	40	40	40	40	39	38	38	38
当月入所者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
当月退所者数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	4
開所日数（日）	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数（人）	1,170	1,207	1,170	1,208	1,223	1,194	1,230	1,190	1,225	1,169	1,024	1,130	14,140
1日平均利用者数（人）	39.0	38.9	39.0	39.0	39.5	39.8	39.7	39.7	39.5	37.7	36.6	36.5	38.7
前年度実績	38.4	38.4	39.0	37.7	37.6	38.8	38.9	38.9	38.9	38.2	40.0	39.2	38.6
利用率（%） （延利用者数／ （開所日数×定員））	97.5	97.3	97.5	97.4	98.6	99.5	99.2	99.2	98.8	94.3	91.4	91.1	96.8
前年度実績	95.9	95.9	97.4	94.2	94.0	96.9	97.3	97.3	97.2	95.4	100.0	97.9	96.6

※ 小数第 2 位四捨五入

② 障害支援区分状況（人）

非該当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
0	0	0		4	8	26	38

③ 市町村別状況（人）

長野市	須坂市	中野市	信濃町	白馬村	津南町	合計
27	3	3	3	1	1	38

④ 年齢別状況（人）

20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	合計
0	1	2	15	14	5	1	38

男性 22 人、女性 16 人 平均年齢 61.6 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

通所（生活介護）

(1) 利用者定員 10人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
月初登録者数	35	35	35	35	36	37	37	37	37	36	37	38	38
当月入所者数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	4
当月退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
開所日数（日）	21	20	21	22	20	20	22	18	20	19	18	21	242
延利用者数（人）	190	192	200	201	191	212	222	183	222	204	210	219	2,446
1日平均利用者数（人）	9.0	9.6	9.5	9.1	9.6	10.6	10.1	10.2	11.1	10.7	11.7	10.4	10.1
前年度実績	10.1	11.2	10.6	9.9	8.9	9.3	10.4	10.1	10.1	9.8	9.7	9.3	9.9
利用率（%） （1日平均利用者／定員）	90.5	11.2	95.2	91.4	95.5	106.0	100.9	101.7	111.0	107.4	116.7	104.3	101.1
前年度実績	101.0	112.4	105.5	99.1	89.0	92.6	104.1	100.5	100.5	97.9	96.7	93.0	99.5

※ 小数第2位四捨五入

② 障害支援区分状況（人）

非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
0	0	7	8	6	8	9	38

③ 市町村別状況（人）

坂城町	中野市	長野市	合計
1	1	36	38

④ 年齢別状況（人）

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
0	4	6	8	9	7	3	1	38

男性18人、女性17人 平均年齢54.8歳（令和8年3月31日現在）

(3) 利用者支援の実績（人）

	食事	入浴	送迎
令和7年度	2,239	2,548	4,010

4 職員数（入所・通所合計）

職種	所長	次長	主任	副主任	栄養士	書記	生活支援員	看護師	合計	嘱託医
職員数（人）	1	1	3	1	1	2	20	3	32	1

※ 次長はサービス管理責任者を兼ねる

※ 主任の内訳 サービス管理責任者1人・生活支援員1人・管理栄養士1人

※ 副主任の内訳 書記1人

※ 臨時職員（常勤換算）：生活支援員・運転士・看護師・作業療法士・理学療法士 12.8人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	お花見会	いつわ苑
7	おひさまデパート	いつわ苑
8	暑気払い（入所）	いつわ苑
9	お楽しみお食事会	いつわ苑
9	総合防災訓練	いつわ苑
10	いつわ苑祭	いつわ苑
11	おひさまデパート	いつわ苑
12	クリスマス会/忘年会	いつわ苑
1	新年会（通所）	いつわ苑
2	餅つき会/カラオケ大会（入所）	いつわ苑
3	水害想定避難訓練、防火訓練	いつわ苑

6 職員研修

(1) 施設内研修（一部）

- ① 歯科衛生士を招聘し、多くの職員に対し口腔ケアの実践的研修を実施した。
- ② 実践研修「オムツの正しい使用方法」
講師を招いて2回に渡り支援に係わる全職員を対象に実施した。
- ③ 権利擁護研修会
法人の虐待防止委員会アンケートの結果を参考に振り返り研修を実施した。
- ④ 課題の見える化研修
事業所内の課題であるムリ、ムダ、ムラを挙げ、課題の共有を行った。
- ⑤ 防犯研修
不審者の侵入を防ぐためのフローの確認、さすまたを使用し実践を想定した模擬訓練を行った。

(2) 施設外研修

- ① 障害者虐待防止・権利擁護研修会（長野県）、サービス管理責任者実践研修
特定行為従事者研修、関東ブロック身障協施設長、事務担当者研修、県身障協支援員スキルアップ研修、県身障協事務職員研修、県身障協栄養士研修、
- ② 法人内職階別研修
新任職員、指導監督職、キャリアに応じた職階別研修
事例検討会・障害福祉サービス（生活介護）報酬勉強会（南北障害者支援事業部）、現場の課題見える化研修、財務分析研修、防犯対策研修、ハラスメント研修

7 非常災害対策

- (1) 非常事態を想定して年2回の設備点検、避難訓練を実施した。（富竹区との協力応援協定に基づく訓練含む）
- (2) 設備点検委託業者による火元責任者を対象とした防火設備の説明、使用時のレクチャーを実施した。
- (3) ライフラインが止まった事態を想定し、自家発電、ガス器具を稼働させる実践訓練を行い、備蓄品（食料、簡易トイレ等）の保管場所、個数の確認を行った。

8 施設の整備

整備内容	金額	備考
移乗サポートロボット Hug T1	1,000,000 円	メディカルケア(株) 自動車事故被害者受け入れ環境整備
・インカム ・aams (見守りシステム)	2,528,000 円	メディカルケア(株) 障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業
WiFi 設備設置工事	646,800 円	(株)信越総合メンテナンス 障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業
スチームコンベクション オープン入替 (総額 1,760,000 円)	1,343,230 円	日本調理器(株)
移動用リフト一式	552,800 円	協和医科器械(株)

9 苦情解決結果

苦情の件数	苦情の内容	結果
0 件	1 施設運営に関する事 2 施設設備等に関する事 3 職員の資質に関する事 4 施設生活に関する事 5 その他	1 解決済み 0 件 2 継続中 0 件 3 1・2 の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決 又は継続中のもの 0 件

令和 6 年度苦情件数 0 件

10 年度末における土地、建物の状況

種別	建物の構造	面積
敷地		4,949.82 m ²
建物	鉄筋コンクリート造亜鉛鋼板葺 3 階建	2,498.02 m ²

※ 敷地面積は、ほほえみ、はなみずき、すまいるの合計である。(いつわ苑)

11 その他

- ・新型コロナウイルス、インフルエンザの基本的な標準予防策については利用者の重症化リスクを考慮し継続した。
初動体制について BCP の更新を行った。
- ・当施設の身体拘束に関する指針を職員間で共有し、止むを得ない拘束についても見直しをしていく等、少しでも拘束を行わなくて良い時間を設けるよう検討する委員会を月に一度設け実践した。
- ・地域連携推進会議として、利用者、保護者、地区、行政、事業所それぞれの代表者が参画し、事業所の見学、地域と事業所の抱える課題の共有を行った。

長野市ひかり学園事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づく指定障害者支援施設（生活介護・施設入所支援）として、障害者の能力及び適性に応じ、自立した生活が送れるよう生活の場及び日中活動の場を提供し適切なサービスを提供した。

2 施設の所在地

長野市若穂川田 557 番地 1 TEL 282-5394 FAX 266-5030

3 運営の実績

施設入所支援

(1) 利用者定員 60 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	60	60	60	60	60	60	60	60	60	59	60	60	60
当月入所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
当月退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
開所日数（日）	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数（人）	1,756	1,826	1,769	1,828	1,820	1,751	1,821	1,739	1,819	1,856	1,677	1,807	21,469
1日平均利用者数（人）	58.5	58.9	59.0	59.0	58.7	58.4	58.7	58.0	58.7	59.9	59.9	58.3	58.8
前年度実績	56.7	56.9	55.8	56.9	56.5	56.9	55.3	55.6	57.6	55.6	57.0	57.2	56.5
利用率（%） （延利用者数／ （開所日数×定員））	97.6	98.2	98.3	98.3	97.8	97.3	97.9	96.6	97.8	99.8	99.8	97.2	98.0
前年度実績	94.4	94.8	93.1	94.8	94.1	94.9	92.2	92.6	96.0	92.7	94.9	95.3	94.2

※ 小数第 2 位四捨五入

② 障害支援区分状況（人）

非該当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
0	0	0	1	2	22	35	60

③ 市町村別状況（人）

長野市	須坂市	千曲市	信濃町	大町市	山ノ内町	合計
48	5	2	2	2	1	60

④ 年齢別状況（人）

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	合計
0	1	3	6	15	27	8	0	60

男性 27 人、女性 33 人 平均年齢 59.8 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

生活介護

(1) 利用者定員 60人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
月初登録者数	66	67	67	67	67	67	67	67	67	66	67	67	67
当月入所者数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
当月退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
開所日数 (日)	22	22	21	23	21	22	23	20	23	22	20	23	262
延利用者数 (人)	1,278	1,255	1,216	1,316	1,188	1,251	1,323	1,138	1,326	1,279	1,140	1,274	14,984
1日平均利用者数 (人)	58.1	57.0	57.9	57.2	56.6	56.9	57.5	56.9	57.7	58.1	57.0	55.4	57.2
前年度実績	58.8	55.3	55.9	56.9	53.1	56.6	55.4	55.3	55.1	54.2	55.1	56.0	55.6
利用率 (%) (1日平均利用者/定員)	96.8	95.1	96.5	95.4	94.3	94.8	95.9	94.8	96.1	96.9	95.0	92.3	95.3
前年度実績	98.0	92.2	93.2	94.8	88.5	94.4	92.3	92.1	91.8	90.4	91.8	93.4	92.7

※ 小数第2位四捨五入

② 障害支援区分状況 (人)

非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
0	0	0	2	7	23	35	67

③ 市町村別状況 (人)

長野市	須坂市	中野市	千曲市	信濃町	飯綱町	大町市	山ノ内町	合計
54	4	0	3	2	1	2	1	67

④ 年齢別状況 (人)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
0	1	4	7	16	30	9	0	67

男性 29人、女性 38人 平均年齢 58.2歳 (令和8年3月31日現在)

(3) 利用者支援の実績

・昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら事業運営を行った。施設入所利用者の緊急対応に備えたゾーニングも継続している。

新型コロナウイルス感染症が令和5年に5類感染症へ移行したが、引き続き職員や家族が感染するリスク、事業所内への持ち込みリスクもあるため、感染対策を継続した。

・ひかり学園祭では、5年ぶりにご家族も参加し開催した。

① 基本的介護サービス

入浴・排泄・食事等の基本的介護サービスを提供し、身体機能の維持向上に努めた。毎週、歯科衛生士による口腔ケアを実施し、口腔内の状況に応じて歯科治療につなげる体制を整えている。

② 日中活動

外部講師により、芸術創作活動、機能訓練、音楽療法、理学療法、作業療法、華道などを実施した。

日中のグループ活動は障害特性に応じた5グループで行っているが、利用者の高齢化・障がいの重度化・職員不足により、活動規模を縮小して実施した。

③ 施設入所支援

地域移行等確認担当者を配置し、地域移行に向けた意向確認を実施した。意思決定支援につながる体制づくりを進め、ひかり学園以外の事業所のサービスもめ、

選択肢を広げる支援を行っている。

ご家族には感染対策に協力いただきながら、面会・帰省の制限を緩和した。

④ 食事、健康管理

利用者の嗜好や健康面に配慮し、管理栄養士の計画のもとバランスのとれた献立を提供した。

内科医・精神科医による定期健康診断や各種検査、歯科衛生士による毎週の口腔ケアを実施し、健康管理に努めた。

⑤ 障害者タイムケア、障害児自立サポート事業

入所施設併設型の環境であるため、入所利用者の生活環境と受入れ場所を分け、可能な限りの受入れを行った。

⑥ 地域との交流・社会参加

創作活動や華道クラブの作品を地域の作品展へ出展したほか、音楽祭や地域の祭りなどのイベントに参加し、交流の機会を設けた。また、地域住民への体育館貸出しを継続している。

4 職員数

職種	園長	次長	主任	副主任	サービス管理責任者	書記	生活支援員	看護師	栄養士	合計	嘱託医
職員数(人)	1	1	3	1	1	1	25	3	1	37	2

※ 主任の内訳は、サービス管理責任者1名、生活支援員1名、書記1名

※ 副主任の内訳は、生活支援員

※ 臨時職員（常勤換算）：生活支援員7.1人、看護師0.3人、運転手0.2人

5 施設の主な行事

実施月	行事内容	場所
4	お花見会（グループ別）	ひかり学園内
6	利用者のお楽しみ会を実施	ひかり学園
8	夏祭り（グループ別）	ひかり学園内
9	ふれあい音楽祭	若里市民文化ホール
11	ひかり学園祭 （利用者・家族・職員で開催）	ひかり学園内
12	クリスマス会（グループ別）	ひかり学園内
3	慰労会（グループ別）	ひかり学園内

その他

誕生日メニュー(利用者毎)の提供、希望者による個別外出を実施。

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ・ 権利擁護・虐待防止研修、自己検証

年間計画に基づき権利擁護・虐待防止推進会議を開催。チェックシートを用いた自己検証を実施した。

- ・ 看護師による感染症対応研修

新型コロナウイルス感染症の基本対応やゾーニング、ノロウイルス発生時の嘔吐物処理方法について研修を実施。

- ・ 障害者支援事業部ワーキンググループ・委員会研修への参加。

(2) 施設外研修

ZOOMによるWEB研修の環境を整備し、積極的に参加した。

- ・ 県知障協 自閉症支援セミナー
- ・ 長野県相談支援専門員協会 新人研修
- ・ 強度行動障害基礎研修
- ・ 強度行動障害実践研修
- ・ 行動援護従事者養成研修
- ・ 5法人ジョイント研修
- ・ その他、講義・講演会等に希望により参加。

7 非常災害対策

- ・ 火災・地震を想定した消防計画に基づき、状況に応じた避難・消火訓練を実施した。うち1回は夜間を想定して行った。
- ・ 非常時に備え、食料・水等の備蓄品の確認と交換を行った。

8 施設の整備

- (1) つくし棟空調工事について長野市と準備を進め3月より実施。令和8年度6月に工事終了予定。

9 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 件	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関する事 件	ス適正化委員会で、解決
	5 その他 件	又は継続中のもの 件

6年度苦情件数 0件

10 年度末における土地、建物の状況（指定管理者管理運営施設）

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		14,064.20 m ²
建 物	鉄筋コンクリート造及び鉄骨造2階建一部平屋建	4,158.24 m ²

11 その他

- ・ 令和7年度、新型コロナウイルス感染症による集団感染が1回発生し、終息までに約1か月を要した。
- ・ 水ポンプの緊急停止が2回発生。長野市へ報告し、ライフラインに関わる問題として協議中。

長野市ひかり学園（短期入所）事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づき、居宅においてその介護を行う者の疾病その他の理由により、短期間の入所を必要とする障害者等に対し適切なサービスを提供した。

2 施設の所在地

長野市若穂川田 557 番地 1 TEL 282-5394 FAX 266-5030

3 運営の実績

(1) 入所定員 8 人

(2) 施設の利用状況

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
開所日数(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数(人)	52	59	73	97	90	82	87	87	15	53	50	19	764
1日平均利用者数(人)	1.7	1.9	2.4	3.1	2.9	2.7	2.8	2.9	0.5	1.7	1.8	0.6	2.1
前年度実績	0.7	0.5	1.1	0.7	0.5	0.7	0.8	0.8	1.2	0.4	0.6	0.5	0.7
利用率(%) (延利用者数/ (開所日数×定員))	21.3	23.8	30.0	38.8	36.3	33.8	35.0	36.3	6.3	21.3	22.5	7.5	26.3
前年度実績	8.8	6.3	13.8	8.8	6.3	8.8	10.0	10.0	15.0	5.0	7.5	6.3	8.8

※ 小数第 2 位四捨五入

(3) 利用者支援の実績

本年度も、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症発生時の緊急対応として、居室 8 室のうち 4 室を隔離用として確保し、残り 4 室を短期入所の受け入れに使用した。また、入所利用者と短期入所利用者の生活空間を分離し、感染防止に配慮した運営を継続した。

本年度は、緊急かつ長期間の短期入所を利用する利用者が 2 名いたことにより、目標利用率を確保することができた。一方で、受け入れ対象者は緊急度の高い方が中心であり、強度行動障害の状態にある方、重度の知的障害・身体障害のある方が多く、利用時には職員による 1 対 1 の支援が必要となる。しかし、受け入れ環境および人員配置の状況から、実際に受け入れ可能な人数は 1 日 1 名が限度である。そのため、可能な範囲で受け入れを行ってきたものの、環境面・人員面の制約により受け入れをお断りせざるを得ないケースも多く、結果として利用率の低下につながっている。

さらに、入所施設において新型コロナウイルスの集団感染等が発生した場合には、短期入所事業を一時停止せざるを得ず、その期間中は利用率が低下する要因となっている。

4 職員数

長野市ひかり学園（障害者支援施設）の職員が兼務

5 非常災害対策

・火災・地震を想定した消防計画に基づき、状況に応じた避難・消火訓練を実施した。うち 1 回は夜間を想定して行った。

・非常時に備え、食料・水等の備蓄品の確認と交換を行った。

6 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関する事 件 2 施設設備等に関する事 件 3 職員の資質に関する事 件 4 施設生活に関する事 件 5 その他 件	1 解決済み 件 2 継続中 件 3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件

6年度苦情件数 0件

ほたるの里事業報告書

1 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づく通所の生活介護事業所として、利用者一人ひとりの能力及び適性に応じ自立した生活が送れるよう適切な支援を行った。

2 施設の所在地

長野市松代町東条 2450 番地 2 TEL 278-7874 FAX 247-8188

3 運営の実績

(1) 利用者定員 20 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	25	25	25	25	25	25	25	24	24	23	23	22	22
当月入所者数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
当月退所者数	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	4
開所日数 (日)	21	20	21	22	20	21	22	18	20	19	18	21	243
延利用者数 (人)	337	326	339	350	282	311	317	261	290	277	258	289	3637
1日平均利用者数 (人)	16.0	16.3	16.1	15.9	14.1	14.8	14.4	14.5	14.5	14.6	14.3	13.8	15.0
前年度実績	15.9	17.2	16.4	16.2	14.9	16.4	16.5	16.6	16.7	17.4	15.7	16.3	16.3
利用率 (%) (延利用者数 / (開所日数 × 定員))	80.2	81.5	80.7	79.5	70.5	74.0	72.0	72.5	72.5	72.9	71.7	68.8	74.8
前年度実績	79.5	86.2	82.0	81.1	74.5	81.8	82.3	82.8	83.3	87.1	78.3	81.3	81.7

※ 第 2 位四捨五入

② 障害支援区分状況 (人)

区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計
0	1	5	7	6	3	22

③ 市町村別状況 (人)

長野市	千曲市	飯綱町	合計
20	1	1	22

④ 年齢別状況 (人)

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	合計
1	5	1	4	6	2	3	22

男性 10 人、女性 12 人 平均年齢 48.0 歳 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

(3) 利用者支援の実績

① 障がい特性に合わせ、一人一人にあった支援プログラムの検討を図った。

就労を目的とする利用者と自閉症スペクトラムを含む強度行動障がいの状態にある

利用者が併用している。利用者の個々にニーズにあった日中活動事業所を検討するとともに、活動内容についてもニーズに合った適切な支援プログラムが提供できるよう努めた。

② 生活支援

社会体験、体力維持訓練に支援重点を置き、日中生活の充実を図った。また、散歩による適度な運動や季節ごとの草花を見ることで気分転換を図った。

③ 創作活動及び作業

利用者の個々の興味や能力に応じ、塗り絵・絵描き・折り紙などの創作活動を支援した。また、きのこ栽培容器のキャップ再生、高齢者施設のゴミ袋作り等を行なった。

④ 各種文化・運動活動

心身の健康維持を図るため音楽療法、ストレッチ体操、読み聞かせの会ボランティア等、講師を招聘して楽しく積極的に活動できた。

⑤ 社会生活支援

各種行事や外出を通じて社会生活体験の機会の提供と支援を実施した。

⑥ 健康管理

ア 嘱託内科医師による年2回の健康相談を実施し健康管理に努めた。

イ 感染症対策として手洗い指導、着替えの勧め、室温の管理に努めた。

4 職員数

職種	所長	次長	書記兼生活支援員	サービス管理責任者	生活支援員	合計	嘱託医
職員数 (人)	1 (1)	1	1	1	2	6 (1)	1

※ 臨時職員（常勤換算）：看護師 1.0 人、運転手兼生活支援員 4.3 人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	お花見	川中島古戦場 外
6	健康診断	事業所内
7	東条小学校交流会	東条小学校
8	避難訓練・かき氷の会	事業所内
9	尚和寮ボッチャ交流会 障害者文化芸術祭出品	尚和寮 サンアップル
10	東条保育園交流会	東条保育園
12	クリスマス会・健康診断・洪水土砂災害 避難訓練	事業所内
2	節分会・焼き芋会	事業所内
3	送別会	事業所内

誕生会（該当月）・コーヒーマートの会（毎週末）

ストレッチ体操・読み聞かせの会（毎月1回）

音楽療法（年6回 隔月）

利用者のニーズに合わせた個別外出支援 随時

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 研修計画に基づき、身体拘束廃止、虐待防止、事故防止、感染症等のテーマに沿った研修を行った。
- ② 職員会議の開始前の時間を使用し、小規模研修（行動障害の理解、BCP の理解、救命救急、危険予知訓練（KYT）等）を実施した。

(2) 施設外研修

- ① 五法人ジョイント研修
- ② 県社協・新任管理職研修
- ③ 法人内の事例検討会 等

7 非常災害対策

- (1) 火災、水害を想定した避難訓練を実施した。
- (2) 業者による防災設備点検を実施した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関する事	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事	3 1・2 の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関する事	
	5 その他	

6 年度苦情件数 0 件

9 年度末における土地、建物の状況（指定管理者管理運営施設）

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		926.00 m ²
建 物	木造カラー鉄板葺平屋建	210.60 m ²

10 その他

福祉サービス第三者評価を受審した。評価結果は次のとおり。

・特に良いと思う点

- ① 長野市の中核的な社会福祉法人として、地域の社会福祉ニーズ応えるための組織体制の整備と必要とされる福祉サービスの提供。
- ② 地域の福祉ニーズに的確に答えていくための中・長期を見据えた総合計画の策定。将来的な展望と進むべき方向を明確にした取組み。
- ③ 職員にとって働きやすい環境づくり。
- ④ 利用者に対する支援方法が確立され、質の高いサービス提供が行われている。
- ⑤ 自閉症や強度行動障害の状態にある方への支援に力を入れた事業所づくり。

・特に改善する必要があると思う点

- ① 地域との交流に関する取組み。
- ② 建物の改築及び整備について、長野市との協議による早急な実現。
- ③ 休憩時間の確保と時間外労働の短縮。

共和寮事業報告書

1 事業の目的と運営

生活保護法に基づいた救護施設の管理運営を行うため、利用者個々に応じた日常生活を営むための支援、援助に努めた。

2 施設の所在地

長野市篠ノ井岡田 797 番地 TEL 293-0258 FAX 290-5052

3 運営の実績

(1) 利用者定員 100 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況 (人)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	100	100	100	100	102	101	102	103	102	99	98	99	96
当月入所者数	0	1	0	2	0	2	1	1	0	0	1	0	8
当月退所者数	0	1	0	0	1	1	0	2	3	1	0	3	12
開所日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数 (人)	3,000	3,096	3,000	3,140	3,144	3,033	3,164	3,084	3,125	3,045	2,753	3,039	36623
1日平均利用者数 (人)	100.0	99.9	100.0	101.3	101.4	101.1	102.1	102.8	100.8	98.2	98.3	98.0	100.3
前年度実績	96.7	97.0	95.5	96.0	96.0	96.0	98.5	97.0	98.2	99.4	100.0	100.3	97.5
利用率 (%) (延利用者数/ 開所日数×定員)	100.0	99.9	100.0	101.3	101.4	101.1	102.1	102.8	100.8	98.2	98.3	98.0	100.3
前年度実績	96.7	97.0	95.5	96.0	96.0	96.0	98.5	97.0	98.2	99.4	100.0	100.3	97.5

※ 小数第 2 位四捨五入

② 市町村別状況 (人)

長野市	松本市	上田市	千曲市	中野市	佐久市	小諸市	岡谷市	伊那市	東御市
49	13	7	7	3	3	2	1	1	1
駒ヶ根市	山ノ内町	野沢温泉村	小川村	辰野町	下諏訪町	兵庫県 尾崎市			合計
1	3	1	1	1	1	1			96

③ 年齢別状況 (人)

40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
6	13	30	26	17	4	96

男性 55 人、女性 41 人 平均年齢 69.5 歳 (令和 8 年 3 月 31 日現在)

(3) 利用者支援の実績

① 日常生活支援

ア 個別支援計画に基づき、自立に向けた支援、介助、相談援助を行なった。

イ 感染症まん延予防のため、手指消毒励行や換気の実施等、衛生管理を徹底した。

② 健康管理

内科医、精神科医によるそれぞれ月 2 回の診察と、年 2 回(春・秋)の健康診断、結核健康診断、血液検査、乳房検診、胃検診実施し、利用者の健康管理に努めた。

③ 救護施設居宅生活訓練事業

居宅生活を希望する利用者の地域社会への移行支援に努めたが、体調管理支援が徹底できず、年度途中で訓練終了となり実績を出せなかった。

④ 一時入所(緊急ショートステイ・一時保護)

居宅での生活が困難になった生活保護受給者等に対し、一時的に宿泊場所の供与、食事の提供等による必要な支援を行った。

⑤ 生活困窮者一時生活支援事業

一定の住居を持たない生活困窮者の自立の促進を図るため、一時的に宿泊場所の供与、食事の提供等による必要な支援を行った。

⑥ 自立準備ホーム

緊急的住居確保・自立支援対策に基づき、保護観察に付されている方及び更生緊急保護の対象となる方に対し、自立訓練室の一室を居住場所として提供をした。

4 職員数

()内は兼務で内数

職種	寮長	次長	主任	副主任	書記	栄養士	作業療士	介護員	看護師	調理員	合計	嘱医	宿員
職員数(人)	1	1	5	1	1	1	1	16	2	6	35	2	4

※ 主任の内訳は、介護員 3 人、書記 1 人、栄養士 1 人

※ 副主任の内訳は、介護員

※ 臨時職員(常勤換算)：看護師 0.7 人、介護員 1.5 人

5 施設の主な行事

実施月	行事内容	場所
4月	お花見(茶臼山)、お花見行事食(天井)	共和寮
5月	非常食炊き出し訓練	共和寮
6月	個人選択食、動物ふれあい訪問	共和寮
7月	七夕行事食、日帰り旅行	共和寮、大町・安曇野・穂高方面
8月	お盆行事食、盆法要、かき氷週間	共和寮
9月	秋のお彼岸(おはぎ)、寮祭、施設交流会(ボッチャ)、共和地区運動会	共和寮、尚和寮、共和小学校
10月	施設交流会(演劇クラブ公園)、一泊旅行 ハロウィン行事食、救護施設交流会	尚和寮、共和寮、瀬波温泉 佐久(清和寮)
11月	個人選択食	共和寮
12月	カラオケ大会、クリスマスメニュー、 年越し行事食	共和寮
1月	七草粥、だるま開眼式、どんど焼き、 大日如来参拝、芸能・文化作品展出品	共和寮、共和地区、観照寺、 共和地区公民館
2月	節分会、節分行事食(恵方巻)、 ミニケーキをデコレして食べよう	共和寮
3月	ひな祭り、春のお彼岸(ぼた餅)	共和寮

※ 誕生日会、自治会役員会、全体会 毎月開催

6 職員研修

(1) 施設内研修

- ① 身体拘束についての理解「身体拘束の実施の条件や必要性を理解する」
- ② 虐待防止に関する研修「高齢者虐待の防止(動画視聴)」
- ③ 感染症対策研修「感染症の予防と対策(動画視聴)」
- ④ 個別支援計画作成研修「個別支援計画の作成について理解する(職員振り返り)」
- ⑤ 認知症対応研修「認知症の基本的な知識について(講演)」
- ⑥ 接遇マナー研修「心の病をお持ちの方々への理解と関わり(講演)」
- ⑦ 救命救急講習「一時救命処置の必要性の理解、AEDの理解と使用」
- ⑧ ハラスメント防止「アンケートを実施し全職員で考え振り返る」

(2) 施設外研修

① 救護施設協議会関係研修

全国救護施設研究協議大会(全救協)、北陸中部地区救護施設研究協議大会(北陸中部地区救協)、長野県救護施設協議会研究集会(長救協)他5件
 持続可能な施設運営や、地域共生社会の実現に向けた今後の救護施設のあり方について情報共有・意見交換を行い、地域移行推進の考え方、支援の質の向上や利用者の人権を尊重した個別支援計画の作成等について学んだ。

② 法人内人材育成プログラム等に基づく研修

職階別研修：法人主催(新任職員、2年目職員、中堅職員、指導監督職、管理職)、
 県社協(新任管理者、中堅職員、決算書の読み方)、全社協等(リスクマネージャー実践研修)

法人各委員会、事業部等実施研修：人材育成基礎研修、ハラスメント基礎研修、BCP
 机上訓練研修、防犯講習会、アングラー・マネジメント研修、事例検討会、
 介護技術向上研修、生産性向上・課題の見える化研修

③ その他研修

苦情対応システム研修、事業所向けゲートキーパー講座、生産性向上ビギナーズセミナー、生産性向上推進フォーラム、医療安全研修、特定求職施設従事者研修

7 非常災害対策

- (1) 非常事態を想定して、火災・地震の避難訓練を実施した。(年2回)
- (2) 業者による消防設備点検を2回、自家発電設備の点検を1回実施、また職員により毎月確認を行い、消火器、スプリンクラーポンプ室の正常な稼働を確認した。

8 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
10 件	1 施設運営に関すること 1 件	1 解決済み 10 件
	2 施設設備等に関すること 2 件	2 継続中 0 件
	3 職員の資質に関すること 4 件	3 1・2 の内、県福祉サー ビス適正化委員会で、解決 又は継続中のもの 0 件
	4 施設生活に関すること 3 件	
	5 その他 1 件	

6 年度苦情件数 11 件 (苦情の内容) 施設整備等に関すること 1 件
 職員の資質に関すること 4 件
 施設生活に関すること 6 件

9 年度末における土地、建物の状況

種 別	建 物 の 構 造	面 積
敷 地		9,707.5 m ²
建 物	鉄骨造ガルバリウム鋼板ぶき平屋建	3,276.17 m ²

尚和寮（養護）事業報告書

1 事業の目的と運営

老人福祉法に基づく養護老人ホームとして、65歳以上で環境上及び経済上の理由により居宅において生活することが困難な要支援者に対し、心身の健康を保つとともに生きがいのある日常生活ができるように努めた。

2 施設の所在地

長野市松代町東条 94 番地 1 TEL 278-2600 FAX 215-6033

3 運営の実績

(1) 入所定員 50 人

定員の内訳及び事業種別と利用状況については以下のとおりである。

	養護利用者 定員 20 人	特定介護利用者 定員 30 人
措置事業	利用状況 表①	利用状況 表②
介護保険事業	—	

※ 特定介護利用者とは、尚和寮（養護）の入所者のうち、介護保険サービスを利用する方で、特定生活介護、予防特定生活介護（特定介護）の利用者である。

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（養護） 定員 20 人

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年 計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
開所日数（日）	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数（人）	594	614	600	589	620	577	589	630	699	682	644	744	7,582
1日平均利用者数（人）	19.8	19.8	20.0	19.0	20.0	19.2	19.0	21.0	22.5	22.0	23.0	24.0	20.8
前年度実績	19.0	19.0	20.0	19.7	19.8	17.7	17.5	18.1	19.4	20.0	22.5	20.1	19.4
利用率（%） （延利用者数／ （開所日数×定員））	99.0	99.0	100.0	95.0	100.0	96.2	95.0	105.0	112.7	110.0	115.0	120.0	103.9
前年度実績	95.0	95.0	100.0	98.7	99.0	88.3	87.6	90.3	97.1	100.0	112.7	100.6	96.9

※ 小数第 2 位四捨五入 平均年齢 83.1 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

② 月別利用状況（特定介護） 定員 30 人

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年 計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
開所日数（日）	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数（人）	790	825	767	831	837	810	813	756	724	775	622	667	9,217
1日平均利用者数（人）	26.3	26.6	25.6	26.8	27.0	27.0	26.2	25.2	23.4	25.0	22.2	21.5	25.3
前年度実績	25.0	24.4	22.6	20.6	22.0	24.9	26.0	23.8	24.2	23.8	23.6	25.0	23.8
利用率（%） （延利用者数／ （開所日数×定員））	87.8	88.7	85.2	89.4	90.0	90.0	87.4	84.0	77.8	83.3	74.0	71.7	84.2
前年度実績	83.3	81.4	75.3	68.7	73.3	82.9	86.7	79.3	80.5	79.4	78.7	83.4	79.4

※ 小数第2位四捨五入 平均年齢 85.3歳（令和8年3月31日現在）

③ 月別利用状況（養護・特定・緊急一時保護合算） 定員50人

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
月初登録者数	49	48	48	48	47	48	46	46	46	47	47	46	46
当月入所者数	0	0	0	0	1	0	1	2	2	0	0	1	7
当月退所者数	1	0	0	1	0	2	1	2	1	0	1	1	10
開所日数（日）	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数（人）	1,423	1,500	1,417	1,482	1,519	1,452	1,454	1,446	1,477	1,531	1,333	1,465	17,499
1日平均利用者数（人）	47.4	48.4	47.2	47.8	49.0	48.4	46.9	48.2	47.6	49.4	47.6	47.3	47.9
前年度実績	46.6	46.4	45.2	43.4	43.4	44.5	45.9	44.4	47.3	48.1	48.6	47.3	45.9
利用率（％） （延利用者数／ （開所日数×定員））	94.9	96.8	94.5	95.6	98.0	96.8	93.8	96.4	95.3	98.8	95.2	94.5	95.9
前年度実績	93.2	92.8	90.5	86.7	86.7	89.1	91.7	88.9	94.5	96.3	97.2	94.6	91.8

※ 小数第2位四捨五入

④ 介護認定区分状況（人）

非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
10	0	1	21	2	6	5	1	46

特定訪問施設利用者計25人

⑤ 市町村別状況（人）

長野市	千曲市	坂城町	中野市	合計
44	1	0	1	46

⑥ 年齢別状況（人）

60代	70代	80代	90代	100代	合計
0	17	22	5	2	46

男性8人、女性40人 平均年齢 84.0歳（令和8年3月31日現在）

(3) 利用者支援の実績

① 趣味のグループ活動

趣味のグループ活動を通して、潤いのある生活が送れるように努めた。また、地域の方にボランティア講師として参加いただいた。

書 道	月1回	斉藤茂子
-----	-----	------

※ その他の趣味のグループ

体を動かしましょう・カラオケ・絵画クラブ（壁画作り、塗り絵等）

映画会・手作りおやつ会・園芸クラブ

② 生活支援

年間及び月間事業計画並びに個別支援計画に基づいて、利用者一人一人の希望や意向を尊重した生活支援、個別支援を行った。

家族や知人の面会の実施、地域の保育園等による世代間交流、共和寮とボッチャ大会や地域交流会を実施した。

③ 衛生管理

内科嘱託医による週2回の検診、精神科嘱託医による月2回の検診を実施し、利用者の健康管理に努めた。また、毎朝体操を行うほか、寮内歩行訓練の機会を毎日に増やし、また個別機能訓練の検討を行い、運動機能の減退防止を図った。天

然温泉を利用した入浴を実施し常に清潔であるように努めた。

4 職員数 () 内は兼務で内数

職種	寮長	次長	主任	書記	支援・ 介護員	看護師	栄養士	合計	嘱託医
職員数 (人)	1	0	2(1)	1	11	2	1(1)	18(2)	2

※ 主任の内訳は、計画作成担当者、書記（サービス提供責任者）

※ 臨時職員（常勤換算）：支援・介護員 1.8人 看護師 0.8人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	お花見外出(ドライブ)	松代周辺
6	避難訓練	尚和寮
7	七夕地域交流レクリエーション(まきば保育園・たそがれオレンジ)	尚和寮
8	夏祭り(希望の家・ほがらか一座)、盆法要	尚和寮
9	敬老会(東条保育園)、作品展、秋季彼岸法要 夜間防災訓練	尚和寮
10	地域交流会(共和寮・円福幼稚園) 家族懇談会 ポッチャ交流(共和寮・ほたるの里)	尚和寮
11	焼き芋会	尚和寮
1	新年会	尚和寮
2	節分会、避難訓練	尚和寮
3	春祭り、春季彼岸法要、尚寿会総会	尚和寮
各月	誕生会	尚和寮

その他 おやつレク(5.7.10.12.3月)、個別外出

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 防災研修

緊急通報装置や消火設備等の確認と緊急時の対応について確認し、危機管理意識の向上と維持に努めた。また、水防災害に備え、大型蓄電池・小型発電機の使用方法などの確認も行った。

② 職場内研修

研修計画に基づき、義務化された虐待防止、身体拘束廃止、事故防止、感染症、ハラスメント防止等のテーマに沿い毎月研修を行った。また、新規採用時において必要な研修を実施できた。

③ BCP計画に基づき、自然災害および感染症対応の研修・訓練を実施した。

(2) 施設外研修

① 法人内研修(中堅職員対象の権利擁護研修、アンガーマネジメント研修)に参加した。

- ② 高齢者事業部での接遇マナー研修、技術向上研修、障害支援事業部の事例検討会に参加した。
- ③ 処遇研修（長野県高齢者福祉事業協会主催）
- ④ 令和7年度苦情対応システム研修会（長野県福祉サービス運営適正化委員会主催）
- ⑤ オンラインによる、伴奏支援を活かした成功事例セミナー（生産性向上）・実効性のある業務継続計画にするための研修・家族からのヘビークレームへの対抗策受講（長野市主催）

7 非常災害対策

- (1) 非常事態を想定して、火災・水害の避難訓練を実施した。
- (2) 地域との協力応援協定に基づく夜間総合防災訓練を想定し、夜間避難訓練を実施した。

8 施設の整備

整備内容	金額	備考
食器洗浄機	847,660	養護、特養共有

9 苦情解決結果

苦情の件数	苦情の内容	結果
2件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 2件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 1件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの 件
	4 施設生活に関する事 件	
	5 その他 1件	

6年度苦情件数 3件 （苦情の内容）職員の資質に関する事 2件
 その他 1件

10 年度末における土地、建物の状況

種別	建物の構造	面積
敷地		9,847.23 m ²
建物	鉄筋コンクリート造陸屋根・瓦葺2階建	1,852.51 m ²

※ 敷地面積は、養護、特養、旧松代デイの合計である。

尚和寮（特定介護）事業報告書（再掲）

1 事業の目的と運営

養護老人ホーム尚和寮のうち契約した要介護及び要支援利用者に対し、介護保険法及び利用者個々のニーズに基づいた施設サービス計画を作成し、サービス調整を行い能力に応じた自立した日常生活を営むための支援を行った。

2 施設の所在地

長野市松代町東条 94 番地 1 TEL 278-2600 FAX 215-6033

3 運営の実績

(1) 利用者定員 特定生活介護・予防特定生活介護（特定介護）30人

(2) 施設の利用状況

尚和寮（養護）利用状況へ掲載

(3) 利用者支援の実績

養護と同一の支援を実施した。

4 職員数

尚和寮（養護）の職員が兼務

5 非常災害対策

養護と同一の訓練を実施した。

尚和寮（訪問介護）事業報告書（再掲）

1 事業の目的と運営

介護保険法に基づき、養護老人ホーム尚和寮（特定）からの委託により、要介護者及び要支援者に対し訪問介護サービスを提供し、個々の能力に応じて自立した日常生活が営めるよう努めた。

2 施設の所在地

長野市松代町東条 94 番地 1 TEL 278-2600 FAX 215-6033

3 運営の実績

(1) 利用者定員 訪問介護・予防訪問介護 30 人 (特定介護の利用者)

(2) 施設の利用状況

尚和寮（養護）利用状況へ掲載

(3) 利用者支援の実績

① 介護支援

サービス計画書に基づいて訪問介護計画書を作成し、利用者のニーズに即したきめ細やかなサービスを提供した。

4 職員数

サービス提供責任者 1 人配置の他、尚和寮（養護）の職員が兼務

5 非常災害対策

養護・特定と同一の訓練を実施した。

尚和寮（特養）事業報告書

1 事業の目的と運営

介護保険法に基づいて、利用者の介護を行い、個々の能力に応じて自立した日常生活が営めるように努めた。

2 施設の所在地

長野市松代町東条 94 番地 1 TEL 278-2600 FAX 215-6033

3 運営の実績

(1) 入所定員 30 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
月初登録者数	28	28	28	30	29	30	28	28	29	26	28	29	28
当月入所者数	1	1	2	0	1	0	1	2	0	3	2	1	14
当月退所者数	1	1	0	1	0	2	1	1	3	1	1	2	14
開所日数（日）	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数（人）	808	846	879	904	901	859	823	834	815	820	740	839	10,068
1日平均利用者数（人）	26.9	27.3	29.3	29.2	29.1	28.6	26.5	27.8	26.3	26.5	26.4	27.1	27.6
前年度実績	25.6	25.9	24.7	25.3	26.0	26.6	27.8	27.1	28.0	29.3	29.5	28.9	27.0
利用率 〇 （延利用者数／ （開所日数×定員））	89.8	91.0	97.7	97.2	96.9	95.4	88.5	92.7	87.6	88.2	88.1	90.2	91.9
前年度実績	85.4	86.2	82.2	84.2	86.7	88.7	92.8	90.2	93.3	97.6	98.3	96.2	90.1

※ 小数第 2 位四捨五入

② 介護認定区分状況（人）

非該当	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
0	0	1	4	14	10	29

③ 市町村別状況（人）

長野市	須坂市	千曲市	小川村	合計
26	1	1	1	29

④ 年齢別状況（人）

50 代	60 代	70 代	80 代	90 代	100 代	合計
0	0	3	4	19	3	29

男性 3 人、女性 26 人平均年齢 91.1 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援の実績

① 生活支援

包括的自立支援プログラムに基づいてケアプランを作成し、各人の人格を尊重した生活支援を行った。

ターミナルケアに対して随時看取りカンファレンスを行い施設で終末を迎えられた。感染対策を継続したうえで、ご家族との面会や地域の保育園による世代間交流として、施設内発表会を行った。また共和寮、ほたるの里とボッチャを通じた利用者交流を実施した。

施設内の装飾を利用者様も参画した。また、利用者様一人ひとりの写真付きカレンダーを製作した。

美術・音楽・運動と、クラブ活動を通年で実施できた。

② 衛生管理

内科嘱託医による週2回の検診、精神科嘱託医による月2回の検診を実施し、入所者の健康管理に努めると共に、訪問歯科診療を利用し、口腔機能維持を重点的に努めた。また、天然温泉を利用した入浴を実施し、常に清潔であるように努めた。

R7～神林医院の看護師によるフットケアを実施し、利用者様の満足度を向上できた。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	寮長	次長	主任	副主任	機訓練 指導員	介護員	看護師	合計	嘱託医
職員数 (人)	1(1)	1	2	1	1	14	1	21(1)	2

※ 主任の内訳は、書記、管理栄養士 各1名

※ 副主任の内訳は、介護員

※ 臨時職員(常勤換算): 介護員 2.1人 看護師 1.1人

5 施設の主な行事

実施月	行 事 内 容	場 所
4	散策会(お花見)	松代周辺
6	避難訓練	尚和寮
7	七夕地域交流レクリエーション(まきば保育園) 特養家族懇談会	尚和寮
8	夏祭り(希望の家による屋台、ほがらか一座の慰問)、盆法要	尚和寮
9	敬老会(東条保育園)、作品展、秋季彼岸法要、 夜間防災訓練、ポッチャ交流(共和寮・ほたるの里)	尚和寮
10	施設交流会(共和寮・円福幼稚園)	尚和寮
12	クリスマス会	尚和寮
1	新年会	尚和寮
2	節分会、避難訓練	尚和寮
3	ひな祭り、春季彼岸法要	尚和寮
随時	誕生会 手作りおやつレク	尚和寮

その他個別外出・・・ご自宅や市内公共施設、娯楽施設等

6 職員研修

(1) 施設内研修

① 防災研修

緊急通報装置や消火設備等の確認と緊急時の対応について確認し、危機管理意識の向上と維持に努めた。また、水防災害に備え、大型蓄電池・小型発電機の使用方法などの確認も行った。

② 職場内研修

研修計画に基づき、義務化された虐待防止、身体拘束廃止、事故防止、感染症、認

知症の理解、ターミナルケア等のテーマに沿い毎月研修を行った。また、新規採用時において必要な研修を随時実施できた。

③ BCP 計画に基づき、自然災害および感染症対応の研修・訓練を実施した。

(2) 施設外研修

① 法人内研修の新任、中堅、指導監督職職員研修へ参加し、振り返りを実施した。また、オンラインによるハラスメント防止研修、障害支援事業部の事例検討会にも参加した。

② 危機管理委員会が主催とした BCP 訓練、研修に参加した。

③ 高齢者支援事業部による、介護技術講習会（おむつの正しい選び方とあて方）、認知症の理解、接遇に関する研修に参加した。

7 非常災害対策

(1) 非常事態を想定して、火災・水害の避難訓練を実施した。

(2) 地域との協力応援協定に基づく夜間総合防災訓練を想定し、夜間避難訓練を実施した。

8 施設の整備

整備内容	金額	備考
食器洗浄機	847,660	養護、特養共有

9 苦情解決結果

苦情の件数	苦情の内容	結果
0 件	1 施設運営に関する事 件	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事 件	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事 件	3 1・2の内、県福祉サービス適正化委員会で、解決又は継続中のもの件
	4 施設生活に関する事 件	
	5 その他 件	

6 年度苦情件数 1 件 (苦情の内容) 職員の資質に関する事

10 年度末における土地、建物の状況

種別	建物の構造	面積
敷地		9,847.23 m ²
建物	鉄筋コンクリート造陸屋根・瓦葺 2 階建	1,899.98 m ²

※ 敷地面積は、養護、特養、旧松代デイの合計である。

尚和寮（短期入所）事業報告書

1 事業の目的と運営

介護保険法に基づいて、利用者の介護を行い、個々の能力に応じて自立した日常生活が営め、また、家族の身体的、精神的負担の軽減が図れるよう努めた。

2 施設の所在地

長野市松代町東条 94 番地 1 TEL 278-2600 FAX 215-6033

3 運営の実績

(1) 利用定員 8 人

(2) 施設の利用状況

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
開所日数(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
延利用者数(人)	164	149	148	143	158	156	180	157	176	137	135	108	1811
1日平均利用者数(人)	5.5	4.8	4.9	4.6	5.1	5.2	5.8	5.2	5.7	4.4	4.8	3.5	5.0
前年度実績	4.6	4.5	4.5	5.4	5.8	6.2	5.9	5.4	5.4	4.9	5.4	5.2	5.3
利用率(%) (延利用者数/ 開所日数×定員)	68.3	60.1	61.7	57.7	63.7	65.0	72.6	65.4	71.0	55.2	60.3	43.5	62.0
前年度実績	57.1	56.9	55.8	66.9	72.2	77.9	73.4	67.9	67.7	61.3	67.0	64.9	65.8

※ 小数第 2 位四捨五入

(3) 利用者支援の実績

① 生活支援

包括的自立支援プログラムに基づいてケアプランを作成し、各人の人格を尊重した生活支援を行った。

② いきいきサロンと称した、集団リハビリ、茶話会を通じた交流会を実施した。

4 職員数

尚和寮（特養）の職員が兼務

5 非常災害対策

(1) 非常事態を想定して、火災・水害の避難訓練を実施した。

(2) 地域との協力応援協定に基づく夜間総合防災訓練を想定し、夜間避難訓練を実施した。

6 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0 件	1 施設運営に関すること	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関すること	2 継続中 件
	3 職員の資質に関すること	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関すること	ス適正化委員会で、解決又
	5 その他	は継続中のもの 件

6 年度苦情件数 0 件

尚和寮（居宅介護）事業報告書

1 事業の目的と運営

介護保険法に基づいて、要介護者及び要支援者が個々の能力に応じて自立した日常生活が営めるよう適切な居宅介護サービス計画を作成するとともに、サービス事業者との連絡調整や介護保険施設の紹介等を行った。

2 施設の所在地

長野市松代町東条 94 番地 1 TEL 278-2600 FAX 215-6033

3 運営の実績

(1) 利用者定員（ケアマネ一人当たりの上限） 44 人

(2) 施設の利用状況

① 月別利用状況（人）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	年 計
利用者数 (人)	72	70	76	73	69	72	70	66	65	66	65	60	68.7
前年度実績	80	80	73	71	72	69	72	75	77	80	77	74	75.0
利用率 (%) (利用者数/定員)	163.6	159.1	172.7	165.9	156.8	163.6	159.1	150.0	147.7	150.0	147.7	136.4	156.1
前年度実績	114.3	114.3	104.3	101.4	102.9	98.6	102.9	107.1	110.0	114.3	110.0	105.7	107.1

※ 小数第 2 位四捨五入

② 介護認定区分状況（人）

非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
0	6	15	26	7	2	4	0	60

③ 市町村別状況（人）

長野市	須坂市	千曲市	合計
57	0	3	60

④ 年齢別状況（人）

40 代	60 代	70 代	80 代	90 代	100 代	合計
1	2	10	22	25	0	60

男性 14 人、女性 60 人 平均年齢 86.4 歳（令和 8 年 3 月 31 日現在）

(3) 利用者支援の実績

- ① アセスメントに基づいたきめ細かな居宅介護サービスを提供した。
- ② 長野市及び他市町村からの委託により認定調査を実施した。

4 職員数

() 内は兼務で内数

職種	寮長	次長	主任	介護支援専門員	書記	合計
職員数 (人)	1(1)	0	0	1	1(1)	3(2)

※ 寮長は介護支援専門員を兼ねる

5 職員研修

(1) 施設内研修

① 月ごとの研修

研修計画に基づき、虐待防止、事故防止、感染症等のテーマに沿って月1回研修を行った。

(2) 施設外研修

- ① 令和7年度管内ケアマネジャー連絡会 障害福祉サービスの基本と相談支援専門員との連携 (包括星のさと主催)
 - ② 松代若穂地区ケアマネジャー連絡会 事例検討 (松代・若穂地域包括主催) 2回
 - ③ 居宅介護支援事業所研修会 事例検討 (ケアプラザ若穂・ふれあい荘主催)
 - ④ 令和7年度長野市介護給付適正化研修会 (長野市主催)
 - ⑤ 令和7年度苦情対応システム研修会 (長野県福祉サービス運営適正化委員会主催)
 - ⑥ つながりサポーター養成講座&孤独・孤立プラネットフォーム勉強会 (県社協主催)
 - ⑦ 居宅介護支援事業所のためのBCP 感染症対策セミナーオンライン (トーカイ主催)
- 他3件

6 苦情解決結果

苦情の件数	苦 情 の 内 容	結 果
0件	1 施設運営に関する事	1 解決済み 件
	2 施設設備等に関する事	2 継続中 件
	3 職員の資質に関する事	3 1・2の内、県福祉サービ
	4 施設生活に関する事	ス適正化委員会で、解決又
	5 その他	は継続中のもの 件

6年度苦情件数 0件

令和7年度事業報告の付属明細書

- ・長野授産所について、移転新築工事を実施した。(令和7年8月1日竣工)
- ・長野授産所、篠ノ井授産所及び松代福祉企業センターの名称を、令和7年8月1日より「就労センターいろどり長野」「就労センターいろどり篠ノ井」「就労センターいろどり松代」に変更した。
- ・すまいるについて、就労定着支援事業を令和6年度をもって廃止した。